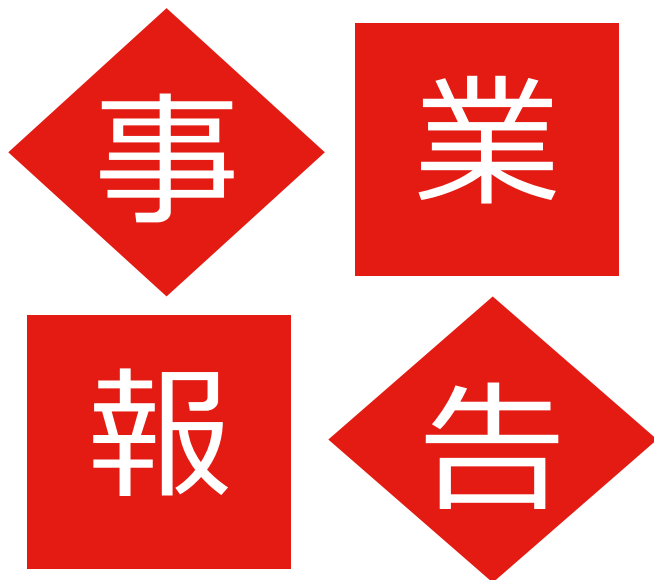


令和 5 年度



ANNUAL
REPORT

2023 April ▶ 2024 March

日本赤十字社の使命

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも、
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

わたしたちの基本原則

わたしたちは、世界中の赤十字が共有する7つの基本原則にしたがって行動します。

- 人 道：人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めます。
- 公 平：いかなる差別もせず、最も助けが必要な人を優先します。
- 中 立：すべての人の信頼を得て活動するため、いっさいの争いに加わりません。
- 独 立：国や他の援助機関の人道活動に協力しますが、赤十字としての自主性を保ちます。
- 奉 仕：利益を求めず、人を救うため、自発的に行動します。
- 単 一：国内で唯一の赤十字社として、すべての人に開かれた活動を進めます。
- 世界性：世界に広がる赤十字のネットワークを生かし、互いの力を合わせて行動します。

わたしたちの決意

わたしたちは、赤十字運動の担い手として、
人道の実現のために、
利己心と闘い、無関心に陥ることなく、
人の痛みや苦しみに目を向け、
常に想像力をもって行動します。

はじめに

日本赤十字社千葉県支部では、われわれ赤十字が担うべき「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命のもと、様々な人道的活動を展開してまいりました。

災害救護事業においては、近年、自然災害が激甚化・頻発化している中、令和5年5月11日に木更津市で震度5強が、26日には銚子市・旭市で震度5弱の地震が発生し、また、9月8日には台風13号の接近に伴い、県南部に記録的な大雨が降り、河川の氾濫や土砂災害等による被害が多数発生しました。いずれの災害も発災後ただちに支部職員は、県の災害対策本部に加わり、被災状況等の情報収集を行い、医療ニーズや災害救援物資の必要性などを確認したところでした。

また、令和6年1月1日に能登半島で発生した最大震度7の地震は、甚大な人的物的被害をもたらしました。日本赤十字社は発災直後より石川県支部を始め、全国の支部や病院から救護班や災害医療コーディネーターを被災地に派遣し、現地での救護支援活動を展開しました。千葉県支部においても石川県珠洲市に医療救護班等を派遣したほか、地域奉仕団による義援金の募集活動などが行われました。

一方、令和5年11月に奉仕団創設75周年の節目を記念して、千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会が開催されました。令和6年3月には、日本赤十字社名誉副総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下が県内の赤十字施設を御視察されました。今回の御視察は7月に開催された「第59回献血運動推進全国大会」への御臨席が叶わなかった経緯などから実現したものです。

また、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に2類感染症から5類感染症へと移行し、社会経済活動も活性化する中、救急法等講習普及事業も本格的に再開し、いのちと健康を守る知識と技術の普及に努めました。青少年赤十字事業においても、海外メンバーをベトナム赤十字社から受け入れたほか、小学生メンバーが赤十字ゆかりの地である佐賀県・熊本県を訪れ、県外メンバーとの交流等を行いました。

これらの事業推進の基盤となる社資（活動資金）募集については、多くの県民の皆様のご理解とご協力により、6億2千万円余りのご支援をいただきました。

成田赤十字病院においては、「地域に必要、信頼、期待される赤十字病院になる」というビジョンのもと、救急医療・急性期医療体制の充実に努めるとともに、地域に密着した医療を積極的に展開し、また、県内唯一の赤十字病院として、国内災害への医療救護班の派遣、国際救援活動へ職員を派遣できる体制を維持しました。

血液事業では、安全性の高い輸血用血液製剤の安定供給を図るとともに、若年層の献血協力者数が年々減少していく傾向にあるため、その対策として中学校や高等学校における出張講演会の開催、献血の仕組みの理解のための職場体験の受け入れなど、献血の意義と理解の促進を図りました。

これからも時代ごとの社会課題や地域ニーズに応える赤十字を推進し、県民の皆様の期待と要請に応じてまいりますので、今後とも赤十字事業に対する一層のご理解とご支援をお願いいたします。

令和6年6月

日本赤十字社千葉県支部

日本赤十字社千葉県支部 令和5年度事業報告

目 次

日本赤十字社千葉県支部

■災害対応記録「令和6年能登半島地震」	4
I 国内災害救護	7
II 救急法等講習普及	14
III 赤十字ボランティア	17
IV 青少年赤十字	20
V 国際活動	25
VI 赤十字への理解促進	27
VII 義肢製作所（社会福祉事業）	33
■一般会計 歳入歳出決算の概要	35

成田赤十字病院（医療事業）

■地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる	38
■医療施設特別会計 歳入歳出決算の概要	45

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

■血液事業の推進	49
----------	----

三施設の共通事項

I 事業を担う人材の育成	57
II 事業推進のための会議の開催	58
監査委員監査報告書	59

■ 事業報告体系



日本赤十字社千葉県支部

Special Report 災害対応記録 令和6年能登半島地震

令和6年1月1日16時10分、石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県志賀町、輪島市では最大震度7を観測。石川県能登地方を中心に家屋の倒壊やライフラインの途絶等甚大な被害が発生し、石川県では245人の死者がでました（4月26日現在）。

日本赤十字社では、発災直後から災害対策本部を立ち上げ、被災地への救護班の派遣や救援物資の配布など、全国のネットワークを活かし、災害救護活動を展開しました。

千葉県支部においても、発災直後から職員が支部に参集し情報収集などを行いました。また、成田赤十字病院の職員を中心に編成された医療救護班や日赤災害医療コーディネートチームを派遣するなど、災害救護活動を展開しました。



甚大な被害を受けた珠州市

1 被災地への医療救護班等の派遣

(1) 日赤災害医療コーディネートチーム

日赤災害医療コーディネートチームは、被災地の保健医療ニーズを把握し、関係機関との協議・調整を行うとともに、医療救護班の活動に関して医療救護の専門的観点から活動調整等を行うチームです。千葉県支部から2チームを石川県に派遣し、珠州市において救護班の活動調整や関係機関との連携にかかるコーディネート業務にあたりました。

派遣チーム	派遣期間	派遣場所	派遣職員	活動内容
日赤災害医療コーディネートチーム第1班	令和6年 1月8日(月) ～12日(金)	珠州市 (珠州市健康増進センター)	医師1名 事務職員2名	珠州市内避難所のアセスメント及び巡回診療を行う日赤救護班や他団体医療チーム等の活動調整
日赤災害医療コーディネートチーム第2班	令和6年 2月19日(月) ～25日(日)	珠州市 (珠州市健康増進センター)	医師1名 事務職員2名	珠州市内避難所のアセスメント及び巡回診療を行う日赤救護班の活動調整
コーディネートスタッフ	令和6年 2月19日(月) ～25日(日)	石川県庁 (石川県保健医療福祉調整本部)	事務職員1名	本災害に関連する石川県内の医療・保健・福祉の分野における情報の集約及び被災地に医療等を提供するための調整



日赤災害医療コーディネートチーム第1班



日赤災害医療コーディネートチーム第2班

(2) 医療救護班

成田赤十字病院から医療救護班を石川県に派遣し、珠洲市内に設置した救護所（臨時の診療所）の運営や避難所での巡回診療を行いました。

派遣チーム	派遣期間	派遣場所	編成内訳	活動内容
第1救護班	令和6年 1月15日(月) ～19日(金)	珠州市	医師1名 初期臨床研修医1名 看護師長1名 看護師2名 薬剤師1名 主事4名	珠洲市内に設置した救護所(臨時の診療所)の運営や避難所での巡回診療
第2救護班	令和6年 1月28日(火) ～2月1日(木)	珠州市	医師1名 初期臨床研修医1名 看護師長1名 看護師2名 薬剤師1名 主事4名	珠洲市内の避難所での巡回診療
第3救護班	令和6年 2月5日(月) ～2月9日(金)	珠州市	医師1名 初期臨床研修医1名 看護師長1名 看護師2名 薬剤師1名 主事4名	珠洲市内に設置された救護所(臨時の診療所)の運営や避難所での巡回診療



血圧を測る看護師



道の駅すずなりに開設された日赤救護所

(3) こころのケア班

こころのケア班の活動は、災害によるストレスを受けた全ての被災者を対象に、精神的なダメージ、心身の疲労、避難生活などから生ずると考えられるストレス状態の軽減を図ることを目的としています。研修により必要な知識や技術を身に付けたこころのケア要員で編成され、被災者の健康や身近な悩みなどを聞くことにより、安心感を築いていく心理的な支援と、ハンドケアや足浴などのリラクゼーション、子どもの遊び場の設置、ストレス対処法の広報活動などの社会的な支援も柔軟に考えて活動する特徴があります。必要に応じて、専門的な支援への橋渡しを行うことも重要な役割となります。

千葉県支部では、こころのケア班を七尾市に派遣し、七尾市役所において行政職員など支援者の心理社会的支援を行いました。

派遣チーム	派遣期間	派遣場所	派遣職員	
こころのケア班	令和6年 2月27日(火) ～3月4日(月)	石川県 七尾市	こころのケア 指導者1名 こころのケア 要員2名 事務職員1名	七尾市役所に設置されたリフレッシュルームにて、訪れた行政職員など支援者※の心理社会的支援を行いました。 ※支援者…被災した自治体の職員など、自らも被災者でありながら一般市民の支援を担う職業の方。



こころのケア班
(支援者の心が和らぐようマッサージする看護師)



こころのケア班
(足浴の様子)

(4) 被災医療機関の支援

被災地の医療機関では、通常の外来診療を中止せざるを得ないなど、医療の提供に深刻な影響が及んでいます。当支部では、地域医療を守るため、市立輪島病院（石川県輪島市）に成田赤十字病院の看護師を派遣しました。

派遣期間	派遣場所	派遣職員	
令和6年 2月11日(日) ～2月17日(土)	市立輪島病院 (石川県輪島市)	看護師1名 (成田赤十字病院)	病棟業務および外来業務、 日勤および夜勤業務



インフルエンザ・新型コロナウイルスの
検査を行う看護師



患者さんの血圧を測る看護師

(5) 義援金の受付

受付期間：2024年1月4日（木）から2024年12月27日（金）まで

Report 1 国内災害救護

1 大規模災害を見据えた救護体制の強化

(1) 医療救護班等の常備

医療救護班や DMAT（災害派遣医療チーム）を常備し、災害時に迅速な対応ができる体制を維持しました。

■ 医療救護班

施設	編成数	編成内訳
成田赤十字病院	12 班	医師 1 人 看護師長 1 人 看護師 2 人 薬剤師 1 人 主事（業務調整員） 2 人
千葉県赤十字血液センター	2 班	※必要に応じて、班員の増員や こころのケア要員等を加える

■ DMAT 成田赤十字病院に 2 チームを常備

■ 血液供給要員 千葉県赤十字血液センターに 2 チームを常備

(2) 災害医療に必要な知識・技術の向上

災害医療に必要な最新の知識と技術の向上を図るため、医療救護班を対象に研修会を実施しました。令和 5 年は、様々な災害へ対応が行えるよう、原子力災害対応に関する研修会に救護班要員が参加し、知識や技術の習得に努めました。また他機関の研修会に参加・協力し、連携強化を図りました。

【研修会の実施・参加】

14 回開催 延べ 115 人参加

■ 救護員研修会

■ 救護資機材習熟研修会

■ こころのケア研修会

■ こころのケア指導者養成研修会

■ 救護班要員主事研修会

■ 千葉県災害医療担当者研修会（千葉県総合救急災害医療センター主催 年 6 回）

■ CLDMAT 養成研修（千葉県主催）

■ 緊急自動車運転研修会

■ 原子力災害対応基礎研修会



救護資機材習熟研修会



原子力災害対応基礎研修会

(3) 防災関係機関との連携強化

日本赤十字社第2ブロック（関東甲越地域）総合訓練に参加し、広域支援体制の強化を図るとともに、自治体や防災関係機関が実施する訓練に積極的に参加し、DMATをはじめとする医療関係団体や、消防・警察・自衛隊といった救出救助団体等との連携強化を図りました。

【救護訓練等の実施・参加】

5回 延べ159人参加

- 第44回九都県市合同防災訓練（千葉市会場）
- 第44回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）
- 航空機事故消火救難総合訓練（NAA主催）
- 日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練（埼玉県）
- 東関東自動車道酒々井PA（上り線）防災拠点合同訓練



九都県市合同防災訓練(千葉県会場)



日本赤十字社第2ブロック支部総合訓練

(4) 救護看護師の養成

成田赤十字病院に入職した看護師に対し、赤十字の理念や基本原則に則り、災害時において救護看護師として活動できる能力を身に付けるための研修会を実施しました。

■ 災害救護看護師・主事研修会

年1回開催 31人参加

■ 県内看護大学生の災害看護教育への協力

城西国際大学看護学部の災害看護教育に協力し、災害時・緊急時に対応できる知識・技術・態度の習得のため、同学部看護大学の4年生を対象に災害看護講義・実習を実施しました。

年7回開催（講義） 100人参加

年3回開催（実習） 32人参加

■ 赤十字看護師養成のための就学支援

「日本赤十字社千葉県支部学校法人日本赤十字学園設置大学看護学生奨学金貸与制度」を設け、将来赤十字看護師を目指す優秀な看護学生の修学を支援しています。

第1学年 6人 第2学年 8人 第3学年 9人 第4学年 8人 合計 31人

2 医療救護コーディネータ力の向上

(1) 支部災害対策本部運営に関する研修や訓練の実施

災害救護活動を適切かつ迅速に実施できるように支部職員を対象とした研修会や訓練を実施し、災害対策本部の運営等に必要な最新の知識と技術の向上を図りました。

【研修会の実施・参加】

6回開催 延べ59人参加

- 支部職員対象災害救護研修会（年4回）
- 支部先遣要員対象災害救護研修会
- 救護所テント設営研修会



救護所テント設営研修会

(2) 日赤災害医療コーディネータチーム（CoT）の養成及び検討会の開催

日赤災害医療コーディネータ研修会に医師・看護師を派遣し、新たに日赤災害医療コーディネーター2名、コーディネータスタッフ1名の養成を行いました。また、千葉県支部災害医療コーディネータ検討会を開催し、日赤災害医療コーディネータチームの連携を強化しました。

【登録者数】

- 日赤災害医療コーディネーター 3人
- 日赤災害医療コーディネータスタッフ 8人

【会議の実施・参加】

4回開催 延べ27人参加

- 支部日赤災害医療コーディネータ検討会（年2回）
- 日赤災害医療コーディネータ研修会（年2回）

3 災害に必要な施設や資機材の計画的な整備

(1) 施設や資機材の整備計画

災害時における救護活動を強化するため、災害救援車両の更新や医療救護班が使用するパソコン等資機材を整備しました。

- | | |
|---------------------|-----|
| ■ 地区区分赤十字災害救援車両 | 5台 |
| ■ 成田赤十字病院 赤十字災害救援車両 | 1台 |
| ■ 災害救援物資拠点倉庫修繕 | 1棟 |
| ■ 医療救護班用パソコン | 2台 |
| ■ 災害対策本部用パソコン | 10台 |
| ■ 救護所・災対本部用資機材 | 1式 |



地区区分赤十字災害救援車両



赤十字災害救援車両

4 被災者ニーズに応じた救援物資の備蓄と配分

(1) 災害救援物資の品質管理の徹底

災害救援物資の品質維持のため、緊急セット内容品（乾電池・絆創膏）の交換や毛布（一部）のリパックを実施しました。

(2) 救援物資の備蓄と配布

災害発生時には救援物資を迅速に被災者に配布できるよう、県内 9 カ所にある拠点倉庫や地区区分に救援物資を備蓄しています。

【拠点倉庫（支部管理）9 市 9 棟、地区区分倉庫 44 市町村 54 棟】

■ 備蓄状況（支部 拠点倉庫）

救援物資名	在庫数
毛布	26,839 枚
緊急セット	725 セット
安眠セット	1,564 セット
タオルケット	990 枚

（令和 6 年 3 月 31 日現在）



災害救援物資拠点倉庫

■ 救援物資の配布

県内の火災・風水害等による被災者を支援するため、地区・分区職員の協力を得て、災害救援物資と災害見舞金等を被災者に配布しました。

被災世帯数 295 世帯

被災者への救援物資別配布状況

品名	毛布	緊急セット
数量	180	103

被災見舞金・弔慰金支給状況

	災害見舞金	見舞金（重傷者）	弔慰金
件数・金額	269 世帯 1,345,000 円	23 世帯 115,000 円	38 世帯 380,000 円

5 災害ボランティアセンターの運営能力の強化

(1) 市町村災害ボランティアセンターにおける運営能力の強化

災害ボランティアセンターの運営に係る研修会を開催し、防災ボランティアが発災時に災害ボランティアセンターの運営補助等を行うために必要となる知識とスキルの向上を図りました。

また、第44回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）で実施された災害ボランティアセンター設置運営訓練においては、赤十字防災ボランティアが災害ボランティアセンター設置・運営を補助し、災害時のシミュレーションを行いました。

【研修会の実施・参加】

3回開催 延べ 88人参加

- 防災ボランティアリーダー・地区リーダーフォローアップ研修会 2回
- 防災ボランティア地区リーダー養成研修会 1回



防災ボランティアリーダー・
地区リーダーフォローアップ研修会



防災ボランティア地区リーダー養成研修会

(2) 支部防災ボランティアセンターの運営能力の強化

千葉県赤十字防災ボランティアセンターの運営能力の向上を目的とした研修会を赤十字防災ボランティアリーダーを対象に実施しました。

【研修会の実施・参加】

1回開催 9人参加

- 防災ボランティアリーダー研修会

(3) 他団体との連携強化

千葉県災害ボランティアセンターに所属する他組織と訓練に参加するとともに、連絡会では協議や情報共有を行うことによって、円滑な連携を行うための体制強化を図りました。

- 千葉県災害ボランティアセンター連絡会（年2回）
- 九都県市合同防災訓練（千葉県会場） 災害ボランティアセンター設置運営訓練

6 地域における防災対応力の向上

(1) 防災・減災への取り組みの普及推進

■「赤十字防災セミナー」の開催

大規模災害発生時の公的支援に限界がある中で、自助・共助の力を高めて災害からいのちを守り、被害を最小限に留めるため、地域住民や関係団体を対象に「赤十字防災セミナー」や「一日赤十字」を開催し、防災・減災の普及を行いました。

【赤十字防災セミナーのカリキュラム】

- ・日本赤十字社の紹介 ・災害への備え
- ・災害エスノグラフィー ※被災者の体験を元にした災害時の追体験
- ・災害図上訓練 (DIG) ・家具安全対策ゲーム (KAG) 【新規プログラム】
- ・ひなんじょたいいけん 【新規プログラム】

No.	対 象	開 催 日	会 場	参加者数
1	東金市赤十字奉仕団・一般	令和5年6月15日(木)	東金文化会館(東金市)	80
2	赤十字防災ボランティア	令和5年7月6日(木)	千葉県赤十字会館	33
3	赤十字防災ボランティア	令和5年7月8日(土)	千葉県赤十字会館	34
4	一般企業	令和5年7月10日(月)	一般企業	70
5	一般企業	令和5年7月12日(水)	一般企業	70
6	赤十字防災ボランティア	令和5年9月24日(日)	千葉県赤十字会館	30
7	しづ市民大学受講者	令和5年9月26日(火)	佐倉市立志津公民館(佐倉市)	23
8	君津市赤十字奉仕団	令和5年10月12日(木)	小糸公民館(君津市)	37
9	赤十字防災ボランティア 第7ブロック	令和5年10月21日(土)	長浦自治会館(袖ケ浦市)	10
10	赤十字防災ボランティア 第7ブロック	令和5年11月4日(土)	わだ福祉サポートセンター(南房総市)	8
11	いすみ市ボランティア 連絡協議会	令和5年11月15日(水)	岬公民館(いすみ市)	60
12	千葉県赤十字地域 奉仕団(中央ブロック)	令和5年11月22日(水)	習志野市庁舎(習志野市)	90
13	奉仕団・防ボラ・職員	令和5年12月7日(木)	千葉県赤十字会館	15
14	高校生	令和5年12月19日(火)	船橋古和釜高校(船橋市)	650
15	赤十字防災ボランティア 第7ブロック	令和6年2月10日(土)	木更津市市民総合福祉会館(木更津市)	27
16	旭市赤十字奉仕団	令和6年2月15日(木)	あさひ市民センター(旭市)	21
17	美浜区赤十字奉仕団・ 民生委員連絡協議会	令和6年2月29日(木)	美浜健康福祉センター(千葉市)	49
18	赤十字防災ボランティア 第7ブロック	令和6年3月16日(土)	小糸公民館(君津市)	23

■「一日赤十字」における防災・減災の普及(再掲)

各奉仕団における災害時の炊き出し訓練や防災セミナー等を通じて、奉仕団自身の防災に対する知識の向上を図りました。

※詳細については、資料編 p.100 を参照

■災害に強い地域社会を目指す奉仕活動の推進

- ・各種防災訓練への参加・災害に備えた活動、防災・減災に関する研修会等を実施しました。
- ・幼稚園・保育園向け防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」による子どもたちへの防災教育の推進活動を行いました。



赤十字防災セミナー(旭市)

(2) 地域防災の担い手の養成

■ 赤十字防災セミナー指導者の養成

千葉県支部における防災教育事業の一層の推進を図ることを目的に、指導者向けフォローアップ研修会を開催し、新規プログラム（家具安全対策ゲーム、ひなんじょたいけん）の体験や実施方法等の伝達を行い、赤十字防災セミナー実施体制の強化を図りました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
防災教育事業 主任指導者研修会	令和5年4月28日(金)	本社 (Web会議形式)	1人
防災教育事業 指導者フォローアップ 研修会	令和5年7月4日(火)～5日(水)	本社 (本社201会議室)	1人
千葉県支部 防災教育事業指導者 フォローアップ研修会	令和5年12月7日(木)	千葉県支部 (6階大会議室)	17人



防災教育事業指導者フォローアップ研修会

Report 2 救急法等講習普及

1 県民の救命率と健康・安全意識の向上への貢献

(1) 一次救命処置等救急法の普及

AED の使い方を含む一次救命処置をはじめ、病気やけがの予防と応急手当を普及するため、各市区町村や千葉県警察、千葉県・千葉市教育委員会等公共機関や民間事業所及び団体と協力して講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
救急法	885回	26,370 人



救急法基礎講習



救急法救急員養成講習

(2) 水上安全法の普及

万が一の水の事故の際に命を守る水上安全法救助員を養成したほか、水の事故防止と事故に遭った際の対処や救助技術を行政や関連団体等と協力して幅広く普及しました。

講習名称	実施回数	受講者数
水上安全法	19回	868 人



水上安全法救助員養成講習Ⅰ（プール）



水上安全法救助員養成講習Ⅱ（自然水域）

(3) 健康・安全思想の普及

県内での救急法等講習会の普及を目的に、千葉県赤十字地域奉仕団との共催による「救急法フェスタ2023」を開催したほか、イオンモール幕張新都心を会場として、親子で体験する救急法や、千葉海上保安部と協力して水の事故防止を普及する短期講習を開催しました。



赤十字救急法フェスタ 2023



千葉海上保安部との短期講習

2 超少子高齢社会における高齢者及び子育て世代とその支援者のサポート

(1) 健康生活支援講習の普及

地域包括ケアへの貢献等を通じて、高齢者の自立と支援者の活動を支援するため、健康生活支援員の養成及び認知症の理解や避難生活の際の支援について短期講習を開催しました。

講習名称	実施回数	受講者数
健康生活支援講習	80回	2,454 人



健康生活支援講習支援員養成講習



避難生活支援講習（短期講習）

(2) 幼児安全法の普及

幼稚園や保育園の職員向けの講習をはじめ、市町村でのファミリーサポートセンター事業にかかる研修や地域の子育て世代を対象とした短期講習を開催したほか、赤十字幼児安全法支援員を養成しました。

講習名称	実施回数	受講者数
幼児安全法	104回	2,210 人

3 講習指導体制の充実

(1) 指導員の養成

講習普及の充実・強化を図るため、救急法指導員を養成しました。

指導員種別	養成人数
救急法指導員	31人



赤十字救急法指導員養成講習

(2) 指導員のスキルアップ研修の開催

幼稚園や保育園の職員向けの講習をはじめ、市町村でのファミリーサポートセンター事業にかかる研修や地域の子育て世代を対象とした短期講習を開催したほか、赤十字幼児安全法支援員を養成しました。

講習種別	受講人数
救急法	※書面開催
水上安全法	32人
健康生活支援講習	46人
幼児安全法	49人

(3) 講習資機材の整備

講習普及をより効率的に行うとともに、講習を開催する団体の要望に応えるため、心肺蘇生訓練用人形や AED トレーナー等の資材を整備しました。



心肺蘇生訓練用人形と AED トレーナー

Report 3 赤十字ボランティア

1 地域に寄り添う活動を実践する赤十字奉仕団の支援

県内の様々な地域課題やニーズに対して、赤十字のボランティア組織である赤十字奉仕団が奉仕団活動を通じて解決できるよう、幅広い活動を実施しました。地区・分区及び関係各所で全面的に奉仕団の支援を行い、活動しやすい環境を創作できるよう努めました。

(1) 地域における奉仕団活動への取り組み

地域課題の解決に向けて、主に下記のような奉仕団活動を実施しました。

■ 高齢者福祉・支援活動

実施奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	高齢者宅訪問活動、高齢者サロン運営・協力等の支援活動	21 奉仕団

■ 幼児・児童・生徒への福祉体験授業・防災教育等の学校支援活動

実施奉仕団	活動内容	活動状況
地域奉仕団	幼稚園・学校等での高齢者疑似体験等福祉体験指導、救急法の指導、炊き出しや防災学習による防災・減災の教育	10 奉仕団



園児に防災教育を行う地域奉仕団員

※奉仕団活動の詳細は、資料編 P96 ～ 125 参照

(2) 地域のニーズに応じた活動展開をする奉仕団の育成・強化

地域に貢献をするとともに、奉仕団の活動基盤の強化等を目的とした「ふれあいサポート事業」を実施しました。

■ 南房総市赤十字奉仕団

認知症予防カフェ（高齢者サロン）を運営し、高齢者の健康維持・促進となる活動をしました。また、カフェの運営の中で、小中高生による運営体験や高齢者交流などを実施しました。

■ 君津市赤十字奉仕団

市内保育園において、防災教育資材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」を使用し、防災・減災に関する教育を行いました。

■ 市川市赤十字奉仕団

学生ボランティアと協働で市民まつりに参加し、災害時の炊き出し訓練を実施するほか、災害時に役立つ風呂敷の使い方の体験会等を実施して、市民や学生と交流を図りながら防災の啓蒙を行いました。

■ 習志野市赤十字奉仕団

地域イベントへの協力及び赤十字ブースの出展並びに奉仕団員募集チラシ等の配布を行いながら、子どもたちの救護服着用体験やハートラちゃんとのふれあいを行いました。

2 魅力ある奉仕団活動の創出と活性化

奉仕団創設 75 周年の節目を記念して、「千葉県赤十字奉仕団創設 75 周年記念大会」を開催したほか、各奉仕団が特色ある活動を実施しました。

(1) 赤十字らしさのある奉仕団活動の創出

■ 県内各奉仕団合同での災害義援金の街頭募金活動

■ 花火大会をはじめ県内のイベントにて救護所運営を複数の奉仕団合同で実施（青年・安全・看護・特殊救護の 4 奉仕団）

■ 成田赤十字病院において入・通院される外国人患者の通訳対応等のサポート活動（語学奉仕団）



街頭募金で協力の呼びかけをする奉仕団員

(2) 人材育成

次世代の奉仕団員を育成するため、系統別・分野別の研修会を実施しました。

	研修名	概要	奉仕団参加者
支部	特別奉仕団基礎研修会	赤十字ボランティアの自覚と基礎知識を養成	参加者 14名 スタッフ 3名
	レッドクロス・ボランティアスクール（中級）	グループ活動の向上と相手を気遣う心の養成	参加者 46名 スタッフ 16名
	リーダー研修会（上級）	奉仕団の中核となるリーダーを育成	参加者 19名 スタッフ 16名
	リーダーフォローアップ研修会	上級研修の修了者をフォロー	参加者 25名 スタッフ 10名
	指導技術等研修会	学校等での高齢者福祉体験等の指導技術の取得	参加者 50名 スタッフ 12名
	ブラッシュアップ研修会【重点】	血液センターと共催で献血に関する講演	参加者 10名 他一般参加あり
本社	赤十字ボランティア・リーダー研修会	赤十字運動の推進リーダーを育成	千葉県から1名
	赤十字奉仕団支部指導講師研修会	ボランティア活動の指導者を養成	千葉県から1名

(3) 創設周年記念行事

■ 千葉県赤十字奉仕団創設 75 周年記念大会の開催

令和 5 年 11 月 7 日（火）、千葉市民会館を会場に 826 名の参加者が集い、記念大会が開催されました。

日本赤十字社千葉県支部熊谷支部長及び日本赤十字社清家社長をはじめとした来賓を迎え、式典では奉仕団活動功勞の表彰を実施したほか、「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」館長 諸田 謙次郎氏による記念講演「日本赤十字の父 佐野常民とその時代」を実施しました。



千葉県赤十字奉仕団創設 75 周年記念大会

■ 安全奉仕団創設 50 周年記念行事の開催

令和 6 年 1 月 28 日（日）、千葉県赤十字会館において「救急法レベルアップ」を開催しました。

一般参加者と救急法手技の確認を通じて、知識と技術の向上を図りました。

3 新たな赤十字ボランティアの確保

(1) 広報活動の充実強化

地域奉仕団及び各特別奉仕団は、積極的に様々な他の機関・団体等の主催するイベントに参加し、赤十字活動の PR を実施したほか、市民とのふれあいを行い、赤十字及び奉仕団の広報を実施しました。

特に、地域奉仕団では、市民まつり等へ参加したほか、地域住民を招いて「一日赤十字」を開催するなど、赤十字活動への関心・理解を深める活動を通じて交流を図りました。



市民まつりで活動 PR を実施



一日赤十字で地域住民と非常食体験でカレーを食べる

Report4 青少年赤十字

1 「気づき・考え・実行する」子どもたちの育成

(1) 青少年赤十字メンバーのリーダーシップの育成

青少年赤十字のメンバー（児童生徒）を対象に、学校生活や日常生活の中で、自ら「気づき、考え、実行する」ことのできるリーダーを養成することをねらいとしたリーダーシップ・トレーニング・センター、スタディー・センターを開催しました。

■ 地区リーダーシップ・トレーニング・センターの開催

地区	期日	参加人数
千葉市地区	7月25日(火)・26日(水)	17名(指導者含む)
葛南/東葛飾地区	8月1日(火)・2日(水)	76名(指導者含む)
印旛地区	8月2日(水)	50名(指導者含む)
山武地区	8月1日(火)・2日(水)	47名(指導者含む)
夷隅地区	8月2日(水)・3日(木)	59名(指導者含む)
西部/中央/東南/南部地区	8月1日(火)・2日(水)	21名(指導者含む)
東部地区	8月21日(月)・22日(火)	37名(指導者含む)

※実施地区全て通いでの実施となりました。

■ 千葉県青少年赤十字スタディー・センターの開催

校種	期日	参加人数
小学校	12月27日(水)～28日(木) 宿泊	48名(指導者含む)
中学校	3月16日(土)	31名(指導者含む)
高等学校	12月26日(火)～28日(木) 宿泊	12名(指導者含む)



トレセン小学校の部



トレセン中学校の部



トレセン高等学校の部

■ 全国スタディー・センターへの高校生メンバーの派遣

期日	参加人数等
3月22日(金)～26日(火) 4泊5日	主催:日本赤十字社 後援:文部科学省 会場:山梨県(東照館) 参加者 94名 (千葉県 2名)

■ 千葉県青少年赤十字大会（つどい）の開催

県内の青少年赤十字メンバーが千葉県赤十字会館に一堂に会し、各採用校での取り組みの共有と交流を深めることを目的として、非常食炊飯の体験や三角巾、ボッチャ、高齢者体験など様々なプログラムを体験しました。また、本社主催の国際交流受入事業で来日した、ベトナム赤十字メンバーと、互いの文化や活動紹介、海外の遊びを体験しました。

・開催日 11月18日（土曜日）

保育園 メンバー	小学生 メンバー	中学生 メンバー	高校生 メンバー	スタッフ	合計
2名	9名	17名	26名	39名	93名



高齢者疑似体験



ボッチャ体験



「きけんはっけん」の体験

■ 千葉県青少年赤十字高校メンバー協議会の開催

青少年赤十字の普及発展と高校メンバー相互の親善を深めることを目的として高校メンバー協議会を開催しました。

期日	会場	参加数	内容
6月16日(金)	千葉県 赤十字会館	58名	赤十字について、外国人の方との交流、他
11月8日(水)	千葉県 赤十字会館	30名	発達障がい者と身体障がい者の理解

(2) 教育現場のニーズに即したプログラムの提供

■ 職員やボランティアによる出前講座の実施

■ 赤十字救急法等講習会の開催

■ 福祉体験学習、防災体験学習の支援

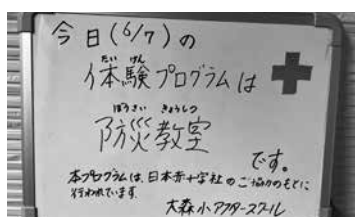
（資料編 p. ○参照）

(3) 子どもたちへの防災教育の普及推進

■ 青少年赤十字防災教育プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」の活用

校種	小学校	中学校	高等学校	合計
活用校数	5校	5校	1校	11校

■幼稚園・保育園向け防災教材「ぼうさいまちがいがし きけんはっけん！」の活用
地域奉仕団が中心となり、13園（校）で防災教育の推進を図りました。



小学校のアフタースクールで実施（青年奉仕団と地域奉仕団が協力して実施）

2 「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」等実践活動の充実・強化

(1) 地域での実践活動の充実・強化

■ 青少年赤十字研究推進校の指定と成果報告

青少年赤十字活動の充実と未採用校（園）への啓発に努め、青少年赤十字の普及を図ることを目的として、赤十字研究推進校を指定しました。

学校名	指定期間	研究主題	公開研究会
銚子市立 明神小学校	令和3年度～ 令和5年度	課題を見つけ、考え、行動する明神っ子の育成～SDGsな未来を創ることを目指して～	令和5年11月16日 明神小学校にて開催
鎌ヶ谷市立 第五中学校	令和5年度～ 令和7年度	学校の特色を生かした学校経営～青少年赤十字活動の実践を通して～	令和7年度予定
千葉モードビジネス 専門学校 高校課程	令和4年度～ 令和6年度	「グローバルイノベーション&ダイバーシティ」を体現する	令和6年度予定

■ 奉仕団による体験学習支援・活動参加機会の提供

■ 奉仕団活動による清掃活動や募金活動の地区行事・学校行事の参加機会の提供
地域での奉仕活動を推進するため、赤十字奉仕団による運営支援を行いました。

(2) 子どもたちの「国際理解・親善」の推進

■ オンラインを活用した国際交流事業の開催

ベトナム赤十字社メンバーとオンラインで開催。

■ 海外メンバーの受け入れ（本社主催）

本社主催の「JRC/RCY International Meeting, “TOKYO 2023”」（国際交流集会）に参加するベトナム赤十字社メンバー1名を迎え、青少年赤十字のつどいに参加した後、千葉県立佐原高等学校での体験学習、ホームステイ、旭市防災資料館などの見学を行いました。

・ オンライン交流国 8月21日

交流国	参加者	オンライン実施内容
ベトナム赤十字社	中学生メンバー 5名 高校生メンバー 5名 語学奉仕団 5名	(1)自己紹介 (2)文化紹介 (3)JRC活動紹介

・ 海外メンバーの支部受入 11月18日(土) ～ 11月23日(木)

受入国赤十字社	活動内容
ベトナム赤十字社 1名	(1) 令和5年度青少年赤十字つどいに参加 (2) 高校生メンバー宅でホームステイ (3) 県立佐原高等学校で体験学習 (4) 成田山新勝寺と旭市防災資料館を見学 (5) 東京ディズニーランドを体験 (6) 献血ルーム見学



オンラインでの国際交流



旭市防災資料館を見学



県立佐原高等学校で体験学習

■ 一円玉募金を通じ、他国文化を知る機会の提供

「子どもたちが自分たちのお小遣いの中から出せる金額で奉仕をしよう」と「一円玉募金」を活用した支援事業により、ネパール（手洗い場の整備、トイレなどの改善）、バヌアツ（防災教育への支援）に対し、日本赤十字社（本社）を通して募金を行いました。

・全 8 校 募金総額 78,651 円

■ 小学生メンバーを対象とした県外メンバーとの交流

日本赤十字社の前身である博愛社設立のゆかりの地である佐賀県・熊本県を訪れ、歴史をより深く学習し、設立の背景となった赤十字思想を理解するとともに、地元の青少年赤十字メンバーとの交流を通じて親睦を図りました。

・令和6年2月16日（金）から18日（日）まで

訪問場所	参加者	活動内容
日本赤十字社ゆかりの地 佐賀県、熊本県	小学生メンバー 8名 引率指導者 1名 引率職員 1名	(1)佐賀市立中川副小学校JRCメンバーとの交流会 (2)佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館見学 (3)田原坂西南戦争資料館、正念寺他見学 (4)熊本城見学、日本赤十字社熊本県支部、ジェーンズ邸訪問等 (5)大観峰、阿蘇火山博物館見学



中川副小学校での交流



田原坂西南戦争資料館見学



阿蘇山火山博物館見学

(3) 青少年赤十字メンバー卒業後の赤十字活動の継続促進

■ 青年奉仕団による赤十字活動への継続参加促進

千葉県青年赤十字奉仕団「青少年赤十字OB分団」による、スタディー・センターのスタッフ協力及びメンバーへの活動紹介などを行いました。

3 指導者（教職員）の確保と資質向上及び青少年赤十字の採用促進

(1) 教職員を対象とした階層別研修会の開催

■ 指導者対象研修会の開催と参加促進

指導にあたる教職員の資質向上を図るため、指導者の段階に応じた階層別研修会を開催しました。

期日	研修会名	参加人数	内容
5月26日（金）～ 6月30日（金）	担当者研修会	21名	防災プログラム「まもるいのち ひろめるぼうさい」を使った防災教育について研修動画をオンデマンド配信
6月15日（木）	リーダーシップ・ トレーニング・センター 指導者研修会	7名	「地区リーダーシップ・トレーニング・センター基本内容」 「スタディー・センターに向けた指導内容の共通理解について」
12月27日（水）～ 12月28日（木）	青少年赤十字 指導者研修会	6名	「校種別スタディー・センター講座見学」他
3月23日（土）	青少年赤十字 指導経験者研修会	20名	「改めて考える国際人道法」 「今後のJRC活動について」

(2) 青少年赤十字の採用促進

■ 県内全教職員を対象とした研修会の開催

期日	研修会名	参加人数	内容
4月18日(火)	校長・副校長・ 教頭等対象研修会	47名 (配信含)	「国際人道法(ジュネーブ条約)と 紛争避難者の現実から今知るべき こと
7月28日(金) 7月31日(月) 8月3日(木)	教師のための 指導力アップセミナー	延べ 63名	「グループワーク概論」「人間関 係作りの室内ゲーム」「グループ ワークトレーニング」「リーダー の育成」等

■ 千葉県及び千葉市の教育委員会との連携による青少年赤十字の認知度の向上

青少年赤十字の学校教育への採用推奨及び教職員対象研修会「校長・副校長・教頭等研修会」、「教師のための指導力アップセミナー」への参加依頼等連携して行いました。

■ 加盟推進委員による未採用校への学校訪問や教材提供

採用校への挨拶や未採用校への訪問等行いました。

■ 機関紙・指導用教材の作成による広報活動及び活動情報の提供

「1円玉募金」を題材に、機関誌を使用した学習方法等を記載し全採用校へ配布を行いました。

LReport 5 国際活動

1 緊急救援・復興支援・開発協力への支援

(1) 資金援助や人的支援の実施

赤十字の世界的なネットワークにより、世界各地で発生する紛争被害者や災害被災者に対し、緊急救援から復興支援、開発協力支援まで、切れ目のない継続的な支援を行っており、当支部もその一員として資金援助を行いました。

【資金援助】

■ ラオス救急法普及支援事業	50 万円
■ バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	100 万円
■ インドネシアコミュニティ防災強化事業	100 万円
■ 南スーダン紛争犠牲者支援事業	50 万円



バヌアツ青少年赤十字海外支援事業

(2) 安否調査の実施

ジュネーブ諸条約に基づき、日本赤十字社本社を通じて外国人行方不明者等の所在調査を、市町村の協力のもと実施していますが、令和5年度における同調査の依頼はありませんでした。

(3) 国際人道法の理解促進

赤十字ボランティア、青少年赤十字メンバー及び職員等対象の研修会において、国際人道法の内容を研修内容に盛り込み、計 13 回 392 人に対して研修会を実施したほか、12 月の海外たすけあいキャンペーンにあわせ、イオンモール幕張新都心にて「赤十字が見た人道危機 写真展」を開催し、来場者に国際人道法クイズを出題するなど、国際人道法の普及に取り組みました。



来場者に国際人道法クイズを出題

2 国際救援・開発協力要員の養成

(1) 国際救援・開発協力要員の養成及びフォローアップ

緊急救援に従事できる人材の養成を図るため、国際救援・開発協力要員の候補者が、国際救援拠点病院等が主催する各種研修会に参加しました。

行事名	期日	主催(会場)	参加者数
熱帯医学研修	オンライン研修 令和5年8月24日(木)、28日(月)	日本赤十字社 和歌山 医療センター (Web会議形式)	病院 2名
	令和5年9月1日(金)～3日(日)	日本赤十字社 和歌山 医療センター	
保健医療ERU研修	令和5年10月8日(日)～13日(金)	本社 (兵庫県広域防災 センター)	
ヘルステクニカル トレーニング	令和5年10月28日(土)～29日(日)	大阪赤十字病院	病院 1名
国際救援・開発協力 要員研修Ⅱ (IMPACT)	令和6年2月5日(月)～9日(金)	本社 (湘南国際村センター)	病院 1名

(2) 国際救援・開発協力要員の登録状況

千葉県支部	成田赤十字病院	血液センター	計
2 人	5 人	1 人	8 人

LReport6 赤十字への理解促進

日本赤十字社が国内外で行う人道的活動は、これを支持・共感する人々や企業・団体等から寄せられる活動資金で行われています。

令和5年度においても、5月・6月の赤十字運動月間を中心として、全県規模で会員増強に取り組み、個人127万9千人・法人8千法人の会員等から6億2千万円余りの活用資金（社資）の協力を得ることができました。

令和5年度活動資金募集実績額 合計 623,110,934 円（目標額：620,000,000 円）

	会員数	協力会員等	活動資金実績額
個人	19,845 人	1,259,383 人	522,517,975 円
法人	7,141 法人	973 法人	100,592,959 円

1 地区・分区（市町村）での赤十字事業の推進

地域活動の拠点となる地区・分区が行う、市町村単位での赤十字活動の一層の推進に資するため、会議や研修の開催、業務の効率・改善化等、支部からの適切なアプローチを通じて、支部と地区・分区の協力関係の維持・強化を図りました。

（1）地区・分区との連携強化

予定していた会議・研修会を全て参集型で開催し、支部と地区・分区の連携強化のため、顔の見える関係作りを進めるとともに、支部の方針や地区・分区での赤十字事業に役立つ知識・技術を伝達しました。

■ 地区・分区長会議（4月）

前年度会員増強・社資募集運動において、高い実績を上げた赤十字奉仕団を表彰しました。

- ・特別優良奉仕団表彰 22 団
- ・優良奉仕団表彰 14 団
- ・奉仕団功労表彰 12 団

■ 地区・分区新任事務委員研修会（4月）

■ 赤十字活動推進会議・研修会（8月）

■ 地区・分区事務委員連絡会議（令和6年2月）



令和5年度赤十字活動推進会議・研修会
（地区・分区職員による炊き出し研修）

(2) 地区・分区業務の改善・効率化

地区・分区配備のシステム用端末の耐用年数経過に伴い、31 地区・分区の端末、保守契約、ソフトウェアを更新しました。

また、地区・分区における業務と交付金の適正な管理や、支部と地区・分区の相互理解、課題や方針の共有を図ることを目的として、業務の自己点検及び業務実査を実施しました。

- 支部情報管理システム端末の更新（31 地区・分区）
- 地区・分区赤十字業務自己点検を実施（全地区・分区）
- 地区・分区業務実査を実施（15 地区・分区）
- 地区・分区目標額の算定方法の見直し

(3) 自治会・町内会等への働きかけ強化

自治会・町内会等の未加入世帯への働きかけとして、ポスティング型フリーペーパー「ちいき新聞」に記事・広告を掲載し、運動月間等の PR を行いました。

また、次年度以降の地区・分区における活動資金募集業務の適正化を図るため、会議・研修会等にて地区・分区職員から社資募集資材の見直しについて意見を聴取しました。

- 自治会・町内会説明会への職員の派遣
- ちいき新聞を活用した赤十字活動の紹介
- 活動資金募集資材の作成・見直し

2 個人からの活動資金の増強

会員をはじめとした協力者等に対し、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。

また、地区・分区を通じた枠組みを第一としつつ、ホームページからのクレジットカード決済による会員加入や口座振替等を促進しました。

(1) 支部からの直接アプローチの強化

- 個人あてダイレクトメールによる募集対象の拡大
- クレジットカード会社を通じた新規対象者への協力依頼
- 表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた個人に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数
	個人
金色有功章	36人
銀色有功章	67人
日本赤十字社社長感謝状	49人
紺綬褒章	7人
厚生労働大臣感謝状	11人
計	170人

■ 個人指定寄付金の募集

令和5年3月31日付総務省告示第127号による個人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、満額の45,000,000円（66件）の寄付金が寄せられました。

(2) 寄付者の利便性の向上

■ キャッシュレス決済の促進

- ・ クレジットカードによる寄付実績額 33,520,824 円
- ・ 口座振替による寄付実績額 12,025,500 円

■ チャリティーコイン募金（外貨）の実施

成田空港区内の銀行、テナントや空港周辺のホテル、外食チェーン店に設置いただき、外貨を含めた募金を実施しました。

3 法人からの活動資金の増強

会員をはじめとした協力法人等に対し、ダイレクトメールによる活動資金協力の依頼対象を拡大し、より広く赤十字活動への理解と継続的な協力の促進を図りました。

また、法人が実施する社会貢献活動の PR の支援として、創立・創業記念感謝状の贈呈や赤十字寄付金付き自動販売機の設置促進等を行いました。

■ 法人あてダイレクトメールによる募集対象の拡大

■ 地域奉仕団による訪問活動

令和 5 年度の地元企業や商店街等に対する赤十字地域奉仕団の活動資金募集実績は次のとおりでした。なお、法人社資募集全体の約 22%が地域奉仕団によるものです。

一般社資	法人社資	計
16,399,757 円	22,405,986 円	38,805,743 円

■ 表彰実績

高額寄付をお寄せいただいた法人（団体）に対し、日本赤十字社及び国から次のとおり表彰がなされました。

種別	受章者数
	法人(団体)
金色有功章	20法人
銀色有功章	84法人
日本赤十字社社長感謝状	21法人
紺綬褒章	1法人
厚生労働大臣感謝状	0法人
計	126法人

■ 法人指定寄付金の募集

令和 5 年 3 月 31 日付財務省告示第 84 号による法人指定寄付金の事業承認を得て高額活動資金の募集を行い、満額の 25,000,000 円（51 件）の寄付金が寄せられました。

■ 周年記念企業・団体からの寄付の促進

■ 寄付付き自動販売機の設置

■ サポーター登録制度の構築に係る協議

4 遺贈・相続財産寄付の強化

県民の社会貢献への意思を広く受け入れるため、遺贈・相続財産寄付に関するチラシをダイレクトメールに同封する等、遺贈・相続財産寄付の周知を行い、問い合わせがあった際、概要を説明のうえ、パンフレット等の関係書類の提供を行いました。

また、信託銀行に講師を依頼し、職員向けの遺贈・相続財産寄付の勉強会を開催し、支部職員の知識の向上を図りました。

■ 遺贈・相続財産寄付パンフレットの配布

■ 職員勉強会の開催

5 千葉県赤十字有功会の活動推進・会員増強

千葉県赤十字有功会の事務局として、下記行事等を実施し、会員の交流促進及び新規会員の加入促進を図りました。

また、創立 50 周年を迎えるにあたり、祝賀会の開催等の周年記念事業を実施しました。

- 有功章受章者に対する有功会への加入勧奨
- 有功会総会の開催
- 国内視察旅行（宿泊）の実施
- チャリティーゴルフ大会の開催
- 婦人部主催新春観劇会の実施
- 婦人部主催親睦・交流会（日帰り旅行）の実施
- 有功会創立 50 周年事業の実施
（祝賀会の開催・記念品の作成・記念誌の発行）

6 赤十字への理解を広げる広報

より多くの県民に赤十字活動を知っていただくため、新たに他企業・団体と協力しイベントを開催するなど、コロナ禍が明け精力的に広報活動を展開しました。また、Instagram の運用を始めるなど、若年層から高齢層まで幅広い世代に赤十字活動の「今」が伝わる情報発信の充実に努めました。

（1）広報紙「赤十字 NOW」の読者拡大

ホームページ上にオンライン版を掲載し、パソコンやスマートフォンでも読みやすい構成にしました。

- 広報紙「赤十字 NOW」発行部数 33,000 部（年 4 回発行）
- オンライン版「赤十字 NOW」総アクセス数 7,199 件（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

（2）イベントの出展及び開催

県域で事業展開している企業・団体が主催するイベントに積極的に出展したほか、協力してイベントを開催するなど、赤十字を知らない新たな層への認知度向上と活動普及に努めました。

【イベント出展】

- ジェフユナイテッド市原・千葉 試合会場への出展（明治安田生命協力）
- 交通安全啓発イベントへの出展（日本自動車連盟主催）
- 勝又自動車学校感謝祭への出展（勝又自動車株式会社主催）
- 柏の葉公園イベントへの出展
- 幕張豊砂駅開業 1 周年まつりへの出展
- 防災イベントへの出展（千葉市蘇我コミュニティセンター主催）



ジェフユナイテッド市原・千葉試合会場
（救急車乗車体験）



JAF 交通安全啓発イベント（救急法体験）

【イベント開催】

- イオンモール幕張新都心との年間プロジェクト「いのちと健康を守る県民参加プロジェクト」
SDGs に取り組むイオンモール幕張新都心と協働して「いのちと健康を守る県民参加プロジェクト」と題し、親子連れを対象とした救急法イベントや防災イベントなど様々な企画に取り組みました。また、5月には赤十字運動月間 CM を、12 月には NHK 海外たすけあいキャンペーン CM をモール館内に設置しているデジタルサイネージで放映する等、年間を通して赤十字活動の理解に繋がる広報活動を行いました。

イベント名	期 日	内容・参加者数
水の事故からいのちを守ろう！ 夏休み親子安全教室	令和5年7月28日（金）	水上安全法イベント 参加者数：36人
倒れた人を見つけた時あなたは どうしますか？救命体験	令和5年12月9日（土）	救急法イベント 参加者数：37人
赤十字が見た人道危機 写真展	令和5年12月10日（日）	海外たすけあいキャンペーン、 国際人道普及イベント 参加者数：111人

■ 県内三施設合同イベント「KIDS CROSS」

支部・病院・血液センター合同で、小学生を対象にした学習イベント「赤十字KIDS CROSS」を開催しました。保護者も含め約250人に、映像を通して献血の必要性や看護師の仕事内容を知っていただく機会とし、加えて応急手当の体験も行っていました。



赤十字 KIDS CROSS

■ 「赤十字ふれあい祭り」

近隣の沿道（臨港プロムナード）で実施された千葉県誕生150周年記念パレードにあわせ、千葉みなとエリアの企業・団体がイベントを同時開催しました。当支部では、赤十字活動を体験できるブースを用意し、500人を超える方に来場いただきました。



赤十字ふれあい祭り

■ 銚子地方気象台との共同防災イベント「まなぼうさい」

防災教育の普及等の協力に関する協定を締結している銚子地方気象台と協力して、イオンモール幕張新都心で、家族で学べる防災イベント「まなぼうさい」を開催しました。参加した162人のご家族にクイズやゲームを通じて楽しく防災について学んでいただきました。



防災イベント「まなぼうさい」

(3) インターネットによる情報発信

ホームページやSNSによる情報発信の頻度を向上させ、よりタイムリーな情報発信を行いました。災害対応や実施行事等の報告のほか、健康に役立つ方法や災害への備えなど、身近な赤十字をPRしました。SNSはFacebook・Twitterのほか、新たにInstagramを開設し若年層へ発信の輪を広げました。

■ ホームページ閲覧件数	353,874 件 (令和5年4月～令和6年3月)
■ Facebook 閲覧件数 (リーチ数)	10,862 件 (令和5年4月～令和6年3月)
Twitter 閲覧件数 (インプレッション数)	116,047 件 (令和5年4月～令和6年3月)
Instagram 閲覧件数 (リーチ数)	16,210 件
(令和5年8月16日～令和6年3月 ※年度途中開設)	

(4) 活動資金増強のための広報の強化

支部事業の広報に加え、活動資金への協力の依頼に特化した内容を広報し、活動資金の増強を図りました。

- bayfmによるラジオ広報 (60秒CM 15回、職員出演型CM3回)
- 新聞やフリーペーパーへの広告掲載
- 広報用資材 (クリアファイル、ティッシュ等) の配布

Report 7 義肢製作所（社会福祉事業）

1 利用者ニーズに応じた良質なサービスの提供

（1）利用者の生活環境に応じた義肢・装具の製作

利用者の高齢化などに伴う身体的状況や使用状況に合わせ、義肢を軽量化するなどの生活環境に適した義肢・装具の提供に努めました。

（2）アフターサービス・メンテナンスサービスの充実

緊急性の高い修理や調整を必要とする利用者に対して、迅速かつ誠実な対応を心掛け、サービスの維持・向上に努めました。

（3）業務管理の徹底による速やかな義肢・装具の提供

義肢業務管理システムによる利用者管理の強化と作業工程の標準化を図り、利用者への速やかな義肢・装具の提供に努めました。

令和5年度は、延べ590件の製作や修理を行いました。

【令和5年度取扱件数】

・大腿義足	42 件
・下腿義足	94 件
・義手	14 件
・装具	403 件
・その他	37 件
合 計	590 件

（4）来所困難な利用者への訪問サービス

身体的状況や生活環境により、来所できない方々に対するご自宅や施設などへの訪問サービスを実施しました。

【訪問サービス実施状況】 述べ 1,253 人



義足の適合作業

2 義肢製作所の経営の安定化

（1）新規利用者の確保

老人福祉施設などへパンフレットを配布し、施設やご自宅で不便を強いられている障がい者に対し、義肢・装具の製作や修理を行い、新規利用者の確保に努めるとともに既存利用者に対し再製作の呼びかけを行いリピーターの確保にも努めました。

（2）義肢製作所の特色を活かした経営

設立当初から得意とする義足や義手の製作に力を注ぎ、受注全体の約26%となる義足・義手の製作・修理を行いました。

3 品質管理の向上と事故防止の徹底

利用者が最良のサービスを受けられるよう、常に製作・適合技術の向上を図るとともに、学術大会や研修に参加するなど、最新の知識・技術の収集・習得に努め、より一層の安心と信頼を提供するべく取り組みました。

また今年度は、足底用の装具や靴の中敷きを製作する機材を導入しました。これまでとても労力のかかった足裏の形状加工する工程が、この機材により作業効率が劇的に向上したとともに、製品の品質向上にも繋がりました。

利用者が安全・安心に義肢・装具を使用できるよう、工程管理表による製品の管理を徹底し、事故防止に努めました。

4 障がい者福祉への理解促進

義肢製作所の活動を通じて赤十字事業への理解を深めてもらうとともに、併せて障がい者への理解や関心を深めてもらうよう体験学習や施設見学を受け入れました。

また今年度は、7月に千葉県において第59回献血運動推進全国大会が開催され、その大会にご臨席される予定だった秋篠宮皇嗣妃殿下が令和6年3月18日に千葉県赤十字会館をご訪問になり、義肢製作所もご視察いただきました。そこでは、義肢製作所の成り立ちから義肢装具の種類や業務内容など、様々なご説明をさせていただきました。秋篠宮皇嗣妃殿下から数多くのご質問をいただくとともに、「とても大切に一つひとつ作り上げられているんですね」とお言葉をいただくことができました。



秋篠宮皇嗣妃殿下ご視察

一般会計 歳入歳出決算の概要

(1) 歳入

令和5年度一般会計における歳入の決算額は、836,964,521円で、前年度に比べ110,481円の増となり、その主な内容は以下のとおりです。

当支部の主たる財源である「第1項 社資収入」の社資については、社資募集の広報活動やダイレクトメールの発送などにより、前年度に比べ18,500,341円の増となりました。しかし、前年度はトルコ・シリア地震救援金等の個人住民税控除適用の海外救援金（以下「個人住民税控除適用海外救援金」という。）56,043,846円の計上があったため、「第1項 社資収入」は前年度に比べ31,157,635円（△4.8%）の減となりました。

「第5項 繰入金収入」については、千葉県赤十字会館の修繕費用として、施設整備準備資金積立金から54,174,000円を繰り入れましたが、前年度は個人住民税控除適用海外救援金56,043,846円の会計処理（支部国際活動基金積立金からの繰り入れ）があったことから、前年度に比べ4,603,134円（7.6%）の増となりました。

「第11項 前年度繰越金収入」については、前年度に比べ4,494,947円（△9.3%）の減となりました。

(2) 歳出

歳出の決算額は、784,087,744円で、前年度に比べ9,086,976円（△1.1%）の減となり、その主な要因は以下のとおりです。

「第1項 災害救護事業費」については、令和6年能登半島地震災害の発生による救護班等の派遣により、前年度に比べ854,233円（1.2%）の増となりました。

「第2項 社会活動費」については、コロナ5類移行、救急法等講習の開催回数や参加人数の増加、青少年赤十字の国際・国内交流事業等の再開などにより、前年度に比べ24,167,842円（19.2%）の増となりました。

「第3項 国際活動費」については、個人住民税控除適用海外救援金を、令和5年度は6,385,870円、令和4年度は56,043,846円本社に送金したことにより、前年度に比べ、49,659,120円（-84.1%）の減となりました。

「第4項 指定事業地方振興費」については、前年度は、個人住民税控除適用海外救援金の会計処理（支部国際活動基金積立金への積み立て）があったため、前年度に比べ49,657,976円（△49.1%）の減となりました。

「第10項 積立金支出」については、千葉県赤十字会館の修繕を行うため、施設整備準備資金への積み立てを行わなかったことにより、前年度に比べ、21,530,775円（△32.0%）の減となりました。

「第13項 資産取得及び資産管理費」については、千葉県赤十字会館の外壁塗装、屋上防水工事を行ったため、前年度に比べ48,566,036円（600.5%）の増となりました。

■歳入の状況

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	令和4年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 社資収入	623,110,934	654,268,569	△ 31,157,635	△ 4.8
第3項 補助金及び交付金収入	3,468,957	3,436,129	32,828	1.0
第4項 災害義援金預り金収入	18,215,749	0	18,215,749	-
第5項 繰入金収入	65,567,586	60,964,452	4,603,134	7.6
第9項 資産収入	0	83,600	△ 83,600	△ 100.0
第10項 雑収入	82,921,975	69,927,023	12,994,952	18.6
第11項 前年度繰入金	43,679,320	48,174,267	△ 4,494,947	△ 9.3
合 計	836,964,521	836,854,040	110,481	0.0

■歳出の状況

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	令和4年度決算額	増減額	増減率
第2款				
第1項 災害救護事業費	72,260,026	71,405,793	854,233	1.2
災害救護事業費（義援金）	18,215,749	0	18,215,749	-
第2項 社会活動費	149,818,072	125,650,230	24,167,842	19.2
第3項 国際活動費	9,385,870	59,064,990	△ 49,679,120	△ 84.1
第4項 指定事業地方振興費	51,385,870	101,043,846	△ 49,657,976	△ 49.1
第5項 地区区分交付金支出	58,879,450	58,836,080	43,370	0.1
第6項 社業振興費	100,352,566	95,065,554	5,287,012	5.6
第7項 基盤整備交付金・補助金支出	17,422,667	10,771,359	6,651,308	61.7
第10項 積立金支出	45,851,081	67,381,856	△ 21,530,775	△ 32.0
第12項 総務管理費	121,853,536	116,633,242	5,220,294	4.5
第13項 資産取得及び資産管理費	56,654,098	8,088,062	48,566,036	600.5
第14項 本社送納金支出	82,008,759	79,233,708	2,775,051	3.5
合 計	784,087,744	793,174,720	△ 9,086,976	△ 1.1

歳入歳出差引額（翌年度繰越額）

52,876,777 円

(3) 資金の増減

来る災害に備えるため、災害等資金については、30,000,000 円を積み立て、令和5年度末残高は、750,000,766 円となりました。

また、施設整備準備資金については、千葉県赤十字会館の修繕工事を行ったため54,174,000 円を繰出し、令和5年度末残高は 100,474,381 円となりました。

■資金の増減

(単位：円)

資金別	令和4年度末 現在高	資金増減		令和5年度末 現在高
		令和5年度 繰出額	令和5年度 積立額	
災害等資金	720,000,766	0	30,000,000	750,000,766
国際救護活動資金	40,231,351	9,385,870	6,385,870	37,231,351
国際救護活動資金	979,152	0	0	979,152
支部国際活動基金	39,252,199	9,385,870	6,385,870	36,252,199
施設整備準備資金	154,648,381	54,174,000	0	100,474,381
事業準備積立金	2,007,716	2,007,716	170,000	170,000
合 計	916,888,214	65,567,586	36,555,870	887,876,498

成田赤十字病院（医療事業）

L 1 地域に必要・信頼・期待される赤十字病院になる

令和5年4月1日「地域がん診療連携拠点病院」の指定を再度受け、印旛医療圏だけでなく近隣医療圏や隣県を含めた、がん診療連携体制のさらなる充実に努めました。

また、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5月8日より「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に移行されたことに伴い院内の運用についても動向に合わせた対応を行いました。

さらに8月にはかかりつけ医や身近な医療機関からの紹介状を持っている患者さんの受診に重点を置き、手術・処置や化学療法等を必要とする外来や、放射線治療等の高額医療機器等を必要とする外来を行う医療機関である「紹介受診重点医療機関」として千葉県のホームページにて公表されました。

加えて、令和6年1月1日に石川県能登地方で発生した令和6年能登半島地震での救護活動のため、救護班・日赤災害医療コーディネートチーム・こころのケアチーム、被災医療機関支援などで職員を派遣しました。

1 高度で良質な医療の提供【選ばれる病院づくり】

(1) 診療機能の充実

当院は再指定されたがん診療連携拠点病院としての機能を果たすべく、がん治療のひとつである抗がん剤を使用した化学療法を行う通院治療センターを拡充し、令和6年3月11日にリニューアルオープンし、がん診療に関わる環境整備を図りました。

また、救命救急センターを併設する第三次救急指定医療機関として、地域の救急医療における役割を果たすべく、緊急な処置が必要な患者さんを24時間365日体制で受け入れました。

加えて、病院機能評価及び外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）の更新受審のため、職員が一丸となり病院の質改善活動に努めました。



通院治療センター

項 目	令和5年度	令和4年度
救急患者数	21,712人	19,872人
うち入院患者数	5,728人	5,588人
入院率	26.5%	28.1%
(再掲) 救急車搬送患者数	7,835人	7,992人
うち入院患者数	3,361人	3,564人
入院率	42.9%	44.6%

(2) 高度医療への取り組み

手術支援ロボット「ダビンチ」による手術、血管内治療など患者さんの負担の少ない高度医療の充実に努めました。

また、放射線治療装置（リニアック）の更新により、さらに精度の高い放射線治療である強度変調放射線治療（IMRT）が行えるようになりました。5月29日から運用を開始し、単年で3,800件を超える実施件数となりました。



放射線治療装置（リニアック）

	令和5年度	令和4年度
手術件数	14,415件	14,004件
（再掲）3万点以上手術件数	1,935件	1,826件
手術支援ロボット「ダビンチ」での手術件数	148件	151件
強度変調放射線治療（IMRT）実施件数	3,893件	—

(3) 医療安全の推進

昨年度実施した医療安全文化調査の結果を基にコミュニケーションに関する講演会を実施し、心理的安全性のある職場環境の醸成を図りました。

また、医療安全発表会では、過去の医療事故の教訓などをテーマに開催した他、医療安全研修においては引き続き e-Learning を活用し、参加率向上への取り組みを行いました。

	令和5年度	令和4年度
医療安全研修会実施回数	2回	2回
参加率	83.0%	90.3%



医療安全研修

(4) 患者満足度の向上

初診予約枠の拡大、内科専科別時間予約制の導入を行い、初心外来患者の待ち時間軽減及びサービスの向上に努めました。

患者支援センターでは、入院前から退院後まで患者さんが安心して治療やケアを受けられるよう、看護師・薬剤師・社会福祉士・管理栄養士・事務職員など多職種が連携し、患者さんやご家族をサポートしました。

また、社会福祉士を中心に各相談支援センターなど相談業務の充実に努めました。

	令和5年度	令和4年度
患者支援センターでの入院前面談件数	4,129件	4,056件
医療福祉相談室における延べ相談件数	22,843件	28,299件

患者満足度調査やご意見箱の投書などから、当院に対する評価、要望等の把握を行いました。

また、当院独自に行っていた患者満足度調査については、令和5年度から、日本医療機能評価機構による「患者満足度活用支援プログラム」を用いた調査に改め、他院ベンチマークとの比較や各部署へのフィードバックを行い、“地域に必要・信頼・期待される赤十字病院”づくりに努めました。

令和5年度患者満足度調査

	とても満足	やや満足
医師による診療・治療内容	61.7%	20.4%

※上記以外の項目については、成田赤十字病院ホームページ上で公開しております。

2 地域医療機関や地域住民との関係強化【選ばれる病院づくり】

(1) 地域医療連絡の強化

地域の先生方との「顔の見える連携」を大切にする観点から、院長・副院長や診療科部長等の医師同行による訪問の他に、事務職員による訪問を積極的に行いました。

また、医療機関に向けた情報の発信や病病連携の会、セミナー、講演会の開催などにより地域医療の質の向上に努めています。

	令和5年度	令和4年度
地域医療支援紹介率 (地域の医療機関⇒当院への患者紹介)	77.6%	71.7%
地域医療支援逆紹介率 (当院⇒地域の医療機関への患者紹介)	80.1%	73.5%
医療機関向け訪問活動	1,575 回	2,019 回
医療機関との意見交換や医療セミナーの開催 (Web 開催を含む)	12 回	14 回
登録医療機関数	753 施設	754 施設
登録医師数 (歯科医師含む)	830 人	831 人

(2) 地域住民への普及啓発と集患活動

地域の皆さんが健康で安心して暮らせるよう、健康診断による疾病の早期発見、公開健康講座 (対面型) や出前講座、成田ケーブルテレビ放送の健康番組への出演、子育て層を対象としたイベントの開催など、健康増進に寄与する活動を行いました。

また、Instagram を再開し、X (旧 Twitter)、Facebook の3つの SNS ツールを活用し、積極的な情報発信を行いました。

加えて、地域の企業・団体が主催するイベントにも積極的に参加し、当院のブランディング向上と集患に向けた取り組みを行いました。

	令和5年度	令和4年度
健診受診者数	8,092 人	8,321 人
(再掲) 2 日ドック	500 人	588 人
1 日ドック	3,325 人	3,187 人
事業所健診等	4,267 人	4,546 人
公開健康講座 開催回数	9 回	9 回
公開健康講座 延べ参加数	556 人	829 人
出前講座 開催回数	23 回	21 回
SNS (Instagram、X、Facebook) 更新回数	246 回	187 回



イオンモール主催イベントへの参加

3 人財の確保と育成【働きたいと思える病院づくり】

(1) 人財確保

千葉大学をはじめとする関係大学（病院）との関係強化を図り、医師の確保に努めました。

また、千葉県への就職意識の高い医学生を対象とした病院説明会、県内の看護大学等への訪問活動、各職種における病院見学の積極的な受け入れなど、人財の確保と病院機能の維持向上に努めました。

	令和5年度	令和4年度
医師数	243 人	240 人
(再掲) 専門医	165 人	157 人
(再掲) 初期臨床研修医	43 人	40 人
看護師数	721 人	730 人

(2) 人財の育成

初期臨床研修医への勉強会のテーマ数を拡充し、次世代の医療を担う医療人の育成に努めました。

また、会場とオンラインを併用したハイブリット型の研修会や各部門主催による多職種研修会を積極的に開催することで、参加率向上及び幅広い知識と技術の習得を図りました。

	令和5年度	令和4年度
専門看護師	3 人	1 人
認定看護師	24 人	25 人



新人看護師研修

(3) 働き方改革の推進

職員が働きたいと思える病院を目指し、職員が安全で心身ともに健康的に勤務できる快適な職場環境の充実を図るとともに、職員意識調査を実施しました。

また、医療従事者勤務環境改善委員会を中心に、医師をはじめとする医療従事者の働き方改革の推進に向け、問題点を洗い出し、業務の改善等に取り組みました。

仕事のやりがいを感じている職員 (職員意識調査)	令和5年度	令和4年度
	65.2%	72.6%

4 危機管理体制の強化【病院機能の強化】

(1) 災害・非常事態への対応力強化

常備救護班 12 個班、DMAT2 チームによる即応体制を堅持し、医療資機材の定期的な点検・整備を行うなど、万全な体制を維持しました。

また、行政機関や成田国際空港等が主催する訓練に積極的に参加し、関係機関との連携強化を図りました。

その他、災害救護看護師・主事養成研修会やこころのケア研修会等の様々な研修会を開催し職員の育成を図るとともに、院内で大規模災害時対応訓練を実施することにより病院の災害対応力の向上を図りました。

昨今、医療機関に対するサイバー攻撃が増加しており、診療が停止する事案が発生したこと、また、医療に関する患者の個人情報などが窃取されるなどの甚大な被害がもたらされる可能性があることから、職員に対して、情報セキュリティ研修を実施しました。

情報セキュリティ研修 参加率	令和5年度	令和4年度
	64.9%	74.3%



大規模災害対応訓練

(2) 感染症管理体制の強化

空港検疫所からのエボラ出血熱疑い患者の受入れを想定した「エボラ出血熱疑い患者受入訓練」を行い、多職種間の連携が円滑に図られているかなどを確認しました。

また、地域の医療機関、医師会、保健所等との合同カンファレンスや施設訪問などを行い、情報共有や連携強化を図り、地域の感染予防に努めました。

加えて、流行性感染症や耐性菌の拡大防止においては、医療職のみならず警備員や清掃スタッフなど幅広い職員を対象に研修を実施し、感染防止対策に努めました。



成田国際空港検疫所合同訓練

(3) コンプライアンスの強化

個人情報保護やハラスメント防止対策として、外部講師を招いての研修や e-Learning での研修を実施するとともに、個人情報の取り扱いについては、定期的に注意喚起を行い、情報漏洩の防止に努めました。

(4) デジタル環境の整備

電子カルテシステムの機能追加や機能向上を目的としたバージョンアップを行い、業務の効率化等を図りました。

また、令和3年度に導入した、本社でネットワークを一元的に管理する「全社統合情報システム」の安定稼働と情報セキュリティの強化に努めました。

5 経営基盤の強化【病院機能の強化】

(1) 収益確保

安定的な収益確保を図り経営基盤を強固なものとするため、適正な入院期間で診療・医療資源の投入促進、病床・手術室の効率的な運用などに努めました。

また、経営コンサルタントと共同し診療報酬における新たな加算を取得するなどの経営改善に取り組むことで、患者一人一日あたりの入院・外来診療単価が向上しました。

	延患者数	1日平均	令和4年度延患者数
入院	210,863 人	576.1 人	205,382 人
外来	269,797 人	1,114.9 人	267,801 人

主な重要評価指標 (KPI)	令和5年度	令和4年度
新入院患者数	15,390 人	14,539 人
一日平均	42.0 人	39.8 人
平均在院日数(一般) 届出数値	12.6 日	12.9 日
入院期間ⅠⅡ退院割合	71.5%	70.3%
病床利用率	90.9%	86.0%
入院診療単価(精神神経科含む)	81,676 円	79,270 円
外来診療単価	27,336 円	25,433 円
修正給与負担率	89.9%	89.4%



経営コンサルタントとの会議

(2) コスト管理

主要会議や院内広報誌等において、高騰が続く物価と光熱費などの状況やその対策などを職員に共有することで、職員一人ひとりのコスト意識を高める取り組みを行いました。また、各委員会や部門の活動においては、ペーパーレス化を試行するなど積極的に費用削減に取り組みました。

さらに赤十字病院のグループメリットを活かし、医療材料の共同購入、照明のLED化を継続して取り進め光熱費の削減を図るとともに、医療機器の整備や施設改修などを計画的に行いました。

(3) 経営管理体制の強化

事業計画とその進捗状況を可視化（一覧化）し、定期的に職員に伝えることで共通の認識と課題を共有し、課題対策に向けた取り組みを行いました。

L 2 医療施設特別会計

(1) 収益的収入及び支出

令和5年度の収入は、決算額 26,809,558,521 円で、前年度に比して 35,878,680 円 (0.1%) 減少しました。

これは、経営改善による各種加算の取得や血液疾患など高額医薬品を使用した治療の増加により、患者1人1日あたりの診療単価が増加したことや、患者数の増加により主要な収入である医業収益が前年度に比して 1,463,985,664 円 (6.2%) と大きく増加しましたが、新型コロナウイルス感染対策事業補助金（病床確保支援事業）が減少したことにより、医業外収益が前年度に比して 1,400,776,886 円 (46.5%) の減収となったことが主な要因です。

一方支出は、決算額 27,438,241,167 円で、前年度に比して 1,569,510,840 円 (6.1%) と大幅な増となりました。

これは、血液疾患などの高額な医薬品の使用増加により材料費が増加したこと、また、退職給付引当金繰入額による給与費の増加に加え、前年度に整備した放射線治療システム（リニアック）にかかる減価償却費が増加したことにより、医業費用が前年度に比し 1,650,250,182 円 (6.6%) の増となったことが主な要因です。

この結果、令和5年度の病院全体の収入支出差引額は 628,682,646 円の損失を計上する結果となりました。

(2) 資本的収入及び支出

令和5年度における固定資産の主な整備費については、建築から23年経過した外壁の補修工事や、通院治療センターの増床に伴う改修などに 1,366,881,936 円を計上しました。

また、既借入金のうち当期の償還額として 79,575,000 円、コージェネレーション設備や医療情報システム等のリース料として 366,006,301 円、非常用発電機更新工事等による割賦支払いとして 32,507,196 円を計上しました。

なお、この財源は、借入金、補助金、自己資金となります。

1 収益的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収益				
第1項 医業収益	25,185,886,793	23,721,901,129	1,463,985,664	6.2
第2項 医業外収益	1,613,899,225	3,014,676,111	△ 1,400,776,886	△ 46.5
第3項 医療社会事業収益	8,857,840	9,052,332	△ 194,492	△ 2.1
第4項 付帯事業収益	0	18,249,907	△ 18,249,907	△ 100.0
第5項 特別利益	914,663	81,557,722	△ 80,643,059	△ 98.9
合 計	26,809,558,521	26,845,437,201	△ 35,878,680	△ 0.1

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費用				
第1項 医業費用	26,807,232,159	25,156,981,977	1,650,250,182	6.6
第2項 医業外費用	279,113,661	311,700,343	△ 32,586,682	△ 10.5
第3項 医療奉仕費用	350,742,726	301,516,881	49,225,845	16.3
第4項 付帯事業費用	0	22,971,938	△ 22,971,938	△ 100.0
第5項 特別損失	3,005,095	73,562,537	△ 70,557,442	△ 95.9
第6項 法人税等	△ 1,852,474	1,996,651	△ 3,849,125	△ 192.8
第7項 予備費	0	0	0	0.0
合 計	27,438,241,167	25,868,730,327	1,569,510,840	6.1

収支差引額 △ 628,682,646 円

2 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院収入				
第1項 固定負債	837,581,716	1,092,849,408	△ 255,267,692	△ 23.4
第3項 その他資本収入	1,007,388,717	725,077,678	282,311,039	38.9
合 計	1,844,970,433	1,817,927,086	27,043,347	1.5

(支 出)

(単位：円・%)

科 目	令和5年度決算額	前年度決算額	増減額	増減率
第2款 病院費				
第1項 固定資産	1,366,881,936	1,332,695,868	34,186,068	2.6
第2項 借入金等償還	478,088,497	485,231,218	△ 7,142,721	△ 1.5
合 計	1,844,970,433	1,817,927,086	27,043,347	1.5

千葉県赤十字血液センター（血液事業）

L 1 血液事業の推進

1 輸血用血液製剤の安全性・品質の向上と適正な輸血療法の推進

(1) 輸血用血液製剤の安全対策と品質向上

輸血治療を必要としている方が安心して輸血を受けられる高品質の製剤を提供するため、献血受入れから供給までの各工程で安全対策を実施しました。また、新型コロナウイルスの体内での潜伏期間を考慮した安全対策（献血制限）を実施しました。

- 安全な輸血実施のための献血（400mL 献血由来・成分献血由来）血液確保
- 輸血感染症防止のための安全対策の実施
- 新型コロナウイルス感染症対策として該当する症状等の確認強化
- 品質向上の取り組み（GMP※¹ 遵守のための教育訓練・自己点検）実施

(2) 安全で適正な輸血療法の推進

- 輸血に関する情報提供
 - ホームページ・印刷物・動画等の提供
 - 医療施設内勉強会の開催
- 医療施設内輸血療法委員会参加
- 行政・医療機関との連携
 - 医療機関との情報共有や意見交換
 - Web を活用した学術講演会の開催



医療機関向け情報提供



院内説明会

2 安定的・効率的な供給体制

(1) 輸血用血液製剤の供給体制の充実

県内3カ所の供給施設において輸血用血液製剤をその種類に応じて適切に保管し、各医療機関の要請により迅速に供給しました。令和5年度は輸血用血液製剤受注業務の効率化に向けた医療機関におけるWEB発注システムの運用を推進しました。

また、赤血球製剤の有効期間が採血後28日間に延長されたことにより、より安定的な供給体制の構築が可能となりました。

■ 千葉県内供給3施設からの供給比率

千葉県赤十字血液センター〔船橋市〕 (61.3%)

千葉港事業所〔千葉市〕 (32.0%)

鴨川供給出張所〔鴨川市〕 (6.7%)

■ 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤^{※2}の確保と供給

■ WEB発注システムの運用推進

■ 赤血球製剤の有効期間延長（令和5年3月13日採血分から）

(2) 広域需給管理による安定供給

輸血用血液製剤の在庫をブロックセンターで広域的に管理し、安定供給と有効活用に努めました。

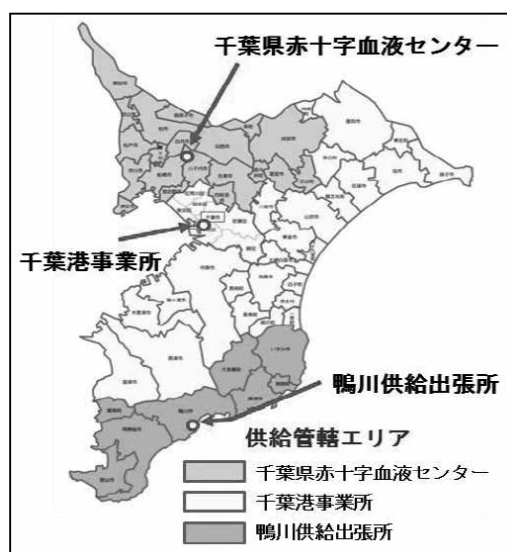
なお、在庫状況に応じて、一時的な減少が生じた際には、他ブロックからの需給調整により対応しました。

■ 血液製剤在庫（製品別・血液型別）の過不足対応

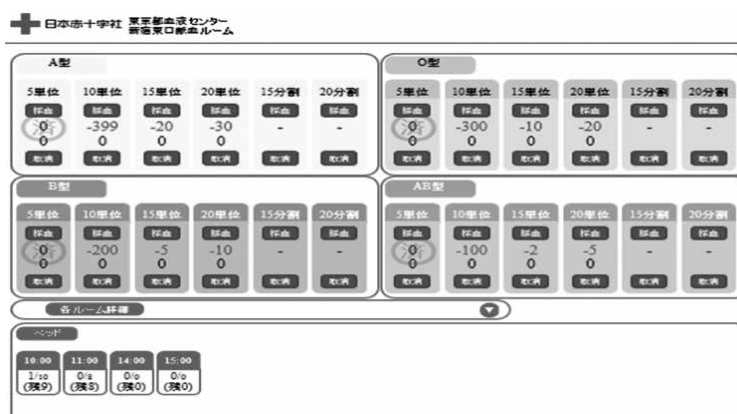
ブロック血液センターと連携した需給管理

血小板採血調整システム^{※3}の活用

採血調整連絡による採血強化等の情報共有



施設別供給エリア



血小板採血調整システム

(3) 輸血用血液製剤の需要と供給実績

千葉県においては新型コロナウイルス感染症の影響は限定的で、令和4年度に引き続き、令和5年度においても前年度以上の供給実績となりました。また、需給バランスを維持しながら、医療機関の動向に基づき輸血用血液製剤の在庫数の適正化を図りました。

令和5年度供給実績(輸血用血液製剤)

(単位:本)

製剤名	実績数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
全血製剤	0	0	-	0	-
赤血球製剤	168,187	168,900	99.6%	167,563	100.4%
血漿製剤	52,160	52,602	99.2%	52,865	98.7%
血小板製剤	39,368	35,936	109.6%	36,776	107.0%
合計	259,715	257,438	100.9%	257,204	101.0%

3 安定的・効率的な献血血液の確保

(1) 献血者や献血協力団体への協力依頼

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置づけが5類に移行したことから、中断されていた多くの団体で献血実施が再開となり、血液を安定的に確保することが出来ました。

また、献血ルームでの成分献血予約だけでなく、全血献血予約や採血バスでの献血予約を継続して推進したことで、効率的かつ安定的な献血者確保に繋がりました。

■ 県・市町村・団体との連携による協力依頼(協力団体数:1,051団体)

市町村等のSNSを通じて積極的に献血情報を発信

■ 献血予約の推進(千葉県全体の予約率は53.8%*)

* 献血予約率:献血者のうち、予約献血者の占める割合(不採血者含まず)

(2) 献血環境等の整備(6つの献血ルームと10台の採血バスで献血を実施)

■ 採血バス、採血装置、検査機器等の更新

■ 献血会場における身体障害者補助犬の受け入れ明示

■ 安全・安心な献血環境の設営

(3) 献血者の安全対策

■ 採血副作用予防対応

献血にご協力いただく方の健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の策定

献血者の不安の払拭(事前説明や声掛けの実施)や十分な水分補給の依頼

移動採血バス会場および献血ルームにおける採血前検査の指先穿刺導入

全血採血中の下肢筋緊張運動^{*4}のお願い

採血副作用手順に基づく教育訓練の実施

(4) 献血Web会員サービス^{*5}(愛称:ラブラッド)の活用

■ 献血要請・献血予約

メール等を用いた円滑な要請。献血予約による献血協力の安定化。

■ 会員数の増強(年度末会員数259,385人、[28,895人増])

(5) 血液事業の理解促進

献血の必要性や実態を知っていただくため、輸血治療を受けた患者さんの声を広く届ける「LOVE in Letter」の取り組みを実施しました。また、将来の献血を担う若年層に対する取り組みとして、千葉県高等学校文化連盟放送コンテストに共催し、赤十字特設部門を設けることでコンテストに参加する高校生が献血について考えるきっかけ作りを行うとともに、大学・高校・中学校における献血セミナーの実施や日本赤十字社千葉県支部、成田赤十字病院と連携した小中学生対象の職業講話を実施しました。

■ 「LOVE in Letter」（輸血を受けた患者さんと献血者の想いを伝える取り組み）

■ 各種キャンペーン・イベントの実施

「つなげ、その「ち」から」、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」

■ 若年層に対する取り組み

献血セミナー等実施数 23 校、延べ 4,724 名

職場体験等実施数 11 校、延べ 120 名

学校（大学・専門学校・高校）献血実施数 69 校、延べ 164 会場

■ 第 59 回献血運動推進全国大会

■ 令和 5 年度献血推進啓発作品表彰式・日赤献血功労者等感謝状贈呈式

(6) 採血実績

医療機関の需要が多い 400mL 献血、高単位血小板成分献血を中心にご協力をいただきました。また、血漿を原料とする分画製剤の需要に応じた必要量を確保するため、血漿成分献血の協力を促しました。

令和 5 年度は、企業への事前推進の強化や県・市町村との連携、赤十字奉仕団やライオンズクラブ等の協力団体からの継続的なご協力をいただき、安定的な献血協力に繋がりました。

■ 医療機関から需要の高い 400mL 献血・高単位血小板成分献血

■ 需要に応じた採血により輸血用血液製剤を有効活用

令和 5 年度採血実績

（単位：人）

献血種別	採血人数	計画数	計画達成率	前年度実績	対前年度比
400mL 献血	157,984	153,050	103.2%	152,416	103.7%
200mL 献血	5,841	4,004	145.9%	5,974	97.8%
血漿成分献血	45,929	43,312	106.0%	49,402	93.0%
血小板成分献血	26,271	26,216	100.2%	24,468	107.4%
合計	236,025	226,582	104.2%	232,260	101.6%



移動採血車



献血セミナー実施

4 骨髄バンクドナー登録事業の普及啓発

～白血病等の血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を必要としている患者さんのため～

白血病など血液難病の治療に有効な造血幹細胞移植を普及啓発するため、関連情報をホームページに掲載したほか、県内6カ所の献血ルームや移動献血会場における献血並行型登録会を実施し骨髄バンクドナー登録の機会を確保しました。

- 国、県及び関係機関とともに普及啓発
ホームページやSNSを活用した情報発信
- 県内6カ所の献血ルームにおける骨髄バンクドナー登録受付
- 移動採血会場における献血並行型登録会の実施

令和5年度骨髄バンクドナー登録状況

項 目	令和5年度	令和4年度	増減
献血並行型登録会実施回数	407回	338回	69回
新規登録者数	2,121人	2,104人	17人
登録者(実数)	20,870人	19,756人	1,114人



献血並行型登録会

※ 1 GMP

「Good Manufacturing Practice」の略称で、「医薬品及び医薬部外品の製造管理及び品質管理の基準」を指しており、医薬品の製造をする者が守るべき内容を定めたもの。

※ 2 医療機関の需要に合った輸血用血液製剤

輸血で強いアレルギー反応を起こす患者向けの洗浄血小板、血小板の輸血効果が減弱した患者向けのHLA適合血小板、出産後に交換輸血が必要な新生児向けのO型赤血球とAB型血漿を混ぜた合成血等がある。

※ 3 血小板採血調整システム

関東甲信越ブロック血液センター管内の総血小板採血必要数をブロック内で確保するため、ネットワークシステムを利用して、採血依頼に対する血小板採血状況をリアルタイムに把握し、迅速な採血強化等の対応を実施している。

※ 4 下肢筋緊張運動

全血献血(400mLと200mL献血)ご協力の方を対象に、採血の前後に下肢筋緊張運動を実施いただいている。この運動は、採血ベッド上で足を交差した状態で足の筋肉に力を入れることと緩めることを繰り返す行うことで、全身の血流が良くなり、献血に伴う気分不良やめまい等の副作用を予防する効果がある。

※ 5 献血 Web 会員サービス

検査サービス通知をはじめとした各種情報の提供機能や、全国の献血施設のWeb予約機能など献血者に魅力的なサービス機能に加え、血液の確保が難しい時や、特定の血液を必要とする患者が発生したときに確実に医療機関に血液製剤をお届けできるように、血液センターからメールなどでスムーズに献血のお願いをさせていただく機能を有している。愛称の「ラブラッド」は、一般公募により決定したもので、「愛＝ラブ」と「血液＝ブラッド」を組み合わせた造語である。

【公式】献血ルームフェイス
@face_kenketsu

本日骨髄バンクドナー登録会実施中/
説明員の方が丁寧にご案内して下さいます👤バンク登録だけでも出来ますのでご興味のある方は是非お話を聞きにきてください👉

本日の献血ルームフェイス👤
成分👤 終日満床です👤
全血👤 大募集中です👤ご協力お願いします!!
(お問合せ: 047-460-0521)

SNSによる登録会発信(献血ルームフェイス)

三施設の共通事項

L 1 事業を担う人材の育成

1 専務系総合職の採用

赤十字関係三施設（支部、病院、血液センター）に勤務する専務系総合職の採用を合同で実施しました。

■新卒採用 6 人

2 研修会の開催

赤十字の使命と自覚を持ち、県民から寄せられる期待に応えられる人材を育成することを目的に、赤十字関係三施設合同で各種研修を実施しました。

研修名	会場	開催日	参加人数
専務系新規採用職員研修	支部	4月4日・5日	支部 1人 病院 8人 センター 4人 計 13人
多職種対象新規採用職員研修	成田市文化芸術センター	4月4日	病院 115人 センター 8人 計 123人
新規採用職員研修 (実地研修)	支部 病院 センター	6月20日 7月21日 10月16日	支部 1人 病院 9人 センター 4人 計 14人
1年目 フォローアップ研修	支部	12月14日・15日	支部 1人 病院 7人 センター 2人 計 10人
2年目 フォローアップ研修	支部	1月17日・18日	病院 5人 センター 6人 計 11人
中堅職員研修	成田日赤	9月21日・22日	支部 2人 病院 15人 センター 4人 計 21人
新任係長級研修 (日本赤十字社 第2ブロック支部共同開催)	WEB	① 7月3日・4日 ② 7月13日・14日 ③ 7月24日・25日	支部 2人 病院 14人 センター 6人 計 22人
既任係長級研修	支部	2月19日・20日	病院 18人 センター 2人 計 20人
新任課長級研修 (日本赤十字社 第2ブロック支部共同開催)	WEB	① 8月3日・4日 ② 8月9日・10日	支部 7人 病院 2人 計 9人
中堅幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	9月1日及び ① 9月6日～8日 ② 9月11日～13日 ③ 10月25日～27日	病院 1人 センター 1人 計 2人
基幹幹部職員養成研修 (本社主催)	WEB	10月11日及び ① 10月16日・17日 ② 10月23日・24日	病院 1人

L 2 事業推進のための会議の開催

1 評議員会の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算、事業報告・決算等を審議いただきました。

(1) 第1回（令和5年6月）

- 日本赤十字社代議員選出に関する件
- 日本赤十字社千葉県支部副支部長選出（再任）に関する件
- 令和4年度支部事業報告（案）及び一般会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 第1次支部中期事業計画の評価結果（案）に関する件
- 令和4年度医療事業報告（案）及び医療施設特別会計歳入歳出決算（案）に関する件
- 第1次医療中期事業計画の評価結果（案）に関する件
- 令和4年度血液事業報告（案）に関する件

(2) 第2回（令和6年2月）

- 日本赤十字社代議員選出に関する件
- 日本赤十字社千葉県支部支部長選出（再任）に関する件
- 日本赤十字社千葉県支部監査委員選出（再任）に関する件
- 令和6年度支部事業計画（案）及び一般会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和6年度医療事業計画（案）及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）に関する件
- 令和6年度血液事業計画（案）に関する件

2 参与会議の開催

赤十字関係三施設の事業計画・予算等について意見をいただきました。

- 令和6年度日本赤十字社千葉県支部（支部、病院・血液センター）事業計画並びに一般会計及び医療施設特別会計歳入歳出予算等についての意見聴取
- その他必要な活動（業務）の報告等

3 監査委員監査の開催

赤十字関係三施設の業務の管理及び執行並びに会計を監査するため、令和5年5月監査委員監査を開催し、赤十字関係三施設の事業報告・決算を監査いただきました。

監査委員監査報告書

私たち監査委員は、日本赤十字社定款第62条第4項の規定に基づき、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における千葉県支部の業務の管理及び執行並びに会計を監査したので、その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監査委員は、支部長等並びに当支部において事業を実施している支部事務局並びに成田赤十字病院、千葉県県赤十字血液センターの幹部職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、次の方法で監査を実施いたしました。また、当該事業年度にかかる歳入歳出決算報告書について検討いたしました。

ア 事業年度終了後に支部事務局及び各施設の担当職員から事業実施状況の報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

イ 一般に公正妥当と認められている監査の基準に準拠し、必要と認めた監査手続を実施しました。

ウ 日本赤十字社が会計の監査を委託している監査法人の当支部にかかる監査概要の内容を確認しました。

2 監査の結果

(1) 当支部は、支部事務局及び各施設が一体となって事業を実施し、会員、ボランティア、寄付者、利用者、患者、献血者その他一般市民の赤十字への期待に応えているものと認めます。

(2) 歳入歳出決算報告書は、支部事務局及び各施設（歳入歳出決算報告書を作成しない千葉県赤十字血液センターを除く。）の収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和6年5月21日

日本赤十字社千葉県支部

監査委員

吉田利雄

監査委員

田中昌夫

令和 5 年 度

事業報告書（資料編）

目次

1	日本赤十字社千葉県支部現勢	65
2	日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿	66
3	災害救護事業の実績	
(1)	医療救護班等への研修	67
(2)	訓練参加状況	68
(3)	災害救護用資機材整備状況	69
(4)	災害救護物資備蓄倉庫整備状況	69
(5)	災害救援物資支部拠点倉庫別内訳	70
(6)	災害救援物資保管倉庫等地区区分内訳	71
(7)	災害救援物資備蓄状況	72
(8)	義援金取扱実績	73
(9)	防災ボランティア研修	73
(10)	赤十字防災ボランティア登録状況	73
4	医療事業の実績	
(1)	入院・外来患者取扱状況	74
(2)	救急医療の状況	75
(3)	救命救急センター取扱患者数	76
(4)	診療科別手術実施状況	77
(5)	検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況	78
(6)	職員数とその構成	81
(7)	医療機械・その他備品整備表	81
(8)	医療社会事業の状況	82
5	血液事業の実績	
(1)	血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）	90
(2)	献血者受入状況	91
(3)	施設別・性別献血者数	91
(4)	献血ルーム別・性別献血者数	91
(5)	年齢別・性別献血者数	91
(6)	職業別・性別献血者数	92
(7)	年度別血液製剤供給単位数の推移	92
(8)	年度別献血者数の推移	92
(9)	献血啓発活動状況	93
6	救急法等講習会の実績	
(1)	救急法等講習会実施状況推移	95
(2)	救急法等講習指導員の養成	96
(3)	講習指導員の指導力の強化	96
(4)	健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力	96

7	千葉県赤十字奉仕団活動実績	
(1)	千葉県赤十字地域奉仕団活動報告	97
(2)	千葉県青年赤十字奉仕団活動報告	111
(3)	千葉県赤十字安全奉仕団活動報告	112
(4)	千葉県赤十字看護奉仕団活動報告	114
(5)	千葉県赤十字語学奉仕団活動報告	116
(6)	成田赤十字病院ボランティア会活動報告	119
(7)	千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告	121
(8)	千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告	123
(9)	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告	125
8	青少年赤十字活動	
(1)	教材・資材の提供	127
(2)	防災・福祉体験学習、防災講話等	127
9	義肢製作所の事業実績	
(1)	出張・訪問相談の推移	130
(2)	補装具等の製作・修理状況の推移	130
(3)	補装具別取扱件数の推移	130
10	社資及び会員・協力会員募集の実績	
(1)	社資募集実績	131
(2)	赤十字会員・協力会員募集実績	132
(3)	地域奉仕団扱い社資募集実績	133
11	日本赤十字社千葉県支部機構図	134
12	日本赤十字社千葉県支部事務局組織図	135
13	成田赤十字病院組織図	136
14	千葉県赤十字血液センター組織図	141
15	赤十字奉仕団役員名簿	142
16	千葉県赤十字有功会役員名簿	145
17	赤十字奉仕団支部指導講師名簿	145
18	千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿	146
19	千葉県青少年赤十字組織図	147
20	千葉県青少年赤十字採用校一覧	148
21	千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿	151
22	千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿	152

1 日本赤十字社千葉県支部現勢

1 沿革

明治25年(1892)11月16日 千葉県委員部設置
(その後、明治29年に「千葉支部」と、昭和27年に「千葉県支部」と改称)
昭和23年(1948) 2月 1日 成田赤十字病院開設
昭和27年(1952)11月15日 義肢製作所開設
昭和39年(1964) 1月15日 千葉県赤十字血液センター開設
昭和53年(1978) 4月 1日 成田赤十字看護専門学校開設
平成27年(2015) 3月31日 成田赤十字看護専門学校廃止

2 名誉職

支 部 長	熊 谷 俊 人
副 支 部 長	黒 野 嘉 之
	井 崎 義 治
	萩 原 博
監 査 委 員	岩 田 利 雄
	田 中 昌 夫
参 与	添 谷 進
	高 梨 み ち え
	富 塚 昌 子

3 会 員 個 人 19,845 人
法 人 7,141 法人

4 社 資 623,110,934円

5 評 議 員 72人

6 代 議 員 6人

7 青 少 年 赤 十 字 246校(園)

幼稚園・保育所(園)	16園
小 学 校	95校
中 学 校	65校
高 等 学 校	70校

8 赤 十 字 奉 仕 団 67団 5,855人

地 域 奉 仕 団	59団	5,013人
青 年 奉 仕 団	1団	176人
安 全 奉 仕 団	1団	313人
看 護 奉 仕 団	1団	36人
語 学 奉 仕 団	1団	46人
病 院 ボ ラ ン テ ィ ア 会	1団	39人
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	25人
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	16人
青少年赤十字賛助奉仕団	1団	191人

9 防 災 ボ ラ ン テ ィ ア 428人

リ ー ダ ー	20人
地 区 リ ー ダ ー	209人
一 般 登 録 者	199人

10 救急法等の講習

	講習回数	受講者数	指導員数
救 急 法	885回	26,370人	368人
水 上 安 全 法	19回	868人	48人
雪 上 安 全 法	-	-	6人
健康生活支援講習	80回	2,454人	56人
幼 児 安 全 法	104回	2,210人	80人

11 看護師等の教育(日本赤十字看護大学 他)

奨 学 生 数	32人
---------	-----

12 防 災 教 育 事 業

	セミナー回数	受講者数	指導者数
防 災 セ ミ ナ ー	18回	1,330人	32人

13 国 際 活 動

職員派遣	-
本社国際活動資金援助	3,000,000円
南スーダン紛争犠牲者支援事業	500,000円
ラオス救急法普及事業	500,000円
ネパールコミュニティ防災強化事業	1,000,000円
バヌアツ青少年赤十字海外支援事業	1,000,000円
国際救援金	17,412,217円
NHK海外たすけあい	1,636,278円

14 国 内 災 害 救 護

救護班数	14個班
無線局	86台
救護車両	26台
取扱義援金額	131,621,931円
令和5年5月能登地方地震災害義援金	478,149円
令和5年台風第2号等大雨災害義援金	287,758円
令和5年6月30日からの大雨災害義援金	603,466円
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	923,168円
令和5年台風第6号災害義援金	291,229円
令和5年台風第13号災害義援金	18,215,749円
令和6年能登半島地震災害義援金	110,822,412円
備蓄救護物資 (毛布・緊急セット等)	30,118個

15 医療事業(成田赤十字病院)

総病床数	710床
入院患者数	210,863人
外来患者数	269,797人

16 血液事業(千葉県赤十字血液センター)

献血ルーム	6箇所
移動採血車	10台
供給数(換算本数)	863,337単位
献血者数	236,025人

17 社会福祉施設(義肢製作所)

製作修理件数	590件
訪問出張相談	314回

18 施 設 及 び 職 員 数

日本赤十字社千葉県支部	1,731人
成田赤十字病院	31人
千葉県赤十字血液センター	1,407人
	293人

19 会 計 (令 和 6 年 度 予 算)

一般会計(支部)	28,415,930千円
医療施設特別会計	759,088千円
	27,656,842千円

(令和6年3月31日現在)

2 日本赤十字社千葉県支部名誉職名簿

(令和6年3月31日現在)

(1) 支部長、副支部長、監査委員、参与

No.	役職名	氏 名
1	支 部 長	熊谷 俊人
2	副 支 部 長	黒野 嘉之
3	副 支 部 長	井崎 義治
4	副 支 部 長	萩原 博
5	監 査 委 員	岩田 利雄
6	監 査 委 員	田中 昌夫
7	参 与	添谷 進
8	参 与	高梨 みちえ
9	参 与	冨塚 昌子

(2) 本社理事・代議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	役職名	氏 名
1	理事・代議員	大坪 紘子
2	代議員	諸岡 靖彦
3	代議員	秋草 米子
4	代議員	加瀬 秀樹
5	代議員	荒井 俊郎
6	代議員	萩原 博

(3) 評議員 (任期 令和7年2月13日)

No.	選出区分	評議員氏名
1	千葉市中央区	松浦 良恵
2	千葉市花見川区	折原 亮
3	千葉市稲毛区	貞石 渡
4	千葉市若葉区	柿崎 恵司
5	千葉市緑区	長瀬 正一
6	千葉市美浜区	中島 千恵
7	銚子市	山口 学
8	市川市	秋元 幸子
9	市川市	菊田 滋也
10	船橋市	岩澤 早苗
11	船橋市	渡邊 千代美
12	館山市	森 正一
13	木更津市	渡辺 芳邦
14	松戸市	松本 篤人
15	松戸市	桜井 則子
16	野田市	小林 幸男
17	茂原市	平井 仁
18	成田市	米本 文雄
19	佐倉市	山本 淳子
20	東金市	鹿間 陸郎
21	旭市	向後 利胤
22	習志野市	小平 修
23	柏市	太田 和美
24	勝浦市	照川 由美子
25	市原市	荒井 広幸
26	流山市	伊原 理香
27	八千代市	糟谷 龍郎
28	我孫子市	飯田 秀勝
29	鴨川市	四宮 俊英
30	鎌ヶ谷市	皆川 洋子
31	君津市	石井 宏子
32	富津市	石井 太
33	浦安市	梅澤 岳
34	四街道市	末永 忠幸
35	袖ヶ浦市	粕谷 智浩
36	八街市	北村 新司

No.	選出区分	評議員氏名
37	印西市	板倉 正直
38	白井市	笠井 喜久雄
39	富里市	藤田 明美
40	南房総市	相川 寿夫
41	匝瑳市	菊間 和彦
42	香取市	荒井 秀男
43	山武市	川島 勝喜
44	いすみ市	太田 洋
45	大網白里市	金坂 昌典
46	酒々井町	岩井 照夫
47	栄町	伊藤 寧章
48	神崎町	石井 達矢
49	多古町	吉田 和弘
50	東庄町	布施 光規
51	九十九里町	杉田 慎一郎
52	芝山町	高橋 泰文
53	横芝光町	大木 清
54	一宮町	森田 正己
55	睦沢町	麻生 喜久夫
56	長生村	矢部 裕明
57	白子町	竹下 裕之
58	長柄町	関 利治
59	長南町	河野 真弓
60	大多喜町	菅野 忠雄
61	御宿町	吉野 健夫
62	鋸南町	寺本 幸弘
63	支部長	諸岡 靖彦
64	支部長	秋草 米子
65	支部長	加瀬 秀樹
66	支部長	大坪 紘子
67	支部長	荒井 俊郎
68	支部長	花島 恭一
69	支部長	佐久間 英利
70	支部長	加藤 誠
71	支部長	綱島 浩三
72	支部長	中元 広之

3 災害救護事業の実績

(1) 医療救護班等への研修

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
救護員研修会	令和5年4月13日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 31人
支部職員対象災害救護研修会	令和5年4月26日(水) 令和5年6月26日(月) 令和5年9月27日(水) 令和5年11月30日(木)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 43人 (延べ)
支部先遣要員対象災害救護研修会	令和5年5月15日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 10人
救護所テント設営研修会	令和5年5月22日(月)	千葉県支部 (千葉県赤十字会館)	支部 6人
千葉県災害医療担当者研修会	令和5年5月22日(月) 令和5年7月24日(月) 令和5年9月25日(月)	千葉県救急医療センター (Web会議形式)	支部 6人 (延べ)
	令和5年11月27日(月)	千葉県総合救急 災害医療センター (Web会議形式)	
災害救護看護師主事養成研修会	令和5年6月29日(木)～30日(金)	成田赤十字病院	病院 31人
CLDMAT養成研修会	令和5年7月4日(火)～5日(水) 令和5年10月4日(水)～5日(木)	千葉県 (千葉県赤十字会館)	病院 5人
日赤災害医療コーディネイト研修会	令和5年7月8日(土)～9日(日) 令和5年9月23日(土)～24日(日)	本社 (201会議室ほか)	病院 3人
救護資機材習熟研修会	令和5年7月14日(金)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 13人 血液センター 3人 計 16人
原子力災害対応基礎研修会	令和5年7月21日(金)	本社・神奈川県支部 (東京都支部)	病院 4人
こころのケア研修会	令和5年9月5日(火)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	支部 1人 病院 23人 血液センター 3人 計 27人
こころのケア指導者養成研修会	令和5年10月11日(水)～12日(木)	本社 (201会議室ほか)	病院 1人
緊急車両等運転研修会	令和5年10月30日(月)	千葉県支部 (京成ドライビングスクール成田)	支部 2人 病院 12人 血液センター 1人 計 15人
救護班要員主事研修会	令和5年12月14日(木)	千葉県支部 (成田赤十字病院)	病院 8人 血液センター 2人

(2) 訓練参加状況

訓練名	期日	主催（会場）	参加者数
第44回九都県市合同防災訓練 （千葉市会場）	令和5年8月27日(日)	千葉市 （千葉市中央区）	支部 13人 病院 9人 血液センター 2人 地域奉仕団 18人 安全奉仕団 4人 特殊救護奉仕団 7人 計 57人
第44回九都県市合同防災訓練 （千葉県会場）	令和5年9月2日(土)	千葉県 （我孫子市）	支部 15人 病院 19人 血液センター 4人 地域奉仕団 2人 安全奉仕団 4人 特殊救護奉仕団 7人 防災ボランティア 10人 計 61人
東関東自動車道 酒々井PA（上り線） 防災拠点合同防災訓練	令和5年10月12日(木)	東日本高速道路株式会社 関東支社 （東関東自動車道 酒々井PA（上り線））	支部 3人
成田国際空港航空機事故 消火救難総合訓練	令和5年10月19日(木)	成田国際空港航空災害 対策協議会 （成田国際空港）	支部 4人 病院 21人 計 25人
日本赤十字社第2ブロック 支部総合訓練	令和5年10月21日(土)～10月22日(日)	埼玉県支部 （秩父市他）	支部 4人 病院 9人 計 13人

(3) 災害救護用資機材整備状況

(令和6年3月31日現在)

品 名	配備先				数 量	備 考
	支部	病院	センター	地区・分區		
業務用無線	2	1	1		86 台	基地局
	22	2	10			陸上移動局車載型
	36	10				陸上移動局携帯型
	2					携帯局
アマチュア無線	1				5 台	中継機
	1					固定型
	1					車載型
	2					携帯型
業務用簡易無線		6			6 台	携帯型
デジタル簡易無線			15		15 台	携帯型
衛星電話	1	1			2 台	固定電話型
衛星携帯電話	4	2			6 台	
災害救援車両	1				26 台	指揮車
		3				救急車
	1					d E R U (国内型緊急対応ユニット)
	6	13	2			災害救援車
d E R Uコンテナ				66	66 台	地区分區配備車両
	1				1 台	

(4) 災害救護物資備蓄倉庫整備状況

(令和6年3月31日現在)

品 名	配備先				数 量	備 考
	支部・病院	センター	地区・分區			
非常用炊飯器	21				122 基	
災害救援用リヤカー	7		101		7 台	
感染症患者移送用機器	4					車いす型アイソレーター
薬品用冷蔵ケース	1					
医療セット	4				4 セット	
携帯型医療セット	4				4 セット	
医療セット置き台	4				4 セット	
救護班初動用医療資機材セット	2				2 セット	
DMAT現場携行用医療資機材セット	1				1 セット	
DMAT医療機材セット	2				2 セット	
DMAT用超音波プローブ (腹部用)	3				3 式	
原子力災害対応デジタル個人線量計	2				2 セット	
原子力災害対応サーベイメーター	1				1 台	
トリアージシート	2				2 セット	
折りたたみ式簡易ベッド	23				274 台	簡易ベッド
	251					軽量簡易ベッド
担架	48				306 台	折りたたみ式担架
	183					四つ折りアルミ担架
	50					エアストレッチャー
	25					バックストラップ
担架架台	41				41 セット	
防災用マルチルーム	20				20 張	2m×2m
急速展開シルター (D R A S H)	2				2 張	
フレーム式救護所用テント (B A S E - X)	1				1 張	10m×6m
リフトテント T M 5 4	1				1 張	9m×6m
エアテント	2				3 張	6m×6m (大)
	1					5m×4m (小)
スチールテント	27				119 張	2間×3間
		92				
小型簡易テント	2	2			4 張	
浄水機	2				2 基	支部 1、病院 1
水中ポンプ	2				2 台	支部 1、病院 1
注水自立式水槽	2				2 式	支部 1、病院 1
高圧洗浄機	2				2 台	
災害用ストーブ (大型)	8				8 台	
災害用ストーブ (中型)	2				2 台	
災害用ストーブ (小型)	17				17 台	
組み立てトランク型トイレ	11				11 台	
遠赤外線ヒーター	5				5 台	
クーラー	10				10 台	
工業用扇風機	4				4 台	
船外機付ボート	1				1 艇	
先遣要員用ファーストレスポンスバッグ	10				10 個	
救護員用ファンシールドバッグ	70				70 個	支部 30、病院 40
メガホン	13				13 個	支部 10、病院 3
発電機付バルーン照明器	9				9 台	
発電機	11				11 台	100w ~ 1kw (投光器付)
リチウムイオン蓄電システム	3				3 台	支部 1、病院 2
リチウムイオンバッテリー (小)	2				2 台	
移動型リチウムイオン蓄電池 (TL-6000N)	2				2 台	支部 1、病院 1
移動型リチウムイオン蓄電池 (TL-2000N)	3				3 台	支部 1、病院 2
ソーラーチャージャー	3				3 台	
ホワイトボード	17				17 枚	大) 5 中) 10 小) 2
可搬型ホワイトボード	4				4 台	
マグネット式警戒テープ	80				80 個	支部 40、病院 40
折りたたみ自転車	2				2 台	
非常用階段避難車	2				2 台	
空撮用ドローン	1				1 台	

(5) 災害救援物資支部拠点倉庫別内訳

(令和6年3月31日現在)

品 名	配備先倉庫									数 量
	支部	船橋	成田	市川	木更津	茂原	旭	南房総	柏	
非常用炊飯器	5	1	3	2	2	2	2	2	2	21基
災害救援用リヤカー	1	1	1		1	1	1		1	7台
感染症患者移送用機器（車いす型アイソレーター）			4							4セット
薬品用冷蔵ケース			1							1セット
医療セット			4							4セット
携帯型医療セット			4							4セット
医療セット置き台	2		2							4セット
救護班初動用医療資機材セット			2							2セット
DMAT現場携行用医療資機材セット			1							1セット
DMAT医療機材セット			2							2セット
DMAT用超音波プローブ（腹部用）			3							3セット
原子力災害対応デジタル個人線量計	2									2セット
原子力災害対応サーベイメーター	1									1台
トリアージシート	2									2セット
簡易ベッド（旧）		5	6	3	5	4				23台
軽量簡易ベッド	34	96	102		5	5	5	2	2	251台
折りたたみ式担架		5	35	3	5					48台
四つ折りアルミ担架	29	5	71	63	5			5	5	183台
エアストレッチャー			50							50台
バックストラップ			25							25台
担架架台	24	2		2	4	4	4	1		41セット
防災用マルチルーム	20									20張
急速展開シェルター（D R A S H）	2									2張
フレーム式救護所用テント（B A S E - X）	1									1張
リフトテントTM54	1									1張
エアテント（大） 6m×6m	2									1張
エアテント（小） 5m×4m			1							1張
スチールテント 2間×3間	5	4	6	2	2	2	2	2	2	27張
小型簡易テント 3m×3m	2									2張
浄水機（淡水・海水）	1									1基
浄水機（淡水）			1							1基
水中ポンプ	1		1							2台
注水自立式水槽	1		1							2式
高圧洗浄機	2									2台
災害用ストーブ（大型）	1	1	1	2	1		1	1		8台
災害用ストーブ（中型）	2									2台
災害用ストーブ（小型）	6	1	2	3	2		1	2		17台
組み立てトランク型自動ラップ式トイレ	11									11台
遠赤外線ヒーター		1		1	1	1	1	1		5台
クーラー	1	1	4	1	1	1	1	1		10台
工業用扇風機	4									4台
船外機付ボート	1									1艇
先遣要員用ファーストレスポnderバッグ	10									10個
救護員用ワンショルダーバッグ	30		40							70個
メガホン	10		3							13個
発電機付バレーン照明	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9台
発電機	4		5						2	11台
リチウムイオン蓄電システム	1		2							3台
リチウムイオンバッテリー（小）	2									2台
移動型リチウムイオン蓄電池（TL-6000N）	1		1							2台
移動型リチウムイオン蓄電池（TL-2000N）	1		2							3台
ソーラーチャージャー	3									3台
ホワイトボード	3		14							17台
可搬型ホワイトボード	4									4台
マグネット式警戒テープ	40		40							80個
折りたたみ自転車	2									2台
非常用階段避難車			2							2台
空撮用ドローン	1									1台

(6) 災害救援物資保管倉庫等地区区分区内訳

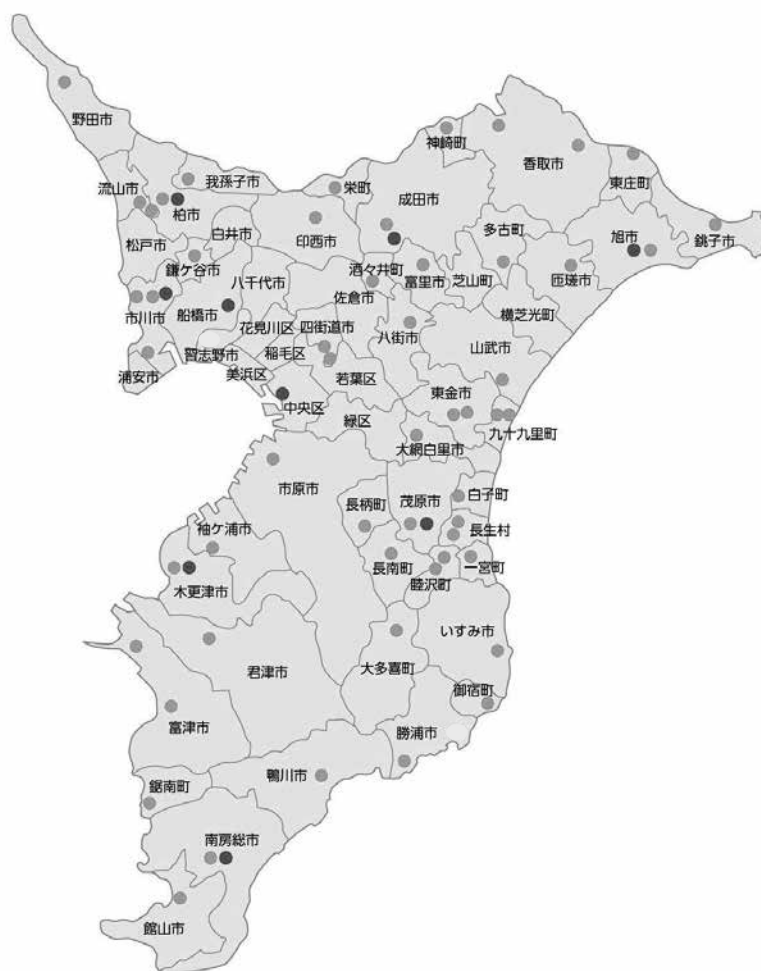
(令和6年3月31日現在)

No.	地区・区分名	倉庫	車両	非常用炊飯器
1	千葉市本部	0	1	1
2	中央区	0	1	0
3	花見川区	0	1	1
4	稲毛区	0	1	1
5	若葉区	0	1	0
6	緑区	0	1	0
7	美浜区	0	1	1
8	銚子市	1	1	3
9	市川市	3	1	4
10	船橋市	0	1	0
11	館山市	1	1	2
12	木更津市	1	1	1
13	松戸市	0	1	1
14	野田市	1	1	1
15	茂原市	1	1	1
16	成田市	1	1	1
17	佐倉市	0	1	2
18	東金市	2	1	3
19	旭市	1	3	1
20	習志野市	0	1	1
21	柏市	1	1	0
22	勝浦市	1	1	2
23	市原市	1	1	0
24	流山市	2	1	5
25	八千代市	0	1	1
26	我孫子市	1	1	2
27	鴨川市	1	1	1
28	鎌ヶ谷市	1	1	1
29	君津市	1	1	4
30	富津市	2	1	1
31	浦安市	0	1	0
32	四街道市	2	1	3
33	袖ヶ浦市	1	1	2
34	八街市	1	1	2
35	印西市	1	1	6
36	白井市	0	1	2
37	富里市	1	1	1
38	南房総市	1	3	2
39	匝瑳市	1	1	1
40	香取市	2	1	4
41	山武市	1	2	1
42	いすみ市	1	1	1
43	大網白里市	1	1	7
44	酒々井町	1	1	1
45	栄町	1	1	1
46	神崎町	1	1	2
47	多古町	1	1	1
48	東庄町	1	1	3
49	九十九里町	2	1	2
50	芝山町	0	1	1
51	横芝光町	0	2	1
52	一宮町	1	1	2
53	睦沢町	2	1	2
54	長生村	2	1	1
55	白子町	1	1	1
56	長柄町	1	1	3
57	長南町	1	1	2
58	大多喜町	1	1	1
59	御宿町	1	1	2
60	鋸南町	1	1	1
合 計		54	66	101

(7) 災害救援物資備蓄状況

(令和6年3月31日現在)

備蓄場所	毛 布 (枚)	安眠セット (セット)	緊急セット (セット)	タオルケット (枚)
支部 (千葉)	229	24	41	40
船 橋	4,500	300	0	0
成 田	100	0	0	0
市 川	4,770	490	0	0
木更津	4,580	150	0	0
茂 原	1,390	0	384	500
旭	3,990	0	0	0
南房総	2,950	600	0	0
柏	4,330	0	300	450
合 計	26,839	1,564	725	990



■保管倉庫の配置状況

- 千葉県支部管理の災害救援物資拠点倉庫 (9市9棟)
- 地区・分区管理の災害救援物資等保管倉庫 (44市町村54棟)

(8) 義援金取扱実績

義援金名	受付期間		件数 (件)	総額 (円)
	開 始	終 了		
令和5年5月能登地方地震災害義援金	令和5年5月10日	令和5年9月29日	194	478,149
令和5年台風第2号等大雨災害義援金	令和5年6月9日	令和5年9月30日	178	287,758
令和5年6月30日からの大雨災害義援金	令和5年7月12日	令和5年12月29日	185	603,466
令和5年7月7日からの大雨災害義援金	令和5年7月18日	令和6年3月29日	209	923,168
令和5年台風第6号災害義援金	令和5年9月1日	令和5年11月30日	152	291,229
令和5年台風第13号災害義援金	令和5年9月13日	令和5年12月31日	118	18,215,749
令和6年能登半島地震災害義援金	令和6年1月4日	令和6年12月27日	789	110,822,412

(9) 防災ボランティア研修（訓練含む）

行事名	期日	主催（会場）	参加者数
防災ボランティアリーダー研修会	令和5年6月10日（土）	千葉県支部 （千葉県赤十字会館）	9人
防災ボランティアリーダー・地区リーダー フォローアップ研修会	令和5年7月6日(木) 令和5年7月8日(土)	千葉県支部 （千葉県赤十字会館）	72人 (延べ)
防災ボランティア地区リーダー養成研修会	令和5年11月25日(土) ～26日(日)	千葉県支部 （千葉県赤十字会館）	16人

(10) 赤十字防災ボランティア登録状況

ブロック名	地区協議会	リーダー	地区リーダー	一般登録	合計
第1ブロック	0 地区	12人	21人	21人	54人
第2ブロック	1 地区	2人	17人	16人	35人
第3ブロック	0 地区	0 人	8 人	7 人	15人
第4ブロック	5 地区	1 人	45人	61人	107人
第5ブロック	1 地区	1 人	9人	16人	26人
第6ブロック	6 地区	3 人	70人	44人	117人
第7ブロック	2 地区	2 人	35人	25人	74人
合計	15地区	20人	209人	199人	428人

4 医療事業の実績

(1) 入院・外来患者取扱状況

ア 平均患者数

(単位：人)

区分	入 院												外 来		
	一 般			精 神			感染症			計					
種 別	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	病床利用率	延数	1日平均	診療実日数
患者数	193,773	529.4	91.5%	16,212	44.3	92.3%	878	2.4	34.3%	210,863	576.1	90.9%	269,797	1114.9	242日

イ 診療科別患者数

(単位：人)

診療科別		区 分		入 院		外 来	
				延 数	1日平均	延 数	1日平均
内 科	令和5年度			86,320	235.8	84,707	350.0
	令和4年度			82,478	226.0	85,179	350.5
外 科	令和5年度			17,957	49.1	17,903	74.0
	令和4年度			17,948	49.2	18,056	74.3
緩和診療科	令和5年度			12	0.0	55	0.2
	令和4年度			0	0.0	99	0.4
整形外科	令和5年度			16,267	44.4	17,518	72.4
	令和4年度			16,932	46.4	18,119	74.6
脳神経外科	令和5年度			12,494	34.1	7,090	29.3
	令和4年度			12,813	35.1	7,316	30.1
小児科	令和5年度			8,491	23.2	16,585	68.5
	令和4年度			7,629	20.9	15,149	62.3
新生児科	令和5年度			5,597	15.3	0	-
	令和4年度			5,594	15.3	-	-
小児外科	令和5年度			41	0.1	333	1.4
	令和4年度			79	0.2	383	1.6
産婦人科	令和5年度			10,004	27.3	14,309	59.1
	令和4年度			9,761	26.7	14,242	58.6
皮膚科	令和5年度			659	1.8	6,280	26.0
	令和4年度			692	1.9	5,695	23.4
泌尿器科	令和5年度			6,739	18.4	11,908	49.2
	令和4年度			5,494	15.1	11,590	47.7
眼 科	令和5年度			800	2.2	11,239	46.4
	令和4年度			1,275	3.5	12,838	52.8
耳鼻咽喉科	令和5年度			6,280	17.2	9,751	40.3
	令和4年度			6,346	17.4	9,007	37.1
脳神経内科	令和5年度			11,070	30.2	10,519	43.5
	令和4年度			11,289	30.9	10,596	43.6
麻 酔 科	令和5年度			0	-	791	3.3
	令和4年度			-	-	635	2.6
心臓血管外科	令和5年度			4,365	11.9	2,246	9.3
	令和4年度			4,962	13.6	2,261	9.3
放射線科	令和5年度			0	-	4,941	20.4
	令和4年度			-	-	2,893	11.9
形成外科	令和5年度			4,553	12.4	4,647	19.2
	令和4年度			3,287	9.0	4,226	17.4
口腔外科	令和5年度			399	1.1	12,195	50.4
	令和4年度			469	1.3	11,629	47.9
呼吸器外科	令和5年度			2,500	6.8	3,176	13.1
	令和4年度			2,526	6.9	3,046	12.5
精神神経科	令和5年度			16,315	44.6	33,604	138.9
	令和4年度			15,808	43.3	34,842	143.4
合 計	令和5年度			210,863	576.1	269,797	1,114.9
	令和4年度			205,382	562.7	267,801	1,102.1

(2) 救急医療の状況

ア 救急医療体制

(単位：人)

区 分	宿 直	日 直	拘 束	備 考
医 師	11	11	7～12	拘束について、必ずいる医師は7人で他については該当診療の当直医師による
看 護 師 長	1	1	0	
看 護 師	各病棟 準・深夜 3～4人 休日日勤 5～7人			
手 術 室 看 護 師	0	0	3	うち平日2人、休日1人は院内拘束
薬 剤 師	1	5～6	0	日勤および夜勤体制
検 査 技 師	2	2.5又は3.5	1	日勤および夜勤体制
放 射 線 技 師	1	2、4	1	土曜 4 人
臨 床 工 学 技 士	0	0	2	
事 務	1	1	0	

イ 救急患者数

(単位：人)

区 分	人 員	令和5年度	ドクターヘリ (再掲)	令和4年度	備 考
患 者 総 数		21,712	21	19,872	
主 診 療 科 別 内 訳	内 科	8,081	5	7,519	来院方法 救急車 7,835 人 ドクターヘリ 21 人 その他 13,856 人 1 日 当 り 平 均 患 者 数 59.3 人 (令和4年度 54.4 人)
	小 児 科	4,904	1	3,951	
	外 科	810	1	847	
	整 形 外 科	1,962	3	1,906	
	脳 神 経 外 科	1,863	9	1,830	
	形 成 外 科	941	0	772	
	産 婦 人 科	600	0	651	
	そ の 他	2,551	2	2,396	

ウ 診療科別救急患者数

(単位：人)

時間常別 各科別	時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計		合 計	令和4年度 合計	
	8:30～16:59		8:30～16:59		17:00～21:59 6:00～8:29		22:00～5:59						
	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院			
内 科	1,359	813	1,144	441	1,993	807	1,134	390	5,630	2,451	8,081	7,519	
外 科	107	135	119	82	107	131	55	74	388	422	810	847	
緩 和 診 療 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
脳 神 経 外 科	302	183	318	101	519	206	143	91	1,282	581	1,863	1,830	
整 形 外 科	201	95	486	76	718	96	258	32	1,663	299	1,962	1,906	
小 児 科	661	278	756	165	1,530	244	1,153	117	4,100	804	4,904	3,951	
新 生 児 科	0	46	0	14	0	25	1	10	1	95	96	76	
小 児 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
耳 鼻 咽 喉 科	32	21	94	20	176	22	90	13	392	76	468	397	
泌 尿 器 科	28	24	98	18	135	15	85	5	346	62	408	323	
産 婦 人 科	21	57	73	64	100	121	58	106	252	348	600	651	
皮 膚 科	12	3	58	1	98	2	41	2	209	8	217	217	
眼 科	8	0	32	0	48	0	23	0	111	0	111	111	
心 臓 血 管 外 科	13	19	3	8	4	20	0	15	20	62	82	113	
脳 神 経 内 科	132	140	106	66	129	133	55	39	422	378	800	777	
精 神 神 経 科	70	42	33	7	57	25	27	7	187	81	268	262	
麻 酔 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
透 析 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
形 成 外 科	118	27	227	9	410	18	129	3	884	57	941	772	
口 腔 外 科	10	0	5	1	21	0	14	0	50	1	51	51	
呼 吸 器 外 科	6	26	5	1	4	5	2	1	17	33	50	68	
令和5年度	合 計	3,080	1,909	3,557	1,074	6,049	1,870	3,268	905	15,954	5,758	21,712	19,872
	1 日 平 均	8.4	5.2	9.7	2.9	16.5	5.1	8.9	2.5	43.6	15.7	59.3	54.3
令和4年度	合 計	2,877	1,875	3,152	985	5,474	1,807	2,781	921	14,284	5,588	19,970	
	1 日 平 均	7.9	5.1	8.6	2.7	15.0	5.0	7.6	2.5	39.1	15.3	54.7	
増減		203	34	405	89	575	63	487	-16	1,670	170	1,742	

工 市町村別救急患者数

(単位：人)

時間帯別 市町村別		時間内（平日）		時間内（休日）		時間外（平日、休日）		深夜（平日、休日）		計		合 計	令和4年度 合 計
		8:30～16:59		8:30～16:59		17:00～21:59 6:00～8:29		22:00～5:59					
		外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院	外 来	入 院		
成 田 市		1,181	549	1,351	330	2,282	567	1,163	246	5,977	1,692	7,669	7,205
富 里 市		274	179	299	96	623	170	354	82	1,550	527	2,077	1,979
八 街 市		286	192	331	119	516	215	348	84	1,481	610	2,091	1,793
佐 倉 市		151	156	182	77	362	175	193	88	888	496	1,384	1,279
印 西 市		123	104	177	63	339	91	166	58	805	316	1,121	1,006
四 街 道 市		42	45	54	32	104	51	64	30	264	158	422	408
白 井 市		10	8	13	4	16	11	14	8	53	31	84	93
酒 々 井 町		139	103	183	50	228	71	116	40	666	264	930	778
栄 町		109	70	119	52	195	81	116	25	539	228	767	720
東 金 市		19	18	38	8	78	17	44	6	179	49	228	225
山 武 市		42	36	70	13	129	24	86	28	327	101	428	389
芝 山 町		34	22	56	16	85	12	38	13	213	63	276	240
九 十 九 里 町		2	6	5	1	3	0	6	2	16	9	25	42
大 網 白 里 市		5	5	16	5	23	5	34	3	78	18	96	121
横 芝 光 町		5	5	8	0	11	4	7	1	31	10	41	44
香 取 市		168	115	164	66	320	119	153	46	805	346	1,151	959
多 古 町		37	29	42	10	74	28	34	12	187	79	266	242
神 崎 町		42	26	36	16	73	34	33	16	184	92	276	261
東 庄 町		3	3	7	1	6	1	3	2	19	7	26	18
そ の 他 県 内		141	109	129	46	195	78	103	62	568	295	863	895
県 外 市 町 村		267	129	277	69	387	116	193	53	1,124	367	1,491	1,175
令和 5年度	合 計	3,080	1,909	3,557	1,074	6,049	1,870	3,268	905	15,954	5,758	21,712	19,872
	1 日 平 均	8.4	5.2	9.7	2.9	16.5	5.1	8.9	2.5	43.6	15.7	59.3	54.4
令和 4年度	合 計	2,877	1,875	3,152	985	5,474	1,807	2,781	921	13,753	6,217	19,970	
	1 日 平 均	7.9	5.1	8.6	2.7	15.0	5.0	7.6	2.5	37.7	17.0	54.7	
増 減		203	34	405	89	575	63	487	-16	2,201	-459	1,742	

（３）救命救急センター取扱患者数

(単位：人)

取扱患者	入院実人数	内 訳			非入院	合 計
		退 院	死 亡	入院中		
	3,233	2,769	448	16	90	554

(単位：人)

入 院 疾患別	外 傷									脳 血 管	心 筋 梗 塞	そ の 循 環 系 器 他	代 謝 性	呼 吸 器 系	消 化 器 系	熱 傷	中 毒	慢 性 疾 患	泌 尿 殖 器 系	そ の 他	合 計
	頭 部	腹 部	胸 部	四 肢	多 発	溺 水	窒 息	異 物	そ の 他												
	155	5	16	64	17	12	32	4	48	600	123	606	184	334	511	9	122	19	108	264	3,233

(単位：人)

来院方法別	初期救急医療 施設からの転送			二次救急医療 施設からの転送			直 接			合 計		
	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計	救急車	その他	計
	163	133	296	225	41	266	2,085	676	2,761	2,473	850	3,323

(単位：人)

地域別	印旛	香取海匠	東葛南部	東葛北部	山武長生夷隅	千葉	市原	君津・安房	県外	合 計
	2,754	262	25	9	123	45	3	0	102	3,323

(単位：件)

手術実施件数	区 分	頭 部	腹 部	血 管	四 肢	胸 部	皮 膚	そ の 他	合 計
	来院直後	84	46	171	27	5	13	71	417
	入院後	27	10	18	6	3	1	66	131
	計	111	56	189	33	8	14	137	548

(単位：件)

特定集中治療 管理使用状況	I C U 使用	202	合 計	508
	C C U 使用	306		(令和4年度 431)

(4) 診療科別手術実施状況

(単位：件)

科別 \ 点数	0～ 19,999点	20,000～ 29,999点	30,000～ 39,999点	40,000～ 49,999点	50,000～ 59,999点	60,000～ 69,999点	70,000～ 79,999点	80,000点 以上	合 計	令和4年度
内 科	2,286	423	124	198	0	0	0	1	3,032	2,888
外 科	730	240	54	29	44	24	22	31	1,174	1,221
緩和診療科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	371	22	46	37	0	8	0	52	536	543
整形外科	1,268	182	307	51	6	39	32	50	1,935	1,924
小児科	11	0	0	0	0	0	0	0	11	6
新生児科	63	5	0	0	0	0	0	0	68	122
小児外科	14	0	0	0	0	0	0	0	14	24
耳鼻咽喉科	599	105	70	5	10	0	2	4	795	754
泌尿器科	676	131	2	4	0	16	8	47	884	706
産婦人科	515	472	10	88	17	24	12	0	1,138	1,188
皮膚科	53	0	0	0	0	0	0	0	53	58
眼 科	838	135	93	0	0	0	0	0	1,066	1,061
心臓血管外科	151	17	88	14	39	2	13	93	417	469
脳神経内科	2	0	0	0	0	0	0	0	2	8
精神神経科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
麻 酔 科	0	0	2	1	0	0	0	1	4	8
放射線科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
形成外科	1,186	52	4	6	0	0	0	3	1,251	1,081
口腔外科	1,919	0	0	0	0	0	0	0	1,919	1,830
呼吸器外科	9	5	26	4	3	18	30	21	116	108
計	10,691	1,789	826	437	119	131	119	303	14,415	14,004
備考	分娩件数 483 件 (令和4年度 507 件)									

(5) 検査、放射線、薬剤、理学療法、給食数の状況

ア 臨床検査取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和5年度	令和4年度
一般検査	外 来	83,037	85,435
	入 院	17,538	19,727
	検 診	11,321	11,521
	小 計	111,896	116,683
血液検査	外 来	287,314	282,370
	入 院	180,703	174,658
	検 診	11,881	12,050
	小 計	479,898	469,078
生化学検査	外 来	1,676,468	1,654,505
	入 院	908,827	860,322
	検 診	97,452	101,740
	小 計	2,682,747	2,616,567
血清検査	外 来	243,828	250,876
	入 院	104,019	95,640
	検 診	16,393	16,190
	小 計	364,240	362,706
輸血検査	外 来	9,465	14,032
	入 院	14,850	11,208
	検 診	603	1,862
	小 計	24,918	27,102
微生物検査	外 来	30,788	24,564
	入 院	38,478	34,760
	受 託	270	270
	検 診	0	0
	小 計	69,536	59,594
生理検査	外 来	34,720	32,113
	入 院	9,746	9,248
	検 診	21,225	30,998
	小 計	65,691	72,359
病理検査	外 来	11,481	11,726
	入 院	5,521	5,645
	検 診	1,214	1,277
	小 計	18,216	18,648
院内検査	外来合計	2,377,101	2,355,621
	入院合計	1,279,682	1,211,208
	検診合計	160,089	175,638
	受託合計	270	270
	合 計	3,817,142	3,742,737
外注検査		105,196	95,904

ウ 薬剤処方箋数

(単位：件)

区分	令和5年度				令和4年度			
	入院	外来		計	入院	外来		計
		院内	院外			院内	院外	
処 方 箋 数	103,403	20,360	145,871	269,634	98,778	19,505	145,643	263,926
処 方 剤 数	232,734	53,680	460,596	747,010	217,989	51,298	469,330	738,617
処 方 延 剤 数	1,557,733	825,272	16,345,125	18,728,130	1,430,475	827,907	16,718,124	18,976,506

イ 放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和5年度	令和4年度
直 接	一 般 撮 影	68,870	65,149
	マ ン モ グ ラ フ ィ ー	1,062	1,025
	骨 塩 定 量	1,502	1,411
	パ ン ト モ	2,545	2,326
	ボ ー タ ブ ル	21,425	22,139
	I - P 等	5	13
	E S W L	41	24
C T	X 線 透 視	2,656	2,710
		39,975	38,341
R I		1,152	1,086
M R I		9,809	9,271
血 管		371	340
心 カ テ		1,019	1,006
治 療	照 射	5,932	2,872
	門 数	6,305	9,175
	I M R T	3,896	
	定 位 照 射	12	
	シ ミ ュ レ ー シ ョ ン	322	127
	新 患 者	301	134
総 稼 働 件 数		167,200	157,149
総 稼 働 人 数		145,796	138,260

検診センター放射線取扱件数

(単位：件)

項目	区分	令和5年度	令和4年度
検診業務	胸 部	6,849	7,158
	乳 腺	957	1,022
	胃 部	2,637	2,964
	骨 密 度	197	178
	M R I 脳 ド ッ ク	639	640
	C T 肺 が ん 検 診	238	235
総 稼 働 件 数		11,517	12,197

工 理学療法取扱件数

1) 理学療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和5年度			令和4年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	13,351	57	13,408	13,479	50	13,529
廃 用 症 候 群	9,825	0	9,825	8,287	0	8,287
運 動 器	8,414	36	8,450	9,240	18	9,258
心 大 血 管	3,008	0	3,008	3,092	0	3,092
呼 吸 器	7,066	0	7,066	6,016	31	6,047
が ん	5,458	0	5,458	5,119	0	5,119
合 計	47,122	93	47,215	45,233	99	45,332

2) 作業療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和5年度			令和4年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	14,386	458	14,844	13,596	173	13,769
廃 用 症 候 群	1,383	0	1,383	1,810	0	1,810
運 動 器	2,480	140	2,620	1,191	212	1,403
心 大 血 管	354	0	354	482	0	482
呼 吸 器	2,078	0	2,078	1,692	0	1,692
が ん	670	0	670	958	0	958
合 計	21,351	598	21,949	19,729	385	20,114

3) 言語療法取扱患者延数

(単位：人)

	令和5年度			令和4年度		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計
脳 血 管	0	0	0	0	0	0
廃 用 症 候 群	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

オ 給食件数

1) 特別食食数

(単位：件)

区 分	令和5年度			令和4年度		
	延給食数	一日平均	比率 (%)	延給食数	一日平均	比率 (%)
循 環 食	26,404	72.1	18.1	28,851	79.0	19.5
胃 潰 瘍 食	1,222	3.3	0.8	1,341	3.7	0.9
糖 尿 病 食	49,709	135.8	34.1	52,941	145.0	35.8
腎 臓 食	9,142	25.0	6.3	7,567	20.7	5.1
脂 肪 食	7,891	21.6	5.4	6,867	18.8	4.6
貧 血 食	0	0.0	0.0	119	0.3	0.1
痛 風 食	1	0.0	0.0	4	0.0	0.0
低 残 渣 食	60	0.2	0.0	649	1.8	0.4
経 管 栄 養 食	38,846	106.1	26.7	37,746	103.4	25.5
検 査 食	50	0.1	0.0	12	0.0	0.0
透 析 食	12,409	33.9	8.5	11,858	32.5	8.0
合 計	145,734	399.3	100.0	147,955	405.4	100.0

2) 個人栄養指導件数

(単位：件)

<入院>

No.	区 分	令和5年度	令和4年度
1	糖 尿 病	88	105
2	消 化 管 術 後	135	145
3	脂 質 異 常 症	3	5
4	腎 疾 患	72	71
5	心 疾 患	56	37
6	肝 疾 患	0	0
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ ー ン 病	1	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	0	0
12	肥 満 症	3	1
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	0
14	膵 疾 患	2	1
15	痛 風・高尿酸血症	0	0
16	胃・十二指腸潰瘍	0	1
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	1
19	そ の 他	19	33
合 計		379	400

<外来>

No.	区 分	令和5年度	令和4年度
1	糖 尿 病	528	464
2	消 化 管 術 後	5	6
3	脂 質 異 常 症	68	37
4	腎 疾 患	59	37
5	心 疾 患	28	7
6	肝 疾 患	4	1
7	胆 石 症	0	0
8	潰 瘍 性 大 腸 炎	0	0
9	ク ロ ー ン 病	0	0
10	イ レ ウ ス	0	0
11	高 血 圧 症	1	1
12	肥 満 症	59	79
13	妊娠高血圧症候群・妊娠肥満症	0	2
14	膵 疾 患	0	0
15	痛 風・高尿酸血症	1	0
16	胃・十二指腸潰瘍	0	4
17	食 物 ア レ ル ギ ー	0	0
18	貧 血 症	0	0
19	そ の 他	454	390
合 計		1,207	1,028

糖尿病教室指導件数

(単位：件)

No.	区 分	令和5年度	令和4年度
1	入 院	48	53
2	調 理 実 習	0	0
3	外 来	0	0
合 計		48	53

その他指導件数

(単位：件)

区 分	令和5年度	令和4年度
母 親 学 級	0	0

N S T

(単位：件)

指導者	令和5年度		令和4年度	
	実施回数 (回)	相談者数 (人)	実施回数 (回)	相談者数 (人)
医師・看護師・薬剤師・栄養士・臨床検査技師	55	213	72	206

(6) 職員数とその構成

(単位：人)

職種	常勤職員	常勤嘱託	非常勤嘱託	計	摘要
一般職（一）	143 (137)	13 (17)	4.68 (4.68)	160.68 (158.68)	事務部122.91、医療社会事業部事務18.8、医療社会事業司10、精神保健福祉士5、その他事務3.97
一般職（二）	75 (83)	23 (14)	7.34 (5.72)	105.34 (102.72)	看護助手68.77、業務員5.67、調理師16、技術員1.9、ボイラー技士3、電話交換手7、運転手2、電気技術者1
医療職（一）	169 (169)	50 (47)	24.43 (25.53)	243.43 (241.53)	内科47.8、小児科15.15、外科13.53、整形外科13.1、脳神経外科5.75、泌尿器科7.5、眼科2.2、皮膚科3.45、耳鼻咽喉科5.95、脳神経内科5.2、産婦人科9.65、精神神経科9.2、麻酔科9.9、心臓血管外科4、リハビリテーション科1、歯科口腔外科2.4、形成外科4.1、救急集中治療科7.6、健診3.2、検査1、病理2.8、放射線科9.15、感染症科5.25、新生児科5.25、呼吸器外科3、婦人腫瘍科1、国際診療科1、小児外科0.2、産業医0.1、緩和診療科1、研修医43
医療職（二）	168 (162)	5 (4)	4.08 (3.77)	177.08 (169.77)	薬剤師40、管理栄養士7、診療放射線技師32、検査技師49.4、理学療法士11.51、臨床工学士18、視能訓練士4、作業療法士7、公認心理師4.2、歯科衛生士2、言語聴覚士1、音楽療法士0.2、治験コーディネーター0.77
医療職（三）	658 (677)	45 (38)	17.30 (14.75)	720.30 (729.75)	看護師665.9、助産師49.6、准看護師5.8
計	1,213 (1,228)	136 (120)	57.83 (54.45)	1,406.83 (1,402.45)	

※非常勤職員は常勤職員に換算

() 内は前年度

(7) 医療機械・その他備品整備表

令和5年度整備

品名	数量	金額（円）
白内障手術装置	1	26,400,000
低温プラズマ滅菌器 ステラッド100NXオールクリア	1	17,820,000
汎用超音波画像診断装置	1	17,264,500
血液成分分離装置	1	16,970,250
関節鏡システム	1	15,345,000
人工呼吸器	2	23,650,000
大動脈内バルーンポンプ	1	11,715,000
サーパス自動洗浄機	1	9,570,000
ハンフリーフィールドアナライザー	2	17,160,000
KMPプラスセット	1	7,999,200
電動油圧手術台 MOT-VS600Dj	2	23,094,060
汎用超音波画像診断装置	1	7,403,000
超音波画像診断装置	1	7,315,000

(8) 医療社会事業の状況

ア 人間ドック及び事業所健康診断利用状況

(単位：人)

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度比
2日ドック（宿泊）	84	95	88.4%
2日ドック（通院）	416	493	84.4%
1日ドック	3,325	3,187	104.3%
特定健診	170	153	111.1%
成人病予防健診（政管）	1,953	2,054	95.1%
事業所健康診断	2,144	2,339	91.7%
合計	8,092	8,321	97.2%

* 当院の健康管理センターは、日本人間ドック学会および日本病院会の指定を受けております。

イ 人間ドック栄養相談・指導件数

(単位：人)

区 分	令和5年度	令和4年度	対前年度比
オプション	0	0	-
集団指導	28	40	70.0%
合計	28	40	70.0%

ウ 公開健康講座実施状況

	テーマ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	備 考
第1回	慢性腎臓病(CKD)とは？ ～透析を避けるため今出来ること～	令和5年5月27日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 71 WEB 6	倉本 充彦	
第2回	いびき、眠気、生活習慣病にひそむ疾患 「睡眠時無呼吸症候群」	令和5年6月24日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 54 WEB 8	寺田 二郎	
第3回	家族で知ろう、辛い月経の症状の対処法 ～子供から大人まで知っておくべき性教育の第一歩～	令和5年7月22日(土)	赤坂ふれあいセンター	会場 37 WEB 21	塙 真輔	
第4回	足の痛みとしびれの原因は腰にある？ ～腰椎椎管狭窄症の症状と治療について～	令和5年8月19日(土)	富里中央公民館	87 人	萬納寺 誓人	
第5回	より自然な睡眠が得られるコツ	令和5年9月23日(土)	赤坂ふれあいセンター	79 人	齋賀 孝久	
第6回	急に子どもが体調不良！ ～その時にどうするか～	令和5年10月14日(土)	赤坂ふれあいセンター	32 人	土持 太一郎	
第7回	女性の健康 ～更年期の生活をイキイキ過ごすために～	令和5年12月2日(土)	赤坂ふれあいセンター	32 人	大見謝 真澄	
第8回	高齢者のための薬の知識	令和6年1月27日(土)	赤坂ふれあいセンター	47 人	君和田 貢	
第9回	心不全 (自己管理を中心に)	令和6年3月2日(土)	赤坂ふれあいセンター	82 人	青木 康大	

エ 出前講座実施状況

	テーマ	開催日	会 場	参加人数	講 演 者	依頼者
1	更年期障害	令和5年4月25日(火)	(株) ナリコー	38 人	A3E 佐藤重師長	(株) ナリコー
2	あなたの睡眠大丈夫ですか？	令和5年6月25日(日)	もりんぴあこづ 2階 会議室D	22 人	G3 星野看護師	成田市公津の杜コミュニティセンター
3	みんなで知ろうストレス緩和～ストレスって何だろう？～	令和5年7月25日(火)	白井市保健福祉センター	39 人	木戸看護師	印旛郡市養護教諭会
4	体に良い？悪い？油と脂の話	令和5年7月26日(水)	成田市生涯大学校	45 人	栄養課 川尻係長	成田市生涯学習大学院
5	アンガーマネジメントを学ぼう～怒りのコントロールってどうしたら良いの？～	令和5年8月2日(水)	富里市福祉センター 2階大会議室	40 人	G3 星野看護師	富里市基幹相談支援センター
6	高齢者のための筋力トレーニング	令和5年9月19日(火)	成田市生涯大学校	48 人	リハビリ 花澤係長	成田市生涯学習大学院
7	知っておきたい女性疾患	令和5年9月21日(木)	web	89 人	産婦人科 堀医師	成田国際空港株式会社
8	認知症を知ろう、防ごう	令和5年9月30日(土)	酒々井町中央公民館 講堂	37 人	リハビリ オオナギ係長 他	酒々井町地域包括支援センター
9	家での子どもの看かた～家庭における初期対応～	令和5年9月30日(土)	公津小学校	37 人	荻野師長	公津小学校
10	家での子どもの看かた～家庭における初期対応～	令和5年10月12日(木)	公津の杜保育園 遊戯室	20 人	平中師長、富樫師長	公津の杜保育園父母会
11	たばこ病を考える～COPD予防講座～	令和5年10月22日(日)	白井市保健福祉センター	28 人	救急室 柴田師長	白井市役所健康課
12	高齢者のための薬の知識	令和5年10月24日(火)	成田市生涯大学校	30 人	薬剤部長 君和田 貢	成田市生涯学習大学院
13	高齢者のための薬の知識	令和5年10月25日(水)	成田市生涯大学校	30 人	薬剤部長 君和田 貢	成田市生涯学習大学院
14	腰痛予防教室	令和5年10月30日(月)	ハイテックケミ(株) 食堂	115 人	リハビリ 石神係長	ハイテックケミ株式会社
15	ロコモティブシンドローム予防	令和5年10月30日(月)	イオンモール成田	3 人	リハビリ 花澤係長、向後	イオンモール成田
16	集中治療室の中での看護 ～集中治療室で看護師はこんなことをしています～	令和5年11月21日(火)	千葉敬愛高等学校 3階 インタラクティブルーム	20 人	救急室神作看護師	千葉敬愛高等学校
17	集中治療室の中での看護～集中治療室で看護師はこんなことをしています～	令和5年12月1日(金)	成田市立中台中学校	30 人	ICU 穂積看護師	成田市立中台中学校
18	アンガーマネジメントを学ぼう～怒りのコントロールってどうしたら良いの？～	令和5年12月4日(月)	成田市立中央公民館	44 人	G3 星野看護師	成田市立中央公民館
19	より自然な睡眠が得られるコツ	令和5年12月5日(火)	佐倉市立志津公民館	23 人	第一精神神経科 齋賀部長	佐倉市立志津公民館
20	認知症の基礎知識	令和5年12月12日(火)	富里市福祉センター 2階大会議室	35 人	第一精神神経科 齋賀部長	富里市基幹相談支援センター
21	夏に負けない体を作ろう～	令和6年1月23日(火)	四街道市社会福祉協議会	15 人	栄養課 川尻係長	四街道市地域包括支援センター
22	集中治療室の中での看護 ～集中治療室で看護師はこんなことをしています～	令和6年2月7日(水)	成田市公津の杜中学校	47 人	ICU 本間看護師	成田市公津の杜中学校
23	認知症について	令和6年3月8日(金)	特別養護老人ホーム ひだまりの杜	30 人	脳神経内科 古川医師	特別養護老人ホーム ひだまりの杜

オ 講義・講師等の職員派遣状況

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
支部役員（教育委員）としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和5年4月～令和7年3月（委員委嘱）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年4月1日～令和5年6月30日（毎週水曜日） 令和5年7月1日～令和5年9月30日（毎週木曜日）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年4月1日～令和5年6月30日（毎週木曜日） 令和5年7月1日～令和5年9月30日（毎週水曜日）
児童等の精神科診断・援助、処遇への助言等の派遣	千葉県中央児童相談所	精神神経科医師	1	令和5年4月1日～令和6年3月31日（月1回）
佐倉市役所職員を対象にメンタルヘルス相談の医師派遣	佐倉市役所	精神科部長	1	令和5年4月1日～令和6年3月31日（年6回 奇数月）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科副部長	1	令和5年4月1日～令和6年3月31日（毎週火曜日）
精神保健福祉相談における医師の派遣	香取保健所	精神神経科副部長	1	令和5年4月1日～令和6年3月31日（毎月第1木曜日）
成田市介護認定審査会委員の派遣	成田市	精神神経科副部長	1	令和5年4月1日～令和8年3月31日（毎月第2木曜日）
講師としての派遣	城西国際大学	看護部長	1	令和5年4月7日～5月26日（計7回）
第3回Otsuka造血細胞移植関連webセミナー	大塚製薬株式会社	院長	1	令和5年4月10日
印旛地区利根川水防演習	印旛地区水防管理団体連合会	第1救護班（医師・看護師長・看護師・薬剤師・事務）	8	令和5年4月13日
成田循環器ネットワーク	トーアエコー株式会社	循環器内科部長、副部長	3	令和5年4月17日
第22回バーキンソン病研究会	エルピー株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年4月20日
第2回 目と糖尿病から考える病診連携フォーラムin成田・海邸	興和株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年4月20日
BRAID Seminar	サノフィ株式会社	院長、血液腫瘍科医師	2	令和5年4月21日
Calcification研究会	オーパスネイメディカル株式会社	循環器内科医師	1	令和5年4月27日
学校運営協議会	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和5年4月27日、6月29日、10月26日
医療的ケア実施に伴う指導医の派遣	千葉県立栄特別支援学校	検査部部長	1	令和5年5月1日～令和6年2月29日（月1回）
難病患者等のための在宅歯科医療推進事業委員会委員	千葉県歯科医師会	新生児科部長、言語聴覚士	2	令和5年5月1日～令和6年3月31日（年3回）
RSV Conference in Chiba 2023	アストラゼナカ株式会社	新生児科部長	1	令和5年5月12日
成田泌尿器科医療連携セミナー2023	アステラス製薬株式会社(当院との共催)	泌尿器科部長、医師	3	令和5年5月12日
令和5年度小児科在宅歯科医療講習会	千葉県歯科医師会	新生児科部長	1	令和5年5月14日
医療的ケア実施に伴う指導医の派遣	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和5年5月18日
医療的ケア指導医	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和5年5月18日、6月22日、9月21日、10月26日、11月30日、 令和6年1月25日、2月22日
運営役員としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和5年5月20日
リンフォック・スキージ 適正使用講演会 in 成田	アッビ合同株式会社	消化器内科副部長	1	令和5年5月23日
医療的ケア指導医	千葉県立印旛特別支援学校	新生児科医師	1	令和5年5月23日、6月27日、7月27日、9月26日、10月24日、12月5日、 令和6年3月5日
Lilly RA Web Conference	日本イーライリール株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年5月24日
救急科第53期における講師の派遣	千葉県消防学校	整形外科部長 救急集中治療科副部長	2	令和5年5月24日 令和5年6月5日
もの忘れ相談	成田市	脳神経内科、精神神経科医師	3	令和5年5月24日、10月10日、令和6年3月5日
第2回神崎発祥マラソン大会	神崎ふれあいプラザ	医師、看護師	6	令和5年5月28日
アドバイザーとしての派遣	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護副部長	1	令和5年5月30日～7月7日
社内教育講演会「肺炎患と骨粗鬆症」における講師の派遣	旭化成ファーマ医薬千葉県支店長	整形外科副部長	1	令和5年5月31日
神経救急Web Conference in成田	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年6月1日
Lilly Olumiant Web Conference	日本イーライリール株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年6月6日
肺炎患と骨粗鬆症を考える会	旭化成ファーマ株式会社	整形外科副部長	2	令和5年6月6日
Leaf seminar	中外製薬株式会社	呼吸器内科医師	1	令和5年6月6日
社内研修会における講師の派遣	中外製薬株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年6月8日
社内研修会の講師【呼吸器内科における肺がん診療の「検査・診断・治療」について】	中外製薬株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年6月8日
講師としての派遣	城西国際大学	看護師	1	令和5年6月8日～7月6日（計3回）
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護部長	1	令和5年6月9日
第30回日本死の臨床研究会関東甲信越支部大会	日本死の臨床研究会	地域連携患者支援課課長、緩和ケア認定看護師	2	令和5年6月11日
Parkinson Disease Expert Meeting in 蒔谷における演者の派遣	エーザイ株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年6月13日
小児看護方法論講習、母性看護方法論講習における講師の派遣	城西国際大学 看護学部	新生児科部長	1	令和5年6月13日
オブザーバー・バイ併用療法 WEB LIVE seminarへの講師派遣	小野薬品工業株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年6月14日
オブザーバー・バイ併用療法 WEB LIVE seminar	小野薬品工業株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年6月14日
ALSの病診連携を考える	田辺三菱製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年6月14日
講師としての派遣	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護部長	1	令和5年6月15日
Brain Heart seminar	バルティスファーマ株式会社、大塚製薬株式会社	循環器内科部長、副部長、脳神経外科部長、脳神経内科部長	4	令和5年6月16日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
第40回富里スイカードレース大会	成田市消防本部	医師、看護師	11	令和5年6月18日
高齢者の臨床倫理を考える会	バルティスファーマ株式会社	院長	1	令和5年6月21日
医療的ケア実施に伴う指導医の派遣	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和5年6月22日
社内研修会への講師派遣	中外製薬株式会社	血液腫瘍内科医師	1	令和5年6月22日
カプリビ ケースレポート	サノフィ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和5年6月22日
MS Online Conference	サノフィ株式会社	脳神経内科部長、医師	1	令和5年6月23日
アドバイザーとしての派遣	日本赤十字社幹部看護師研修センター	看護副部長	1	令和5年6月25日
神経難病と向き合う～ 正確な診断への道～	協和キリン株式会社	脳神経内科医師	1	令和5年6月26日
「新生児蘇生法（NCPR）講習」に伴う講師派遣	城西国際大学 看護学部	新生児科部長	1	令和5年6月27日、7月4日
リウマチ診療セミナー in 千葉県 2 0 2 3	エーザイ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年6月28日
Up-date Ovarian Cancer Seminarへの医師派遣	アストラゼネカ㈱	婦人腫瘍科部長	1	令和5年6月30日
印旛市郡整形セミナー	第一三共株式会社	整形外科部長	1	令和5年6月30日
UP-date Ovarian Cancer Seminar	アストラゼネカ株式会社	婦人腫瘍科部長	1	令和5年6月30日
運営役員としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和5年7月1日
第3 2 回千葉県膠原病セミナー	旭化成ファーマ株式会社	リウマチ・アレルギー内科医師	1	令和5年7月1日
東関東 Lung Cancer Web Seminarへの講師派遣	メルクバイオファーマ株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年7月4日
Web症例検討会	オーバースネイチメディカル株式会社	循環器内科部長	1	令和5年7月5日
演者としての派遣	協和キリン株式会社	がん化学療法認定看護師 看護係長	1	令和5年7月6日
ジューズタボディーボードWebセミナー	協和キリン株式会社	がん化学療法認定看護師	1	令和5年7月6日
成田市医療的ケア児等支援会議について	成田市福祉部障がい者福祉課	小児科部長、新生児科部長、小児科副部長	3	令和5年7月7日
第21回千葉県肺癌カンファレンスへの派遣	大鵬薬品工業㈱	副院長	1	令和5年7月7日
喘息治療を考える会 ～喘息に制限されない生活を目指して～	アストラゼネカ株式会社	呼吸器内科部長	1	令和5年7月7日
成田祇園祭	成田祇園祭実行委員会	看護師、事務	10	令和5年7月7日～9日
講師としての派遣	千葉県看護協会印旛地区部会	精神科認定看護師	1	令和5年7月8日
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護係長	1	令和5年7月11～10月26日（計6回）
医師によるこころの健康相談	印西市	精神神経科医師	1	令和5年7月13日、11月9日、令和6年3月14日
東日本癌協治療講演会in千葉県への参加	グラクソ・スミスクライン株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年7月14日
糖尿病の合併症を考える会	協和キリン株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年7月14日
CHIBA Immunology Conference	旭化成ファーマ株式会社	リウマチアレルギー内科部長	2	令和5年7月14日
看護師特定行為研修区分別科目の実技試験評価への派遣	千葉大学医学部附属病院	救急集中治療科副部長	1	令和5年7月20日
千葉リンパ腫研究会	中外製薬株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和5年7月22日
令和5年度第1回成田市成人検診部会	成田市健康こども部健康増進課	呼吸器外科部長、第二消化器内科部長、呼吸器内科部長	3	令和5年7月24日
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護師長、看護係長	2	令和5年7月24日
新生児研修会への講師派遣	富里市消防本部	新生児科部長	1	令和5年7月25日
第10回北総PD研究会	大塚製薬株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年7月26日
NEXT GENERATION MG WEBセミナー2023	アレクシオンファーマ合同会社	脳神経内科医師	1	令和5年7月27日
成田赤十字病院 吉川由利子先生 社外講師勉強会	アヅビ合同会社	脳神経内科部長	1	令和5年7月28日
日本光電社内特別講演会	日本光電工業㈱	新生児科部長	1	令和5年7月31日
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護係長	1	令和5年8月1日
Lifelong support Seminar ～脳卒中の再発を防ぐ医療連携～	第一三共株式会社	循環器内科部長、脳神経血管内治療科部長	2	令和5年8月1日
DiaMond LIVE Seminar in INBA	住友ファーマ（株）千葉営業所	副院長	1	令和5年8月3日
第7回NAVIGATOR conference	サノフィ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和5年8月3日
「CDS研究会in chiba」における講師の派遣	アヅビ合同会社	脳神経内科部長	1	令和5年8月4日
第48回細胞診断学セミナーへの講師派遣	日本臨床細胞学会	呼吸器外科部長	1	令和5年8月5日
インストラクターとしての派遣	成田赤十字病院	看護師長、看護係長、看護師	8	令和5年8月5日、18日
評価者としての派遣	成田富里徳洲会病院	感染管理認定看護師 看護係長	1	令和5年8月16日
講師としての派遣	老人保健施設さんふらわ	看護師長	1	令和5年8月22日
強皮症と治療について	旭化成ファーマ株式会社	リウマチアレルギー内科部長	1	令和5年8月23日
職員研修会における講師の派遣	千葉県立富里吉別支援学校	小児科医師	1	令和5年8月24日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
第3回千葉産婦人科内視鏡手術若手セミナーの座長	科研製薬㈱	第二産婦人科部長	1	令和5年8月24日
インストラクターとしての派遣	総合病院国保旭中央病院	看護師	1	令和5年8月26日、10月28日
第44回九都県市合同防災訓練（千葉市会場）	千葉市役所	第4救護班（医師・看護師師長・看護師・薬剤師・事務）	8	令和5年8月27日
北千葉神経免疫疾患セミナーへの講師派遣	アルジェニクスジャパン㈱	脳神経内科部長	1	令和5年8月30日
令和5年度アレルギー疾患医療連携体制ネットワーク会議	千葉大学医学部附属病院	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和5年8月31日
講師としての派遣	アストラゼネカ株式会社	がん化学療法認定看護師 看護係長	1	令和5年8月31日
imAE 医療連携オンライン講演会	アストラゼネカ株式会社	がん化学療法認定看護師 看護係長	1	令和5年8月31日
糖尿病予防講演会	富里市	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年9月2日
第44回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）	川村学園女子大学	第5.6救護班（医師・看護師師長・看護師・薬剤師・事務）	17	令和5年9月2日
千葉県災害時小児周産期Jエソ研修への講師派遣	千葉県災害時小児期Jエソ事務局	新生児科部長	1	令和5年9月3日
「社内研修会」への講師派遣	興和株式会社東京第二支店	眼科部長	1	令和5年9月11日
青森県小児在宅サポーター勉強会への講師派遣	青森県病院局運営部	新生児科部長	1	令和5年9月12日
一般演題ポスター「感染免疫3」における座長	第67回日本新生児生児医学会・学術集会	新生児科部長	1	令和5年9月12日
Narita CNS Seminar	Meiji Seikaファルマ株式会社	精神神経科部長、薬剤師	2	令和5年9月12日
新生児蘇生法（NCPR Pコース）への講師派遣	印西地区消防組合消防本部	新生児科部長	1	令和5年9月12日、10月24日
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護係長	1	令和5年9月14日
講師としての派遣	ウイング土屋レディースクリニック	看護師長	1	令和5年9月14日
「低出生体重児の発育・発達支援について」への講師派遣	千葉県健康福祉部児童家庭課	新生児科部長	1	令和5年9月15日
成田地域医療連携セミナー	中外製薬株式会社（当院との共催）	副院長、呼吸器内科部長	2	令和5年9月15日
千葉県北部aPD研究会	アッヴィ合同株式会社	脳神経内科部長	1	令和5年9月21日
心不全治療Update	バルティスファーマ株式会社・大塚製薬株式会社	循環器内科部長	1	令和5年9月21日
講師としての派遣	千葉県看護協会	看護副部長	1	令和5年9月21日～11月28日（計5回）
令和5年度在宅ケア研修会	公益財団法人千葉ヘルス財団	医療社会事業課社会福祉士、地域連携患者支援課主事	2	令和5年9月24日
「アドネバツチ発売記念講演会」への講師派遣	興和株式会社東京第二支店	脳神経内科部長	1	令和5年9月26日
アドネバツチ発売記念講演会	興和株式会社	脳神経内科医師	1	令和5年9月26日
第2回救急救命士再教育における講師派遣	千葉県消防学校	副院長	1	令和5年9月27日
緩和ケア研修会における講師派遣	国保多古中央病院	第三消化器外科部長	1	令和5年9月29日
脂質異常症予防講習	富里市	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年9月30日
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年10月1日～令和5年11月30日（毎週火曜日）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年10月1日～令和5年11月30日（毎週水曜日）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年10月1日～令和5年11月30日（毎週木曜日）
千葉県循環器疾患Up to Dateへの講師派遣	ファイザー株式会社アミロイドーシス医療推進チーム東日本エリア	第一循環器内科部長	1	令和5年10月2日
高血圧診療の最新トピックス～新たな治療法とアプローチ～	大塚製薬株式会社	腎臓内科部長	1	令和5年10月2日
令和5年度炎症性腸疾患講演会	山武保健所	消化器内科副部長	1	令和5年10月4日
デベルガwebカンファレンス	興和株式会社	糖尿病・内分泌代謝内科部長	1	令和5年10月6日
千葉県膠原病カンファレンス2023	旭化成ファーマ株式会社	リウマチアレルギー内科部長	1	令和5年10月11日
修学旅行	千葉県立富里特別支援学校	看護師	2	令和5年10月11-12日、10月18日
看護師特定行為研修区分別科目の実技試験評価への派遣	千葉大学医学部附属病院	救急集中治療科副部長	1	令和5年10月12日
第72回佐倉市薬剤師セミナーへの講師派遣	中外製薬株式会社	乳腺外科副部長	1	令和5年10月12日
社内教育講演会「消化器疾患とDIC」	旭化成ファーマ株式会社医薬営業本部医薬千葉支店	第二消化器内科部長	1	令和5年10月13日
座長としての派遣	千葉県看護協会	看護副部長	1	令和5年10月13日
世話人としての派遣	東関東ストロークリサーチ研究会	皮膚排泄ケア認定看護師 看護係長	1	令和5年10月14日
座長としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和5年10月14日
物忘れ相談	佐倉市	精神神経科医師	1	令和5年10月17日、12月19日
千葉県病院薬剤師会東部支部・外房支部合同研修会への講師派遣	千葉県病院薬剤師会東部支部・外房支部、Meiji Seikaファルマ	第二血液腫瘍科部長	1	令和5年10月18日
航空機事故消火救難総合訓練	NAA	DMAT、第7.8救護班（医師・看護師師長・看護師・薬剤師・事務）	24	令和5年10月19日
日本赤十字社2ブロック救護訓練	秩父市やまなみ会館	第9救護班（医師・看護師師長・看護師・薬剤師・事務）	8	令和5年10月21-22日
医療的ケア指導医	千葉県立栄特別支援学校	検査部長	1	令和5年10月24日、令和6年1月30日
成田地区医療連携セミナー ～増加する帯状疱疹後神経痛への対処法～	第一三共株式会社（当院との共催）	皮膚科副部長	1	令和5年10月25日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
医療的ケア実施に伴う指導医の派遣	千葉県立富里特別支援学校	小児科医師	1	令和5年10月26日
演者としての派遣	第一三共株式会社	糖尿病認定看護師	1	令和5年10月26日
第8回成田CKD地域連携懇話会	アストラゼネカ株式会社	腎臓内科部長	1	令和5年10月27日
近畿大学ブロッカー（手技技術指導）への派遣	ジョンソン・エンド・ジョンソン	第一循環器内科部長	1	令和5年11月1日～令和5年11月2日
社内研修会「心腎関連を踏まえたCKD 地域連携」への講師派遣	易居薬品株式会社関東信越支社	腎臓内科部長	1	令和5年11月1日
講師としての派遣	東京情報大学	看護係長	1	令和5年11月6日
令和5年土千葉県医師会医学会小児科分科学術講演会への講師派遣	千葉県小児科医会、MeijiSeikaファルマ	新生児科部長	1	令和5年11月8日
第16回千葉小児救命集中治療研究会並びに世話人会への派遣	日本血液製剤機構	新生児科部長	1	令和5年11月11日
成田POPラン	豊兵衛スポーツフィールド中台 陸上競技場ほか	医師、看護師	6	令和5年11月12日
第37回千葉大学ICLSコース指導者への派遣	千葉医師研修支援ネットワーク	救急集中治療科医師	1	令和5年11月14日
BRAID Seminar	サノフィ株式会社	院長、血液腫瘍科医師	2	令和5年11月17日
第3回 C-HOTSへの派遣	アヅビ合同会社	消化器内科副部長	1	令和5年11月20日
第3回 C-HOTS	アヅビ合同会社	消化器内科副部長	1	令和5年11月20日
講師としての派遣	千葉県助産師会	看護師	1	令和5年11月26日、令和6年2月4日
千葉県精神医療審査会全大会への派遣	千葉県精神保健福祉センター審査課	精神神経科副部長	1	令和5年11月28日
「高齢者消化器がん診療を考える会～胆道がん編～」への派遣	アストラゼネカ㈱	消化器内科副部長	1	令和5年11月28日
新生児心臓蘇生法「病院前」コースへの派遣	佐倉市八街市瀬々町消防組合	新生児科部長	1	令和5年11月28日
腎臓と糖尿病治療セミナー	MSD株式会社	腎臓内科部長	1	令和5年11月28日
麻酔管理指導への派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年12月1日～令和6年1月31日（毎週火曜日） 令和6年2月1日～令和6年1月31日（毎週木曜日）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年12月1日～令和6年1月31日（毎週水曜日） 令和6年2月1日～令和6年1月31日（毎週火曜日）
麻酔管理指導の派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和5年12月1日～令和6年1月31日（毎週木曜日） 令和6年2月1日～令和6年1月31日（毎週水曜日）
運営役員としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和5年12月1日
AMED新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業研究課題への派遣	宮崎大学医学部	感染症科部長	1	令和5年12月2日
座長としての派遣	赤坂ふれあいセンター	看護副部長	1	令和5年12月2日
「KOWA Web conference」への講師派遣	興和株式会社東京第二支店	眼科部長	1	令和5年12月7日
災害時小児周産期「エソ」の役割と課題	MeijiSeikaファルマ	新生児科部長	1	令和5年12月7日
SAH Expert Meeting	イドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社	脳神経外科部長	1	令和5年12月7日
印旛脳神経疾患Webセミナー ～最新の血管内治療～	大塚製薬株式会社	脳神経外科部長	1	令和5年12月8日
役割者としての派遣	田辺三菱製薬株式会社	糖尿病認定看護師	1	令和5年12月9日、令和6年2月8日
講師としての派遣	城西国際大学	看護係長	1	令和5年12月13日
講師としての派遣	千葉県助産師会	看護師長	1	令和5年12月17日
講師としての派遣	成田市立公津の杜中学校	看護師長	1	令和5年12月18日
成田呼吸器勉強会2023	バルティスファーマ株式会社、大塚製薬株式会社	呼吸器外科部長、循環器内科副部長	2	令和5年12月18日
RA Seminar in 東葛	旭化成ファーマ株式会社	リウマチレギー内科部長	1	令和5年12月22日
令和5年度第2回成田市成人検診部会（臨時）	成田市健康こども館健康増進課	呼吸器外科部長、第二消化器内科部長、呼吸器内科部長	3	令和5年12月26日
精度管理委員会呼吸器科委員会	公益財団法人ちはる民保健予防財団	副院長	1	令和6年1月10日
聖隷佐倉市民病院感染講演会への講師派遣	聖隷佐倉市民病院	感染症科部長	1	令和6年1月11日
脂質異常症臨床セミナーへの講師派遣【社内研修会】	アステラス製薬株式会社	循環器内科副部長	1	令和6年1月11日
血液透析患者における高血圧・心不全を考える会への派遣	バルティスファーマ㈱ジェネラルメディスン営業本部	腎臓内科部長	1	令和6年1月12日
社内教育講演会「真菌症治療と抗真菌薬について」への派遣	旭化成ファーマ㈱	血液腫瘍内科医師	1	令和6年1月17日
2023年度感染対策担当者のためのセミナー講師	日本病院会	新生児科部長	1	令和6年1月20日
うつ病・うつ状態における抗精神病薬による増強療法を再考する	大塚製薬株式会社	精神神経科部長	1	令和6年1月23日
Lilly Breast Cancer Web Seminar	日本イーライリザー株式会社	乳腺外科副部長	1	令和6年1月24日
成田医療連携セミナー ～かかりつけ医のための整形疾患～	第一三共株式会社	整形外科部長、医師	2	令和6年1月24日
講師としての派遣	千葉県高齢者福祉施設協会	看護師長	1	令和6年1月26日
救急科54期における講師派遣	千葉県消防学校	整形外科副部長 救急集中治療科副部長	2	令和6年1月26日 令和6年2月5日
ASSET-Chibaコースへの講師派遣	千葉医師研修支援ネットワーク	救急集中治療科医師	2	令和6年1月28日
成田赤十字病院地域連携勉強会	アルフレッサ株式会社（当院との共催）	脳神経内科部長	1	令和6年1月30日
Sanofi TTP Conference カプリ⑥発売1周年	サノフィ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和6年1月31日

講義内容	主催（場所）	派遣職員	人数	実施日
麻酔管理指導への派遣	千葉大学医学部附属病院	麻酔科医師	1	令和6年2月1日
運営役員としての派遣	日本精神科看護協会千葉県支部	精神科認定看護師	1	令和6年2月3日
2023年度第2回一型感染症等集中治療アドバンスワークショップへの講師派遣	ひんく総合医療センター	感染症科部長	1	令和6年2月4日
CML web seminar 改訂ガイドラインと今後の展望	大塚製薬株式会社	院長	1	令和6年2月8日
脳卒中後の新たな治療戦略	バルティスファーマ株式会社、大塚製薬株式会社	脳神経外科部長	1	令和6年2月9日
「医療的ケア児等在宅移行支援研修」への講師派遣	千葉県看護協会	新生児科部長	1	令和6年2月10日
役割者としての派遣	中外製薬株式会社	がん化学療法認定看護師 看護係長	1	令和6年2月14日
Chugai Breast Cancer Symposium2024	中外製薬株式会社	がん化学療法認定看護師 看護係長	1	令和6年2月14日
第227回日本小児科学会千葉県分会への派遣	日本小児科学会千葉県分会	小児科副部長	1	令和6年2月18日
ラッダ3周年記念講演会 ～統合失調症治療の今後を考える～	住友ファーマ株式会社	精神神経科部長	1	令和6年2月19日
CKD医療連携セミナー in NARITA	アステラス製薬株式会社	腎臓内科部長	1	令和6年2月20日
令和5年度神経障害性疼痛等医療観察法関係研究協議会への派遣	千葉県地方裁判所	精神神経科副部長	1	令和6年2月21日
成田乳がん診療連携の会	第一三共株式会社	乳癌外科副部長	1	令和6年2月22日
「千葉大学JMECC」指導者の派遣	千葉大学医学部附属病院	呼吸器内科部長	1	令和6年2月24日
講師としての派遣	成田市立公津の杜中学校	看護部長	1	令和6年2月26日
新生児蘇生法講習会への講師派遣	成田市消防本部	新生児科部長	1	令和6年2月27日
真菌薬治療と抗真菌薬について	旭化成ファーマ株式会社	血液腫瘍科医師	1	令和6年2月29日
新生児蘇生法講習会への講師派遣	佐倉市八街市酒々井町消防組合	新生児科部長	1	令和6年3月12日
Endometrial Cancer Web Seminar in成田への座長派遣	エーザイ株式会社	婦人腫瘍科部長	1	令和6年3月18日
Endometrial Cancer Web Seminar in 成田	エーザイ株式会社	婦人腫瘍科部長	1	令和6年3月18日
山武都市医師会学術講演会	興和株式会社	脳神経内科医師	1	令和6年3月18日
救急業務研修会の講師派遣	成田市消防本部	副院長、循環器内科部長	2	令和6年3月19日
千葉県災害時小児周産期対応研修への派遣	千葉大学医学部附属病院	新生児科部長、感染症科医師	2	令和6年3月20日
SAH Meeting in Eastern Chibaへの派遣	イドルシアファーマシューティカルズジャパン(株)	脳神経外科部長、脳神経外科医師	2	令和6年3月21日
講演としての派遣	千葉県助産師会	看護副部長	1	令和6年3月21日
講演としての派遣	千葉県助産師会	看護副部長	1	令和6年3月21日
実地支援としての派遣	東京ベイ・浦安市川医療センター	看護部長	1	令和6年3月22日
リウマチ診療を考える会in成田	ギリアド・サイエンス株式会社、エーザイ株式会社	リウマチ・アレルギー内科部長	1	令和6年3月26日
印鑑心不全セミナー2024	小野薬品工業株式会社、アストラゼネカ株式会社	循環器内科部長、看護師	2	令和6年3月28日
地区部会役員としての派遣	千葉県看護協会	看護部長	1	令和5年度
構成員としての派遣	千葉県健康福祉部児童家庭課	看護係長	1	令和5年度
執筆としての派遣	コロブス株式会社	皮膚・排泄ケア認定看護師	1	令和5年度
推薦委員としての派遣	千葉県看護協会	看護部長	1	令和5年度
教育委員としての派遣	千葉県看護協会	看護部長	1	令和5年度 5年度は計6回会議出席

カ 医療福祉相談活動

(令和6年3月31日現在)

1) 相談担当者職種および人数 (単位: 人)

区 分	人 数
社会福祉士 (MSW)	10
精神保健福祉士 (PSW)	5
看護師	0
その他	0
合 計	15

2) 取扱件数 (単位: 件)

区 分	件 数
実件数	3,722
延件数	22,843

3) 新規ケースの紹介経路 (単位: 件)

区 分	実件数
医師	1,795
看護職	707
リハビリ職	0
その他院内職員	202
本人	166
家族・親戚縁者	169
院外関係機関	382
近隣者・知人	3
医療チーム	0
ソーシャルワーカー	23
合 計	3,447

4) 社会的背景 (単位: 件)

区 分	実件数
独居	408
経済困窮	190
家族疎遠・身寄りなし	89
ハイリスク妊産婦	56
精神疾患	712
認知症	136
家庭内暴力・虐待	56
自殺企図	28
無保険	25
身元不明	3
ホームレス	3
外国人	70
合 計	1,776

5) 援助内容 (単位: 件)

区 分	実件数	延件数
受診・受療	849	3,835
経済的問題	343	1,317
制度活用	631	1,872
入院療養生活	323	1,792
退院支援	2,114	14,421
在宅療養・介護	507	2,540
医療者との関係	27	46
家族関係	230	812
日常生活	205	762
就労・就学	84	485
身元保証・権利擁護	28	75
死後対応	26	57
その他	45	79
合 計	5,412	28,093

6) チーム医療 (単位: 件)

区 分	実件数
退院支援チーム	9,148
認知症ケアチーム	13
患者サポートチーム	0
リエゾンチーム	0
緩和ケアチーム	183
虐待対応チーム	23
倫理コンサルテーションチーム	5
その他	1
合 計	9,373

5 血液事業の実績

(1) 血液製剤別供給状況（県内医療機関への供給数）

販売名		本数等	本 数	供給単位数
赤血球製剤	赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	０	０
		２単位	３,３８７	６,７７４
	照射赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	４,５１４	４,５１４
		２単位	１６０,２３６	３２０,４７２
	照射洗浄赤血球液－ＬＲ「日赤」	１単位	２	２
		２単位	４５	９０
	照射解凍赤血球液－ＬＲ「日赤」	２単位	３	６
	照射合成血液－ＬＲ「日赤」	２単位	０	０
	単位別小計	１単位	４,５１６	４,５１６
		２単位	１６３,６７１	３２７,３４２
計			１６８,１８７	３３１,８５８
血漿製剤	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」１２０	１単位	４３２	４３２
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」２４０	２単位	４１,１３０	８２,２６０
	新鮮凍結血漿－ＬＲ「日赤」４８０	４単位	１０,５９８	４２,３９２
	計		５２,１６０	１２５,０８４
血小板製剤	濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	１０単位	６５	６５０
		２０単位	０	０
	濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	０	０
		２０単位	０	０
	照射濃厚血小板－ＬＲ「日赤」	１単位	０	０
		５単位	３９７	１,９８５
		１０単位	３６,２１３	３６２,１３０
		１５単位	１０３	１,５４５
		２０単位	１,４１０	２８,２００
		照射濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	６３０
	照射濃厚血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１５単位	５	７５
		２０単位	６	１２０
		照射洗浄血小板－ＬＲ「日赤」	１０単位	５３２
	照射洗浄血小板ＨＬＡ－ＬＲ「日赤」	１０単位	７	７０
	単位別小計	１単位	０	０
		５単位	３９７	１,９８５
		１０単位	３７,４４７	３７４,４７０
		１５単位	１０８	１,６２０
		２０単位	１,４１６	２８,３２０
	計			３９,３６８
合 計			２５９,７１５	８６３,３３７

※供給単位数：200mL 献血由来量を1 単位として換算

※平成 29 年度から血漿製剤単位換算数を変更

(2) 献血者受入状況

(単位：人)

区分	献血受付者数		献血不適格者数				献血者数		
			血色素		その他				
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
4 0 0 m L 献 血	121,307	52,746	1,727	5,491	6,104	4,366	114,232	43,752	157,984
2 0 0 m L 献 血	1,163	6,276	8	402	172	1,119	972	4,869	5,841
血 漿 成 分 献 血	6,297	9,032	149	494	86	253	25,612	20,317	45,929
血 小 板 成 分 献 血	43,434	20,802	759	1,832	937	1,133	21,443	4,828	26,271
合 計	172,201	88,856	2,643	8,219	7,299	6,871	162,259	73,766	236,025

(3) 施設別・性別献血者数

(単位：人)

施設 献血種別	母体		献血ルーム		移動採血		出張採血	
	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	0	0	58,675	24,605	51,226	17,242	4,331	1,905
200mL 献血	0	0	431	1,952	525	2,743	16	174
血漿成分献血	0	0	25,612	20,317	0	0	0	0
血小板成分献血	0	0	21,443	4,828	0	0	0	0
合計	0	0	106,161	51,702	51,751	19,985	4,347	2,079

(4) 献血ルーム別・性別献血者数

(単位：人)

献血ルーム 献血種別	モノレールちば駅		フェイス		柏		運転免許センター		津田沼		松戸 Pure	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	13,953	6,351	10,246	4,232	9,446	3,827	10,194	4,139	8,606	3,515	6,230	2,541
200mL 献血	100	487	72	353	89	326	32	316	103	279	35	191
血漿成分献血	6,464	5,683	5,575	3,561	5,224	3,994	0	0	5,568	4,674	2,781	2,405
血小板成分献血	6,102	783	3,932	1,552	4,159	1,090	0	0	4,644	856	2,606	547
合計	26,619	13,304	19,825	9,698	18,918	9,237	10,226	4,455	18,921	9,324	11,652	5,684
	39,923		29,523		28,155		14,681		28,245		17,336	

(5) 年齢別・性別献血者数

(単位：人)

年齢 献血種別	16才～19才		20才～29才		30才～39才		40才～49才		50才～59才		60才～69才	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血	4,447	2,022	15,613	8,431	17,256	6,773	26,493	9,230	35,530	12,646	14,893	4,650
200mL 献血	840	2,256	90	980	11	300	9	406	18	669	4	258
血漿成分献血	195	307	1,834	2,783	2,967	2,752	5,736	4,137	9,837	7,083	5,043	3,255
血小板成分献血	111	54	1,564	780	2,665	983	5,581	1,820	8,274	1,191	3,248	0
合計	5,593	4,639	19,101	12,974	22,899	10,808	37,819	15,593	53,659	21,589	23,188	8,163

(6) 職業別・性別献血者数

(単位：人)

献血種別	職業		会社員		公務員		学生				その他	
			男		女		高校生		その他		男	
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
400mL 献血			73,195	19,399	20,640	3,576	1,389	420	7,056	3,751	11,952	16,606
200mL 献血			51	1,151	15	273	743	1,745	151	971	12	729
血漿成分献血			17,666	8,893	3,675	1,281	51	38	603	854	3,617	9,251
血小板成分献血			15,445	2,458	2,737	287	28	5	484	159	2,749	1,919
合計			106,357	31,901	27,067	5,417	2,211	2,208	8,294	5,735	18,330	28,505

(7) 年度別血液製剤供給単位数の推移（過去 10 年間）

(単位：単位換算数)

製剤名	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	290,113	298,763.0	303,483.0	312,609	302,612	308,617	319,030	325,720	330,109	331,858
血漿製剤	159,175	164,571.5	159,292.5	122,656	114,545	113,173	116,857	118,910	127,113	125,084
血小板製剤	340,900	371,794.0	376,121.0	389,820	357,725	358,045	363,950	366,385	384,665	406,395
合計	790,188	835,128.5	838,896.5	825,085	774,882	779,835	799,837	811,015	841,887	863,337

※平成 29 年度から、血漿製剤単位数換算数を変更。

【変更内容】FFP-LR120：1 単位(変更前 1.5 単位)/FFP-LR240：2 単位(変更前 3 単位)/FFP-LR480：4 単位(変更前 5 単位)

(8) 年度別献血者数の推移（過去 10 年間）

(単位：人)

献血種別	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R 元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
400mL 献血	142,661	144,662	149,780	154,427	152,687	149,175	150,771	150,863	152,416	157,984
200mL 献血	24,534	14,039	9,736	6,880	7,086	7,061	5,732	5,693	5,974	5,841
血漿成分献血	30,488	34,773	36,590	34,831	37,436	44,486	49,785	50,686	49,402	45,929
血小板成分献血	33,735	28,062	23,098	23,735	21,053	21,112	20,391	23,250	24,468	26,271
合計	231,418	221,536	219,204	219,873	218,262	221,834	226,679	230,492	232,260	236,025

(9) 献血啓発活動状況

ア 献血セミナー実施状況

実施日	学校・団体(場所)名	参加人数	内容
令和5年5月11日	三育学院大学	50人	血液と献血について
令和5年5月15日	千葉県警察学校	131人	血液と献血について
令和5年5月16日	千葉県警察学校	30人	血液と献血について
令和5年5月29日	木更津総合高等学校	2000人	血液と献血について
令和5年6月8日	敬愛学園高等学校	30人	職業講話における献血啓発
令和5年6月22日	千葉市立幕張西小学校	152人	職業講話における献血啓発
令和5年7月6日	千葉市立柏台小学校	52人	職業講話における献血啓発
令和5年7月11日	千葉市立山王小学校	118人	職業講話における献血啓発
令和5年7月26日	第59回献血運動推進全国大会	20人	血液と献血について
令和5年9月22日	明海大学	300人	血液と献血について
令和5年9月29日	千葉市立越智小学校	16人	職業講話における献血啓発
令和5年10月4日	桜林高等学校	400人	血液と献血について
令和5年10月5日	敬愛学園高等学校	18人	血液と献血について
令和5年10月24日	千葉県立東葛飾高等学校	2人	血液と献血について
令和5年11月19日	千葉県高等学校文化連盟放送 専門部会	250人	血液と献血について
令和5年11月28日	匝瑳市立八日市場第一中学校	91人	血液と献血について、職業講話における献血啓発
令和5年11月30日	千葉市立松ヶ丘小学校	53人	職業講話における献血啓発
令和5年12月5日	千葉市立小中台南小学校	81人	職業講話における献血啓発
令和5年12月6日	千葉市立幸町第二中学校	30人	職業講話における献血啓発
令和5年12月13日	千葉市立生浜東小学校	55人	職業講話における献血啓発
令和6年2月9日	印西市立西の原小学校	85人	職業講話における献血啓発
令和6年3月6日	船橋市立大穴中学校	200人	職業講話における献血啓発
令和6年3月18日	千葉県立長生高等学校	560人	血液と献血について

イ 職場体験・インターンシップ・ボランティア体験等実施状況

実施日	学校名	参加人数	実施会場	内容
令和5年4月20日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年6月1日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年6月21日	千葉市立高浜中学校	3人	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年6月22日 ～23日	千葉市立都賀中学校	3人	千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年6月29日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年7月6日 ～7日	東海大学付属浦安 高等学校中等部	4人	船橋出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年7月27日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年8月1日 ～2日	千葉市中堅教諭等資質 向上委員会体験研修	2人	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年9月20日 ～21日	習志野市立第一中学校	4人	津田沼出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年9月21日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年10月19日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年10月25日	千葉県立泉高等学校	3人	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年11月14日 ～15日	習志野市立第六中学校	4人	津田沼出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)

令和5年11月16日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和5年11月21日	習志野市立第五中学校	4人	津田沼出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和5年12月21日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和6年1月18日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和6年2月15日	千葉大学医学部	5人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和6年2月22日	千葉市立轟町中学校	2人	千葉港事業所・千葉出張所	職場体験(施設見学・ 呼び掛け・接遇)
令和6年3月7日	千葉大学医学部	8人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和6年3月20日	千葉県立安房高等学校	18人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学
令和6年3月28日	千葉大学医学部	6人	千葉出張所	血液事業説明・施設見学

6 救急法等講習会の実績

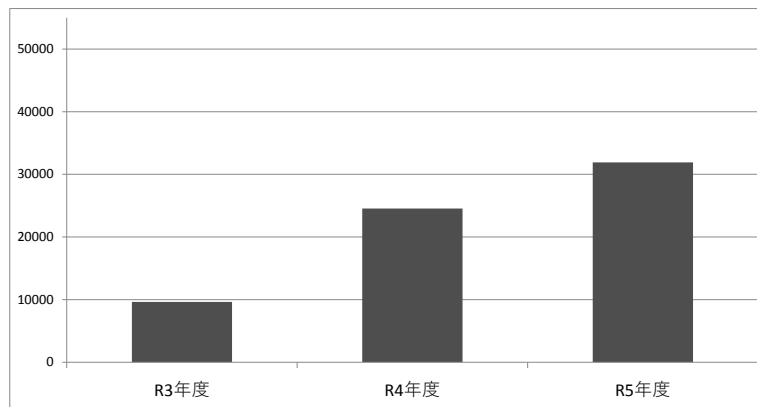
(1) 救急法等講習会実施状況推移(過去3年間)

講習名称		実施回数(回)			受講者数(人)			認定者数(人)		
		R3年度	R4年度	R5年度	R3年度	R4年度	R5年度	R3年度 ※	R4年度 ※	R5年度
救急法	基礎講習	79	116	139	1,126	2,177	3,132	1,125	2,143	3,085
	救急員養成講習	1	38	47	10	671	949	10	663	922
	短期講習	317	590	699	7,818	18,492	22,289	0	0	0
	小計	397	744	885	8,954	21,340	26,370	1,135	2,806	4,007
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	4	0	0	203	0	0	116
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	1	0	0	22	0	0	22
	短期講習	5	19	14	220	812	643	0	0	0
	小計	5	19	19	220	812	868	0	0	138
雪上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期講習	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
健康生活支援講習	支援員(介助員)養成講習	0	5	6	0	23	35	0	23	33
	短期講習	18	49	74	355	1,118	2,419	0	0	0
		(5)	(19)	40	(110)	(392)	1372	0	0	0
		(6)	(11)	12	(100)	(144)	229	0	0	0
	小計	18	54	80	50	1,141	2,454	0	23	33
幼児安全法	支援員養成講習	0	9	11	0	127	201	0	124	193
	短期講習	33	81	93	410	1,116	2,009	0	0	0
	小計	33	90	104	410	1,243	2,210	0	124	193
総合計		453	907	1,088	9,634	24,536	31,902	1,135	2,953	4,371

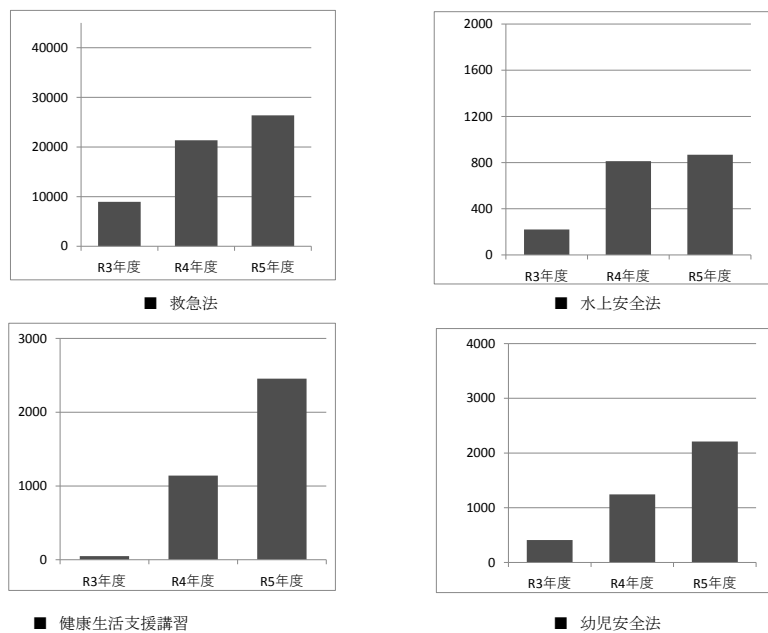
※R3年度についてコロナウイルス感染拡大防止の観点から養成講習は職員のみ実施

〇内、再掲

■ 総受講者数の推移



■ 講習別受講者数の推移



(2) 救急法等講習指導員の養成

指導員種別	期日	会場	養成者数
救急法指導員養成講習	令和5年12月1日(金)～5日(火)	千葉県赤十字会館	31人

(3) 講習指導員の指導力の強化

指導員種別	期日	会場	参加者数
救急法指導員	-	-	書面開催
水上安全法指導員	令和5年5月20日(土)	日本大学生産工学部	17人
	令和5年6月28日(水)	千葉県消防学校	15人
健康生活支援講習指導員	令和6年3月1日(金)	千葉県赤十字会館	39人
	令和6年3月13日(水)		
	令和6年2月28日(水)	成田赤十字病院	7人
幼児安全法指導員	令和6年2月15日(木)	千葉県赤十字会館	49人
	令和6年3月6日(水)		
	令和6年3月9日(土)		

(4) 健康・安全思想の普及を目的としたイベントの開催及び協力

行事名	期日	会場	参加者数
防災・防犯フェア	令和5年4月22日(土)	淑徳大学	80人
夏休み親子安全教室	令和5年7月28日(金)	イオンモール 幕張新都心	36人
親子で学ぼう！救命体験	令和5年12月9日(土)	〃	37人
交通安全フェス	令和5年7月29日(土)	ふなばし アンデルセン公園	179人
〃	令和5年9月23日(土)	〃	80人
九都県市合同防災訓練(市)	令和5年8月27日(日)	千葉市役所	95人
九都県市合同防災訓練(県)	令和5年9月2日(土)	川村学園女子大学	90人
勝又自動車 大感謝祭	令和5年9月30日(土)	勝又自動車学校	146人
赤十字ふれあい祭り	令和5年11月23日(木)	千葉県赤十字会館	350人

7 千葉県赤十字奉仕団活動実績

(1) 千葉県赤十字地域奉仕団活動報告

ア 年間活動状況

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
1 会議関係				
(1)市区町村委員長会議				
ア 第1回	4月28日(金)	支部 オンライン	50人 2人	R4活動報告、R5活動計画等
イ 第2回	10月12日(木)	支部 オンライン	49人 1人	R5上半期報告、下半期計画等 ふれあいサポート事業について
ウ 第3回(新春のつどい)	1月11日(木)	オークラ千葉ホテル	45人	R5年度活動報告等 銚子地方気象台による講演「地球温暖化と災害について」
エ 第4回	3月5日(火)	支部 オンライン	45人 2人	R5活動報告、R6活動計画等 能登半島地震災害について報告等
(2)正副委員長・常任委員会議				
ア 第1回	4月28日(金)	支部	8人	R4活動報告、R5活動計画等
イ 第2回	10月12日(木)	支部	5人	R5上半期報告、下半期計画等
ウ 第3回	3月5日(火)	支部	6人	R5活動報告、R6活動計画等
(3)運営委員会				
ア 第1回	5月11日(木)	支部	20人	R5系統研修会について
イ 第2回	7月27日(木)	支部	20人	リーダー研修会、RCVSの事前打合せ
ウ 第3回	1月19日(金)	支部	18人	R5系統研修会の反省、今後の研修運営
【全奉仕団関係】				
(1)支部委員会				
ア 第1回	5月26日(金)	支部	2人	R4活動報告、R5活動計画
イ 第2回	11月29日(水)	支部	1人	R5上半期活動報告、R5下半期活動計画
2 研修会関係				
(1)レッドクロス・ボランティアスクール	12月12日(火) ～13日(水)	支部	43人	中級研修
(2)リーダー研修会	9月7日(木) ～8日(金)	支部	※	上級研修 7日：28人、8日：19人 ※8日は台風13号の接近に伴い午前に短縮
(3)指導技術等研修会	6月27日(火)	支部	50人	福祉学習支援の指導技術等
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(金)	支部	25人	リーダーの質の維持・向上
(5)本社プロジェクト型活動研修会				
ア 第1回	8月5日(土)	オンライン	41人	自団や地域社会の課題解決に取り組むための研修会
イ 第2回	10月23日(月)	オンライン	14人	
ウ 第3回	3月18日(月)	オンライン	19人	
3 行事・活動関係				
(1)全国赤十字大会	5月18日(木)	明治神宮会館	2人	式典
(2)赤十字のつどい	通年	各ブロック		※P.101～102のとおり
(4)夏期特別献血	7～9月	県内		献血要請、呼びかけ
(5)献血感謝のつどい (献血運動推進全国大会)	7月26日(水)	千葉ポートアリーナ		
(6)冬期特別献血	12～3月	県内		献血要請、呼びかけ
(7)NHK海外助け合いキャンペーン	12月1日(木) ～12月25日(日)		-	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	9月2日(土)	我孫子市	2人	我孫子市奉仕団が展示コーナー対応
イ 千葉市会場	8月27日(日)	千葉市役所	18人	千葉市赤十字奉仕団(中央区)、各区委員長が炊き出し対応
【救急法フェスタ2023関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月8日(木)	支部	17人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月18日(火)	支部	17人	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④)	9月9日(土)	支部	-	台風の影響により中止
(4)前日準備	10月4日(水)	千葉県総合スポーツセンター 千葉県総合スポーツセンター	-	中止
(5)救急法フェスタ2023	10月5日(木)	千葉県総合スポーツセンター	18人	地域奉仕団については、各市区町村より41奉仕団の参加
(6)反省会	11月29日(水)	支部	0人	
(7)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	3月14日(火)	支部	0人	

行事名	期 日	会 場	人数	内 容
4 地区分区活動関係 (1)高齢者支援 (2)防災・減災（地域防災） (3)パピママ安全教室 (4)一日赤十字	通年 通年 通年 通年	県内 県内 県内 県内		
5 赤十字施設奉仕関係	通年 通年 通年	支部 病院 献血ルーム		広報支援作業、裁縫奉仕、ファミリー選別 衛生材料づくり、裁縫奉仕 献血者の接遇、勧誘
6 広報関係 (1)あけぼの57号（7月20日発行） ア 広報委員会（第1回） イ 広報委員会（第2回） ウ 広報委員会（第3回） (2)あけぼの第58号（1月25日発行） ア 広報委員会（第1回） イ 広報委員会（第2回） ウ 広報委員会（第3回）	5月8日(月) 6月9日(金) 6月21日(水) 9月25日(月) 11月24日(金) 12月4日(月)	支部 支部 支部 支部 支部 支部	5人 4人 5人 4人 4人 3人	※4回目以降書面にて校正 ※4回目以降書面にて校正
7 千葉県赤十字地域奉仕団 ふれあいサポート事業	通年	習志野市 市川市 南房総市 君津市		※R5年度～R6年度（2年間の指定期間） 市民まつりで給水補助・赤十字ブースを出展しPR 学生ボランティアと協働し市民まつりで炊き出し等 認知症予防カフェの運営 保育園での防災教育
8 本社・2ブロック関係 (1)赤十字奉仕団中央委員会 (2)赤十字奉仕団常任委員会 (3)赤十字ボランティア・リーダー研修会 (4)赤十字奉仕団支部指導講師研修会 (5)第2ブロック支部赤十字奉仕団 委員長・担当課長会議	6月1日(木) ～2日(金) 12月1日(金) 8月26日(土) ～28日(月) 1月26日(金) ～28日(日) 11月10日(金)	本社 本社 本社 本社 神奈川県支部	1人 - 1人 - 1人	東金市奉仕団員が参加 地域奉仕団からの参加はなし
9 周年記念行事関係 (1)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第6回実行委員会 イ 第7回実行委員会 ウ 第8回実行委員会・会場見学 エ 第9回実行委員会 オ 大会前日準備 カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会 キ 反省会	5月26日(金) 6月29日(木) 10月2日(月) 10月2日(月) 11月6日(月) 11月7日(火) 11月29日(水)	支部 支部 千葉市民会館・支部 支部 千葉市民会館 千葉市民会館 支部	6人 20人 延べ16人 18人 20人 660人 1人	スタッフ21人、参会者639人(地区分区担当含む)
10 その他 (1)献血セミナー (2)青少年赤十字のつどい (3)赤十字ふれあいまつり (4)青少年赤十字スタディー・センター (5)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	11月11日(土) 11月18日(土) 11月23日(木) 12月28日(木) 2月8日(木) 2月17日(土)	支部 支部 支部 千葉市少年自然の家（長柄町） JR千葉駅周辺	10人 6人 10人 5人 101人 60人	献血ルーム近在奉仕団の参加 千葉市奉仕団が炊き出し、君津市奉仕団がきけんはっけんを実施 正副委員長・常任委員・研修推進委員が炊き出しを実施 長柄町奉仕団が炊き出しを実施 千葉県赤十字奉仕団合同で実施

イ「夏期」特別献血実績

(単位：人)

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200m L 献血	400m L 献血	不採血数
6月3日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	52	0	50	2
6月6日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	72	2	58	12
6月18日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	40	0	33	7
6月20日(火)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	69	2	61	6
6月26日(月)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	72	1	62	9
6月30日(金)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00~12:00	13:15~16:00	58	0	54	4
7月2日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	77	0	75	2
7月7日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	69	3	61	5
7月17日(月)	木更津市	イオンタウン木更津朝日	10:00~11:30	13:00~16:00	51	0	43	8
7月19日(水)	匝瑳市	匝瑳市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	74	3	62	9
7月23日(日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	62	0	49	13
7月23日(日)	佐倉市	イオンタウンユ-カリが丘店	10:00~12:15	13:30~16:00	81	0	75	6
7月24日(月)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	73	1	69	3
7月24日(月)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	61	2	55	4
7月27日(木)	栄町	栄町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	59	2	56	1
7月28日(金)	横芝光町	横芝光町民会館	10:00~11:45	13:00~16:00	56	2	51	3
8月5日(土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	58	0	47	11
8月6日(日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	61	0	51	10
8月9日(水)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	120	2	106	12
8月16日(水)	君津市	ジョイフル本田君津	10:00~11:30	13:00~16:00	78	10	59	9
8月12日(土)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	49	0	46	3
8月17日(木)	千葉市稲毛区	千葉市稲毛保健福祉センター	9:30~11:45		27	1	24	2
8月17日(木)	千葉市花見川区	千葉市花見川区役所		14:00~16:00	22	1	19	2
8月20日(日)	佐倉市	ヤオコー佐倉染井野店	10:00~12:15	13:30~16:00	55	0	50	5
8月21日(月)	千葉市中央区	きぼーる(旧千葉市中央区役所)		13:30~16:00	19	2	17	0
8月22日(火)	四街道市	四街道市文化センター	9:45~11:45	13:00~16:00	33	0	28	5
8月23日(水)	八街市	八街市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	68	1	57	10
8月23日(水)	千葉市緑区	千葉市緑区役所	9:15~11:15		18	2	13	3
8月23日(水)	千葉市若葉区	千葉市若葉区役所		13:30~16:00	26	2	20	4
8月24日(水)	千葉市美浜区	千葉市美浜区役所		13:30~16:00	24	2	16	6
8月25日(金)	柏市	柏市役所	9:30~11:45	13:00~16:00	113	6	95	12
8月25日(木)	大網白里市	大網白里市保健文化センター	10:00~11:45	13:00~16:00	48	1	42	5
9月5日(火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	61	2	54	5
9月14日(木)	勝浦市	勝浦市役所		13:30~15:45	33	1	28	4
9月28日(木)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	68	3	58	7
9月29日(金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	53	3	43	7
9月30日(土)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	74	1	65	8
計		36会場			2,134	58	1,852	224

ウ「冬期」特別献血実績

(単位：人)

月・日・曜日	地 区	献 血 会 場	午前受付時間	午後受付時間	受付数	200m L 献血	400m L 献血	不採血数
12月5日 (火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	61	3	47	11
12月17日 (日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	54	2	49	3
12月18日 (月)	船橋市	船橋市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	60	5	52	3
12月20日 (水)	流山市	流山市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	80	3	70	7
12月21日 (木)	大網白里市	大網白里市保健文化センター	10:00~11:45	13:00~16:00	51	1	48	2
12月24日 (日)	大網白里市	ショッピングセンター アミリイ	10:00~12:30	13:45~16:00	83	0	74	9
12月25日 (月)	白井市	白井市役所	10:00~11:45	13:00~16:15	72	4	61	7
12月25日 (月)	成田市	成田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	101	5	83	13
12月25日 (月)	八街市	八街市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	56	1	50	5
12月27日 (水)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	73	3	63	7
12月28日 (木)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	76	4	63	9
1月5日 (金)	柏市	柏市役所	9:30~11:45	13:00~16:00	135	6	112	17
1月5日 (金)	君津市	イオンタウン君津	10:00~11:30	13:00~16:00	42	1	31	10
1月6日 (土)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	61	1	53	7
1月7日 (日)	八千代市	フルルガーデン八千代	10:00~11:30	13:00~16:30	63	0	59	4
1月7日 (日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	72	0	67	5
1月9日 (火)	東金市	東金市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	88	3	72	13
1月9日 (火)	四街道市	四街道市文化センター	9:45~11:45	13:00~16:00	50	2	41	7
1月16日 (火)	千葉市中央区	Q i b a l l (きぼーる)		13:30~16:00	22	1	18	3
1月17日 (水)	成田市	成田市保健福祉館	9:30~16:15		215	6	189	20
1月18日 (木)	匝瑳市	匝瑳市民ふれあいセンター	10:00~11:45	13:00~16:00	81	3	75	3
1月18日 (木)	佐倉市	佐倉市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	53	2	45	6
1月19日 (金)	千葉市美浜区	美浜区役所		13:30~16:00	31	1	26	4
1月19日 (金)	千葉市緑区	緑区役所	9:15~11:15		28	1	21	6
1月19日 (金)	千葉市若葉区	若葉区役所		13:30~16:00	23	0	21	2
1月19日 (金)	栄町	栄町役場	10:00~11:45	13:00~16:00	63	2	52	9
1月21日 (日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	76	0	72	4
1月22日 (月)	千葉市稲毛区	稲毛保健福祉センター		14:00~16:00	26	1	17	8
1月22日 (月)	千葉市花見川区	花見川区役所	9:30~11:45		23	1	21	1
1月25日 (木)	袖ヶ浦市	袖ヶ浦市保健センター	10:00~11:45	13:00~16:00	70	2	62	6
1月26日 (金)	勝浦市	勝浦市役所		13:30~15:45	41	1	33	7
2月4日 (日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	87	2	72	13
2月11日 (日)	流山市	スターツおおたかの森ホール	10:00~11:45	13:00~16:00	57	0	52	5
2月16日 (金)	習志野市	習志野市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	93	3	81	9
2月19日 (月)	八街市	八街市役所		13:30~16:00	34	2	27	5
2月24日 (土)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	55	0	47	8
3月1日 (金)	柏市	柏市沼南保健センター		13:45~16:30	31	2	26	3
3月1日 (金)	睦沢町	睦沢町農村環境改善センター	10:00~12:00	13:15~16:00	55	2	47	6
3月3日 (日)	銚子市	イオンモール銚子	10:00~12:15	13:30~15:30	95	0	90	5
3月5日 (火)	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	67	3	58	6
3月6日 (水)	長柄町	長柄町保健センター	9:30~11:30		18	0	17	1
3月21日 (木)	白井市	白井市役所	10:00~11:45	13:00~16:15	61	4	51	6
3月22日 (金)	我孫子市	我孫子市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	53	2	49	2
3月24日 (日)	野田市	イオンタウン野田七光台	10:00~11:45	13:00~16:00	60	0	56	4
3月25日 (月)	野田市	野田市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	54	3	47	4
3月27日 (水)	船橋市	船橋市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	54	3	47	4
3月28日 (木)	船橋市	船橋市役所	10:00~11:45	13:00~16:00	48	3	36	9
計		47会場			2,952	94	2,550	308

工「一日赤十字」実施状況

No.	地区区分名	実施日	会 場	対 象				内 容							
				団員	一般	JRC	合計	赤十字	防災	炊き出し	FA	HL	CS	シニア	ほか
1	千葉市 地区本部	2月14日（水）	千葉県赤十字会館6階大会議室	18人			18人	○		○	○				
2	銚子市	3月18日（金）	銚子市保健福祉センター	25人			25人		○						
3	市川市	2月10日（土）	市川公民館 視聴覚室	24人	1人		25人		○					○	
4	船橋市	3月18日（月）	船橋市役所11階 大会議室	41人	19人		60人		○			○			
5	館山市	3月29日（金）	菜の花ホール 第1・第2集会室	17人	3人		20人		○		○				
6	木更津市	6月24日（土）	木更津市民総合福祉会館第1・2研修室	45人			45人	○							
7	松戸市	8月20日（日）	夏休み一日赤十字体験	21人	7人		28人	○							○
8	佐倉市	9月12日（火）	佐倉市立中央公民館	30人				○							
9	東金市	6月15日（木）	東金文化会館	79人			79人		○						
10	旭市	9月5日（火）	いいおかユートピアセンター	67人			67人		○	○	○				
11	柏市	8月19日（土）	庚塚公民館	20人	18人		38人		○		○	○			
12	勝浦市	6月17日（土）	勝浦市役所 大会議室	37人	10人		47人		○	○					
13	流山市	1月31日（水）	流山市文化会館	19人			19人	○		○	○				
14	八千代市	2月10日（土）	八千代市福祉センター						○	○	○				○
15	鴨川市	2月28日（水）	天津省湊保健福祉センター	14人	2人		16人		○	○	○				
16	鎌ヶ谷市	7月6日（木）	新鎌ヶ谷Fタワー 10階 B会議室	53人			53人				○				○
17	君津市	5月27日（土）	亀山コミュニティセンター	40人	19人		59人		○	○		○			○
18	富津市	5月19日（金）	富津市中央公民館	28人			28人				○				
19	浦安市	3月9日（土）	浦安市役所10階協働会議室	26人	30人		56人				○				○
20	四街道市	7月11日（火）	四街道市総合福祉センター3階会議室1	33人	3人		36人		○		○				
21	八街市	9月13日（水）	八街市中央公民館	56人			56人				○				
22	白井市	10月21日（土）	白井総合公園	17人			17人	○		○	○				
23	南房総市	2月10日（土）	みよし交流館（南房総市千代4番地）	16人	150人		166人			○					
24	香取市	10月29日（日）	小見川市民センターいぶき館101研修室	10人			10人	○	○		○				
25	山武市	9月26日（火）	さんぶの森交流センターあららぎ館	11人	3人		14人				○				
26	大網白里市	11月30日（木）	中央公民館 講堂	16人	24人		40人				○	○			
27	多古町	9月14日（木）	多古町保健福祉センター	16人			16人			○	○				
28	九十九里町	6月25日（日）	町保健福祉センター 会議室・和室	12人	8人		20人		○		○				
29	芝山町	9月29日（金）	芝山町福祉センター「やすらぎの里」	26人	5人		31人				○				
30	横芝光町	7月12日（水）	横芝光町民会館 大ホール	10人	9人		19人		○			○			
31	長生村	7月11日（火）	長生村交流センター	12人	2人		14人				○				
32	御宿町	6月28日（火）	御宿町地域福祉センター	16人			16人	○		○					
33	鋸南町	11月20日（月）	鋸南町保健福祉総合センター1階集団指導室	11人	14人		25人				○				

オ「子育て支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	会 場	受講者	参加 団員数	種 類	詳 細
1	千葉市 中央区地区	6月29日（木）	千葉市中央保健福祉センターボランティア活動室1・2	6人	18人	パパママ安全教室	第1回「こどもに起こりやすい事故の予防と手当て」 「乳児、幼児の心肺蘇生法、異物 除去」 分団員は講習会中託児の世話
		10月28日（土）	千葉市中央保健福祉センターボランティア活動室1・2	9人	18人	パパママ安全教室	第2回「こどもに起こりやすい事故の予防と手当て」 「乳児、幼児の心肺蘇生法、異物 除去」 分団員は講習会中託児の世話
2	千葉市 若葉区	11月18日（土）	若葉保健福祉センター 3階 大会議室	12人	14人	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処 方法。A E Dの使い方や三角巾による応急方法の説明
3	千葉市 美浜区	10月24日（火）	美浜保健福祉センター 4 階 大会議室	10人	6人	パパママ安全教室	乳幼児に起こりやすい事故・けがの予防方法とその対処 方法。AEDの使い方や三角巾による応急方法の説明
4	松戸市	9月24日（日）	男女共同参画センターゆうま つど	16人	18人	パパママ安全教室	子育て中のパパママに向けた救急法の講義と人形を使っ た実践、AEDの使い方についての指導
5	習志野市	3月19日（火）	習志野市庁舎 5階会議 室5-1, 5-2	7人	9人	パパママ安全教室	・AED体験：人形を用いた心肺蘇生・AED体験 ・応急手当体験：大判ハンカチを用いた応急手当体験
6	柏市	3月5日（火）	田中近隣センター	35人	2人	パパママ安全教室	幼児安全法（A E D講習、応急処置の仕方など）
7	勝浦市	土日を除く毎日	通学路（勝浦地区2カ所）	約80人	2人	登校児童への声掛 け	毎朝登校する子どもたちの声かけ
		月1回	勝浦市芸術文化交流セン ター キュステ（和室）	2～6人	2人	イベント参加者への 託児	産後ケアのお母さんが気をつかうことなく参加できる様赤 ちゃんなどの面倒をみる「ひだまり」に協力
8	流山市	①6月7日（火） ②6月9日（金） ③6月14日（水） ④6月21日（水） ⑤6月28日（水） ⑥9月8日（金） ⑦9月11日（月） ⑧9月20日（水）	①野々下児童センター ②南流山児童センター ③おおたかの森児童センター ④駒木台児童館 ⑤赤城児童センター ⑥十太夫児童センター ⑦思井児童センター ⑧向小金児童センター	-	各1人	パパママ安全教室	乳幼児の家庭で起こるけがや病気に 対する身近なものを使った応急手当法
9	流山市	6月25日（火）	流山市文化会館	-	14人	パパママ安全教室	乳幼児の家庭で起こるけがや病気に 対する身近なものを使った応急手当法
10	我孫子市	①6月15日（木） ②6月20日（火） ③6月27日（火） ④6月30日（金） ⑤7月12日（水）	①根戸保育園 ②菜の花保育園 ③ポケットランド保育園 ④アンジェリカ保育園 ⑤つくし野保育園	①50人 ②80人 ③～⑤ 各8人	各1人	園児への人形劇に 参加	人形劇の実施。社協や人形劇団と協働実施。
11	四街道市	7月8日（土）	エンゼルステーション保育園	未集計	5人	幼児安全法講習 参加者の託児	幼児安全法講習会参加者の託児
12	睦沢町	7月28日（金）	むつざわ福祉交流センター	25人	6人	子ども向けイベン トへの協力	・社協主催「子ども体験型イベント」への協力 ・ハイゼックスの炊き出し訓練（大釜使用）及びカレー提 供の手伝い

カ「学校への支援活動」実施状況

No.	奉仕団名	実施日	学校名	JRC 加盟校	JRC未 加盟校	対象 人数	参加 団員	詳 細
1	船橋市	①9月15日（金） ②12月8日（金）	①鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校 ②鎌ヶ谷市立第五中学校		○	①5人 ②178人	①2人 ②4人	高齢者疑似体験
2	木更津市	令和5年10月20日(金)	木更津市まなび支援センター		○	25人	3人	①赤十字について（講話） ②避難所について（講話） ③新聞紙でお役立ちグッズづくり（体験）
3	木更津市	令和6年3月24日(日)	木更津市内小学校（木更津市子ども会育成連絡協議会）		○	40人	3人	新聞紙でスリッパなど防災グッズづくり
4	野田市	10月5日（木）	野田市立福田中学校		○	190人	9人	ハイゼックス作り体験
		1月27日（土）	野田市立関宿中学校		○	38人	4人	防災士から防災についての話を聞き、防災かるた、防災トランプを行い、楽しみながら防災・減災の勉強をした
5	佐倉市	10月8日（日）	上志津原分団所管内の小・中学校				2人	学校内の運動会における児童・生徒の救護活動。赤十字救護活動のPR。
6	東金市	①6月2日（金） ②6月5日（月） ③6月8日（木） ④6月9日（金）	①城西小学校 ②鴛嶺小学校 ③城西小学校 ④城西小学校		○	①24人 ②30人 ③30人 ④15人	①6人 ②6人 ③5人 ④4人	A E Dによる心肺蘇生法の講習
7	八千代市	①4月13日（木） ②4月18日（火） ③5月1日（月） ④5月2日（火） ⑤5月8日（月） ⑥5月15日（月） ⑦5月16日（火） ⑧5月19日（金） ⑨5月23日（火） ⑩5月24日（水） ⑪5月30日（火） ⑫5月31日（水） ⑬6月2日（金） ⑭6月5日（月） ⑮6月6日（火） ⑯6月8日（木） ⑰6月12日（月） ⑱6月20日（火） ⑲6月20日（火） ⑳6月26日（月） ㉑6月28日（水）	①萱田南小学校 ②八千代台東小学校 ③南高津小学校 ④八千代台小学校 ⑤大和田小学校 ⑥新木戸小学校 ⑦村上北小学校 ⑧村上東小学校 ⑨八千代台西小学校 ⑩阿蘇米本学園 ⑪勝田台南小学校 ⑫西高津小学校 ⑬大和田西小学校 ⑭村上小学校 ⑮大和田南小学校 ⑯萱田小学校 ⑰みどりが丘小学校 ⑱社会福祉協議会(学童) ⑲ChaCha・Children八千代（保育園） ⑳睦小学校 ㉑ChaCha・Children八千代（保育園）			①15人 ②22人 ③14人 ④24人 ⑤24人 ⑥38人 ⑦15人 ⑧24人 ⑨16人 ⑩10人 ⑪15人 ⑫20人 ⑬26人 ⑭46人 ⑮30人 ⑯26人 ⑰43人 ⑱48人 ⑲25人 ⑳14人 ㉑18人	①3人 ②2人 ③3人 ④3人 ⑤3人 ⑥4人 ⑦2人 ⑧3人 ⑨4人 ⑩2人 ⑪2人 ⑫3人 ⑬4人 ⑭4人 ⑮5人 ⑯4人 ⑰5人 ⑱6人 ⑲4人 ⑳2人 ㉑4人	小学校の教師を対象に、心肺蘇生・AED等救急法の講習会を実施
8	我孫子市	11月28日（火）	根戸小学校			65人	1人	世代間交流 小学1年生と折り紙、あやとり、竹とんぼ、紙飛行機作りなどの遊びを一緒にし、対話する。（近隣の保育園児の見学も含む）
9	鎌ヶ谷市	12月8日（金）	鎌ヶ谷市立第五中学校	○		200人	5人	福祉体験学習（高齢者疑似体験・車いす体験等）
10	君津市	①5月25日（木） ②6月1日（木） ③6月5日（月） ④6月12日（月） ⑤6月22日（木） ⑥7月21日（金） ⑦8月30日（水）	①周西小学校 ②小糸小学校 ③周南小学校 ④貞元小学校 ⑤小・養護教諭 ⑥周西中学校 ⑦周南中学校		○	165人	25人	・心肺蘇生法の講習 ・応急手当の講習
		2月21日（木）	清和小学校		○	10人	3人	1年生・2年生対象に「ぼうさいましがいさがし きけん はっけん！」を実施
11	浦安市	1月17日（水） ～1月28日（日） 年7回	市内中学校（明海中学校、入船中学校、見明川中学校、高洲中学校、富岡中学校、日の出中学校、浦安中学校）		○	566人	延べ22人	市内各中学校の2年生を対象に、人工呼吸及び胸部圧迫による心肺蘇生、A E Dの使用方法に関する体験学習を実施
12	四街道市	11月17日（金）	四街道市立四和小学校		○			3年生を対象に、AEDの体験を行った際の指導員の補助。
13	いすみ市	①1月23日（月） ②3月8日（金）	①大原小学校 ②東海小学校	○			各13人	・車椅子体験 ・高齢者疑似体験
14	長生村	11月18日（土）	長生村立八積小学校		○	150人	10人	防災をテーマに授業参観を実施。

キ「地域防災活動」実施状況

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
1	千葉市 地区本部	8月27日（日）	千葉市役所	九都県市合同防災訓練（千葉市会場）への協力。ハイゼックス300食作成	300人	17人
2	千葉市 稲毛区	8月3日（木）	穴川コミュニティセンター 調理室	J R C加盟高校に声をかけ、稲毛区奉仕団員と合同でハイゼックス炊飯訓練と災害に役立つ技術の体験会を実施	8人	5人
3	銚子市	12月3日（日）	銚子市民センター	ボランティア連絡協議会主催の福祉まつりに於いて、災害時の炊き出し訓練として、市職員（銚子市総務課危機管理室）と実施	-	21人
4	市川市	11月3日（金）	大洲防災公園	市主催のまつりに、防災・減災活動（啓蒙）を目的として参加 ・奉仕団による炊き出し訓練 ・ハイゼックスで作った食べ物を展示 ・災害時、風呂敷の活用法等	100食×2回	33団体
5	船橋市	3月18日（月）	船橋市役所11階 大会議室	避難所等で役立つ技術の体験 ・毛布などを使ったガウン ・ホットタオルと段ボール箱の足浴 ・新聞紙を使ったグッズ	19人	38人
6	館山市	6月4日（日）	館山市立富崎小学校体育館	合同防災訓練に参加した地域住民へ三角巾を使った応急手当訓練を実施した。奉仕団員は、その指導の補助員という形でボランティア参加を行った。	100人程度	8人
7	木更津市	12月3日（日）	イオンモール木更津	防災フェスタきさらづ2023に参加 ・展示（防災と奉仕団活動） ・防災グッズづくり ・三角巾 ・毛布でガウン ・炊き出しの支援	不明	40人
8	松戸市	3月10日（日）	市民会館	日赤指導講師による防災の講演 身の回りのもので作る防災グッズの講演	37人	22人
9	野田市	6月3日（日）	岩名二丁目自治会館	三角巾の手当について、奉仕団員が実演しながら説明をした。	50人	5人
		10月29日（日）	野田市立南部中学校	野田市総合防災訓練に参加。 救出救護訓練として、千葉県柔道整復師会と連携し、負傷者の応急手当を実施。 被災者支援訓練として、炊き出しを行い350個のハイゼックスを配布。スタンブラーの際に、奉仕団ブースでハイゼックスの作り方の説明を実施。	734人	30人
		11月25日（日）	船形多世代交流センター	前日にハイゼックスの準備・・・塩味と梅干と2種類を用意 当日、訓練の最後にハイゼックスの説明書と一緒に配布 その他消防署の方によるAEDの使い方、地震車の体験、防災士のDVD 視聴（風水害等）を行った。	100人	8人
		12月2日（土）	野田市立尾崎小学校	前日に自治会の役員の方にハイゼックスの作り方の説明をしながら一緒に準備。 当日、役員の方に茹でる時間などの説明をしながら作り、訓練の最後にハイゼックスを配布。 その他、消防署のAEDの使い方、消火訓練を行った。	130人	3人
10	成田市	11月18日（土）	成田市立公津の杜小学校	市危機管理課主催の総合防災訓練に参加。	518人	12人
11	佐倉市	12月3日（日）	上志津原町会内	上志津原町会内における防災訓練への参加。 「フードロスを考えよう」をテーマとした活動を実施。	-	5人
12	東金市	11月26日（日）	東金市浄化センター	東金市（消防防災課）主催、協力団体として参加。 九十九里町赤十字奉仕団と合同で、炊き出しを行った。 （奉仕団がハイゼックスによる炊飯、自衛隊がカレーを準備。）	400人	16人
13	旭市	2月25日（日）	市内各所	（旭市津波避難訓練） 東日本大震災クラスの超巨大津波を想定し、沿岸地域の住民を対象として避難・誘導訓練を実施。	随時、訓練参加者へ対応	25人
		2月15日（木）	旭市民会館2階 大会議室	災害図上訓練の実施	-	21人

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象者数	参加団員数
14	柏市	9月10日（日）	花野井公会堂	災害時避難生活支援 ・新聞紙スリッパ ・タオルケットでガウン ・風呂敷リュック ・ハンドマッサージ	-	8人
15	勝浦市	6月7日(水)	勝浦市芸術文化交流センター キュステ（調理室）	炊き出しに関する研修	-	20人
16	流山市	①11月18日（土） ②11月20日（月）	①江戸川台西自治会内 ②クリアビスタおおたかの森	バンダナやストッキング等、身近なものを使った応急手当や傷病者の搬送の仕方の訓練を実施。 人形を用いたA E D講習会を実演	-	各3人
17	八千代市	①10月17日（月） ②2月21日(火)	①阿蘇米本学園 ②高津小学校	防災寺子屋	①40人 ②75人	①5人 ②10人
		11月12日（日）	萱田南小学校，勝田台小学校，旧米本南小学校	八千代市総合防災訓練において，応急手当で訓練（包帯法）の実施。 団員募集チラシ配布。	-	-
18	我孫子市	5月28日（日）	つくし野第三公園	消防署SLボランティアグループとの連携	-	-
		9月2日（土）	川村学園々舎内外ランド	九都県市防災訓練（県会場）への協力。 炊き出し釜等の展示案内	-	2人
19	鴨川市	11月5日（日）	鴨川市長狭学園	①傷病者搬送訓練 ②防災体験会、応急手当	-	7人
20	鎌ヶ谷市	9月24日（日）	鎌ヶ谷市役所本庁舎 1 階	市主催の防災訓練に参加された市民を対象とした、救急法実技及び赤十字についての展示 【実技】 ・三角巾を使った救急法（捻挫の手当て） ・新聞紙で作るスリッパ 【展示】 ・赤十字のポスター ・災害備蓄品の展示	100人	5人
21	君津市	10月22日（日）	上総小櫃中学校	・非常食（ハイゼックス）280食作り・配布 ・応急救護所にて三角巾で手当 ・応急救護所にて骨折の手当	250人	15人
		6月18日（日）	小櫃地区防災講座 小櫃公民館	・君津市避難行動要支援者避難支援計画について(厚生課担当者) ・避難所運営ゲーム	64人	8人
		11月5日（日）	北子安自治会防災訓練 北子安小学校	・非常食（ハイゼックス） 100食 ・応急手当	80人	8人
		5月8日（月）～2月28日（水） 8ヶ所／年 3回	・小糸保育園 ・小櫃保育園 ・人見こども園 ・久保保育園 ・上湯江保育園 ・中保育園 ・かずさあけぼの保育園 ・常代保育園	保育園での「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」 ・1 学期 地震の場合 ・2 学期 風水害の場合 ・3 学期 避難の場合	778人	56人
22	浦安市	11月17日（日）	堀江中学校 校庭・体育館	来場された市民や自治会の方々に三角巾の応急手当 膝のケガ、足首捻挫の説明を行い、救急法の意識と技術の向上を図ると共に、地元における浦安市赤十字奉仕団の活動を P R した。	865人	7人

	奉仕団名	実施日時	会場	活動内容の詳細	対象 者数	参加 団員数
23	八街市	第2第4木曜日	坂江公民館	ゴミ拾い、町内安心・安全のための見回り、防犯パトロール旗交換、子どもたち下校時の見守り、町内草取り、学校の草取り	20人	20人
		2月4日（日）	四区コミュニティセンター	チョコット防災、水の必要性、トイレについて、その他、食料、燃料、電源についてもお話した。		
		11月18日（土）	東吉田集会所	防災セミナー 大地震発生時の行動と避難行動について	18人	6人
		2月4日（日）	五区コミュニティセンター	防災について どのように非難するか トイレの使い方等	20人	7人
		8月12日（土）		・トランシーバーの使い方 ・防災備蓄・防災資機材の説明 ・災害時初動マニュアルについて ・防災の活動について	20人	3人
24	匝瑳市	11月5日（日）	匝瑳市立野栄中学校	（匝瑳市防災訓練に参加）・訓練参加者に赤十字啓発物資を配布し、赤十字活動のPRを行った。・訓練参加者に非常用飲料水を配布した。	80人程度	4人
25	大網白里市	9月2日（土）	富田東区公民館	非常食炊き出し	40人	5人
		11月26日（日）	大網市立大網小学校	市総合防災訓練で500食の炊き出しを実施	500人程度	15人
26	栄町	5月13日（土）	栄町出津地先の利根川堤防	令和5年度水防演習への参加。 ・来賓者、見学者への湯茶の接待 ・演習参加者、団体への弁当の配布	-	10人
		9月3日（月）	酒直台コミュニティホール	酒直台自治会の防災訓練の中で奉仕団ブースを用意して頂き、身近な物で応急手当を実施した。	40人	5人
27	神崎町	2月25日（日）	神崎ふれあいプラザ 視聴覚室	神崎町・神崎町社会福祉協議会主催の災害ボランティア養成講座に参加 （講座内容） 講師：SL災害ボランティアネットワーク 講義内容：災害時のこころえ、災害ボランティアセンターの活動内容、被災者宅への派遣時のこころえ、ディスカッション	-	5人
28	多古町	10月21日（土）	久賀小学校	多古町久賀地区での防災訓練（自然災害を想定） ・災害時非常食の配布	25人	12人
	九十九里町	11月26日（日）	東金市役所及び東金市浄化センター駐車場	東金市赤十字奉仕団員・自衛隊と合同の炊き出し	-	10人
29	横芝光町	9月3日（日）	曽根合集会所・栗山南部1集会所・五ノ神集会所	町主催の防災訓練に参加	-	7人
30	睦沢町	9月9日（土）	道の駅むつざわ つどいの郷	睦沢町防災士連絡会、睦沢町災害対策コーディネーター主催の「親子防災キャンプ」への協力。 新聞紙で作る食器（夕食時に実際に使用）とスリッパ作りの講習を実施。	100人	3人
		2月4日（日）	町農村環境改善センター	町主催の避難訓練を兼ねた「防災フェア」に参加 ハイゼックスの袋詰め作業とカレー提供の手伝いを実施	200人	7人
31	白子町	7月22日（土）	関ふれあいセンター	小中学生・一般住民対象とした夏季ボランティア体験講座にて、非常食炊き出し訓練（ハイゼックス）とAED心肺蘇生法体験を実施。奉仕団員は炊き出しを担当。	11人	8人
32	長柄町	9月25日（月）	長柄町社会福祉協議会/長柄町福祉センター	町社協主催の災害ボランティアセンター立上げ訓練に参加	-	7人
33	長南町	11月25日（土）	長南町保健センター	災害ボランティアセンター設置・訓練及び昼食準備お手伝い	40人	4人
34	大多喜町	11月5日（日）	旧総元小学校	シェイクアウト訓練・安否確認訓練・通信訓練・各ブース見学・車両展示・日赤奉仕団展示	87人	2名

ク 市区町村赤十字地域奉仕団活動一覧表

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																							
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会				
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	パパママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む) 防災訓練	研修／会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習 (災害時含む)	(パパママ除く) 幼児安全法	その他
1	千葉市	○	○			○	○										○			○			○		
2	中央区			○	○		○					○										○	○	○	
3	花見川区			○	○	○	○					○										○	○	○	
4	稲毛区	○		○	○		○								○					○		○			
5	若葉区	○		○	○	○	○					○								○	○	○	○		
6	緑区	○		○	○		○																		
7	美浜区	○		○	○		○					○										○			
8	銚子市		○	○	○	○	○								○										
9	市川市	○		○	○	○	○								○			○			○				
10	船橋市	○	○	○	○	○	○										○			○	○	○			
11	館山市	○				○	○										○				○				
12	木更津市	○	○	○	○	○	○	○									○			○	○	○			
13	松戸市			○	○	○	○	○				○						○						○	
14	野田市		○		○	○	○								○	○				○	○				
15	茂原市				○		○														○				
16	成田市		○	○	○		○	○									○								
17	佐倉市	○	○	○	○	○	○	○									○		○		○				
18	東金市			○	○	○	○		○						○	○					○				
19	旭市				○	○	○	○									○	○			○				
20	習志野市	○	○	○	○		○					○									○		○		
21	柏市			○	○	○	○										○			○			○		
22	勝浦市		○	○	○	○	○			○	○				○	○		○		○	○	○			
23	市原市						○																		
24	流山市	○		○	○	○	○					○					○			○		○			
25	八千代市	○				○	○										○				○			○	
26	我孫子市			○			○			○	○				○		○								
27	鴨川市		○		○	○	○	○									○	○		○		○			
28	鎌ヶ谷市			○	○	○	○										○			○	○				
29	君津市	○		○	○	○	○		○		○					○	○			○	○	○	○		○
30	富津市			○	○	○	○																		
31	浦安市	○		○	○	○	○										○								
32	四街道市	○			○	○	○	○						○								○			
33	袖ヶ浦市	○		○	○		○															○			
34	八街市	○	○	○	○	○	○		○	○			○				○	○				○			
35	印西市				○		○																		
36	白井市	○	○	○	○	○	○	○																	
37	富里市		○				○																		
38	南房総市			○	○	○	○			○	○									○	○				
39	匝瑳市	○			○		○										○			○					
40	香取市				○	○	○									○				○	○				
41	山武市				○	○	○			○						○									

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等																							
		団員増強活動		社資募集運動		一日赤十字	赤十字のつどい	高齢者支援活動				子育て支援活動			地域防災活動				団員研修		講習会				
		団員募集チラシの配布・掲示	広報紙への掲載	個人	法人			施設訪問	在宅訪問	集い	その他	安全教室	ババママ	防犯パトロール	その他	非常食炊き出し	(九都県市含む)	研修/会議の実施	その他	基礎研修	その他	救急法	健康生活支援講習(災害時含む)	(ババママ除く)	幼児安全法
42	いすみ市			○	○		○														○				
43	大網白里市			○		○	○								○	○	○			○	○				○
44	酒々井町			○	○		○													○	○				
45	栄町	○	○	○	○		○									○		○			○				
46	神崎町				○		○										○								
47	多古町		○		○	○	○				○					○					○				
48	東庄町																								
49	九十九里町		○	○	○	○	○	○								○	○								
50	芝山町					○	○														○				
51	横芝光町			○	○	○	○	○								○									
52	一宮町				○		○				○										○				
53	睦沢町	○			○		○								○	○	○			○					
54	長生村	○	○	○		○	○													○	○				
55	白子町	○	○	○	○		○									○					○	○			○
56	長柄町	○					○	○	○																○
57	長南町		○				○				○						○								
58	大多喜町		○	○	○		○		○							○									
59	御宿町	○	○	○	○	○	○													○					
60	鋸南町	○	○	○	○	○	○												○		○				
	合計	27	22	38	48	36	59	11	5	5	7	7	1	4	13	25	8	4	8	17	35	8	6	4	4

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等												支部主催行事・研修会等								その他	
		市町村主催行事		広報・機関紙等 団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部主催行事への協力	支部主催研修会への参加							
		イベント参加協力	その他		夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力				救急法フェスタ	イベント等	レッドクロス・ボラ ンティアスクール	リーダー研修会	リーダーフォロー アップ研修会	技術指導者研修会		運営スタッフ協力
1	千葉市			○							○	○	○		○		○	○	○	○			
2	中央区				○	○									○		○	○	○	○	○		
3	花見川区				○	○									○								
4	稲毛区				○	○									○		○	○	○	○			
5	若葉区	○			○	○					○	○			○		○	○	○	○			○
6	緑区	○			○	○					○	○											
7	美浜区				○	○									○		○			○			
8	銚子市	○			○	○	○				○			○	○					○			
9	市川市										○		○	○	○		○	○	○	○			
10	船橋市	○				○	○		○		○		○		○		○	○	○	○	○		
11	館山市																			○			
12	木更津市			○	○		○				○	○		○	○		○	○	○	○			
13	松戸市			○							○	○	○	○	○			○		○			○
14	野田市			○	○	○	○	○			○	○	○		○		○		○	○	○		
15	茂原市	○									○				○		○	○	○	○			
16	成田市				○	○	○						○		○			○				○	
17	佐倉市			○	○	○	○				○		○	○	○		○	○	○	○	○		○
18	東金市			○	○	○	○		○		○				○		○	○	○	○	○		
19	旭市						○						○		○		○	○	○	○			
20	習志野市	○				○					○		○		○		○	○	○	○	○		
21	柏市				○	○	○						○				○	○			○	○	
22	勝浦市			○	○	○			○		○	○		○	○		○	○	○	○	○		
23	市原市												○										
24	流山市	○		○	○	○					○		○		○		○	○					
25	八千代市	○				○	○		○		○		○		○		○	○	○	○	○		
26	我孫子市	○			○	○	○	○			○		○	○									○
27	鴨川市	○					○				○				○		○	○		○			
28	鎌ヶ谷市						○		○		○		○		○					○	○		
29	君津市		○	○	○	○	○		○		○				○		○	○	○	○	○		
30	富津市						○				○				○								
31	浦安市			○				○	○	○	○				○		○	○	○	○			
32	四街道市	○		○	○	○	○		○		○	○	○		○				○	○			
33	袖ヶ浦市					○	○				○				○		○	○	○	○			○
34	八街市	○				○	○				○		○		○		○	○	○	○			
35	印西市														○								
36	白井市	○		○		○					○	○	○		○		○		○	○			
37	富里市												○										
38	南房総市													○	○		○	○		○			
39	匝瑳市	○			○	○					○			○						○			○
40	香取市	○									○		○	○									
41	山武市										○				○								

	地区区分名	地区主催活動・行事・研修会等												支部主催行事・研修会等										その他
		市町村主催行事		広報・機関紙等団報の発行	献血への協力			学校への協力			募金活動		赤十字関係施設奉仕活動	その他	支部への協力	支部主催研修会への参加								
		イベント参加協力	その他		夏期特別献血	冬期特別献血	その他	行事への協力	講師（団員）派遣	その他	義援金・救援金	他団体募金活動への協力				救急法フェスタ	イベント等	キャンベーン等	レッドクロス・ボラティアスクール	リーダー研修会	リーダーアップ研修会	技術指導者研修会	運営スタッフ協力	
42	いすみ市							○			○					○		○	○	○	○			
43	大網白里市				○	○	○				○					○		○		○	○			
44	酒々井町										○	○	○			○						○	○	
45	栄町	○		○	○	○					○	○	○											
46	神崎町	○											○											
47	多古町						○				○		○			○		○			○			
48	東庄町																						○	
49	九十九里町	○					○				○					○				○	○			
50	芝山町										○					○		○					○	
51	横芝光町				○		○																	
52	一宮町	○									○					○		○			○		○	
53	睦沢町				○	○	○				○			○										
54	長生村			○				○			○					○								
55	白子町	○									○					○						○		
56	長柄町		○			○										○	○							○
57	長南町																			○				
58	大多喜町										○										○			
59	御宿町			○																				
60	鋸南町						○														○			
	合計	20	2	15	23	28	24	5	5	4	41	11	24	11	43	1	31	27	24	38	13	10		

(2) 千葉県青年赤十字奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 (5)第4回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【第2ブロック・本社関係】 (1)第1回青年赤十字奉仕団全国協議会 (2)第2回青年赤十字奉仕団全国協議会 (3)第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会（第1回） (4)第2B青年赤十字奉仕団連絡協議会（第2回）	5月21日(日) 5月21日(日) 7月2日(日) 12月17日(日) 2月25日(日) 5月26日(金) 11月29日(水) 5月13日(月) 2月23日(金) 6月24日(土) 11月25日(土)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 WEB WEB WEB 山梨県	16名 26名 12名 11名 15名 - - 1名 1名 2名 2名	R4活動報告/R5活動計画/会則の改正 R4活動報告/R5活動計画/会則の改正 R5活動進捗報告/R5半期活動計画 R5活動進捗報告/R6活動計画 R5活動報告/R6活動計画引継ぎ R4活動報告/ R5活動計画 R5活動進捗報告/R6活動計画 赤十字について 2 B内の交流、合同活動について 2 B内の交流、合同活動について
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 (2)第3回研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レド・知・ホ・ラ・ティ・ア・カール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会 【第2ブロック・本社関係】 (1)全国赤十字・ラ・ティ・ア・リーダー研修会 (2)YABC研修会 オンラインセミナー（京都支部主催） (4)他県青年奉仕団との交流会	5月21日(日) 7月2日(日) 12月17日(日) 6月18日(日) 12月12～13日 9月7～8日 7月7日(金) 8月 3月 7月9日(日) 10月8日(日)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	23名 32名 25名 5名 - - - - - 2名 10名	募金活動「ウクライナ人道危機救援金」 帝京平成大学分団担当/救護関連について 千葉大学分団担当/メンタルヘルスについて 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上 - 各赤十字奉仕団のリーダー - ベーシックコース(ピアエデュケーションとは) 茨城県青年奉仕団 8名参加
3 行事・活動関係 【献血関係】 (1)「献血登録会」の開催 (2)献血ルームでの呼びかけ (3)大学構内献血での呼びかけ 〃 【青少年赤十字関係】 (1)リーダーシップ・トレーニング・センターへの協力 (2)青少年赤十字大会（青少年のつどい） (3)スタディ・センターへの協力 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)赤十字KIDS CROSS (3)赤十字ふれあい祭り (4)まなぼうさい (5)幕張豊砂駅 1周年祭り (6)「きけんはっけん」の実施 〃	6月13.14日 1月15.24.29日 6月13.14日 11月30. 1日 7月～8月 11月18日(土) 12月26.27.28日 5月18日(木) 8月6日(日) 11月23日(木) 3月10日(日) 3月17日(日) 6月7日(水) 6月21日(水)	2日間 3日間 2日間 2日間 県内各地区 支部 千葉県少年自然の家 明治神宮会館 イオンモール幕張新都心 支部 イオンモール幕張新都心 イオンモール幕張新都心 アフタースクール 君津市	のべ18名 のべ8名 のべ18名 1名 2名 3名 1 7名 3名 4名 3名 1名 1名	ラブラット登録の呼びかけ 献血への呼びかけ ルームへの案内誘導 学内献血への協力 SNSを使用した献血の呼びかけ OB分団（中央・西部合同トレンセン） 千葉分団/帝京平成大学分団 サブスタッフとして協力 式典 イベントMC・着ぐるみ 着ぐるみ・義肢の手伝い 着ぐるみの手伝い 救急車案内・救護福 参加児童/30名 青春 1名/地域奉仕団 2名 OB分団が地域奉仕団開催の幼稚園に参加
【救急法フェスタ2023関係】 (1)第2回実行委員会 (2)第3回実行委員会 (3)第4回実行委員会 (4)前日準備 (5)救急法フェスタ2023 (6)反省会 (7)救急法フェスタ2024実行委員会 【救護関係】 (1)千葉市民花火大会 (2)ジュニアライフ・セービング (3)千葉YMCAチャリティーマラソン (4)手賀沼エコマラソン 【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場 【奉仕団創設75周年記念大会】 (1)実行委員会⑥ (2)実行委員会⑦ (3)実行委員会⑧ 奉仕団創設75周年記念大会 奉仕団創設75周年記念大会反省会	5月29日(月) 7月18日(火) 9月9日(土) 10月4日(水) 10月5日(木) 11月29日(水) 3月14日(火) 8月5日(土) 7月23日(日) 10月21日(土) 10月29日(日) 9月2日(土) 8月27日(日) 5月26日(金) 6月29日(木) 10月2日(月) 11月7日(火) 11月29日(水)	支部 支部 支部 千葉県スポーツセンター 千葉県スポーツセンター 支部 支部 幕張海浜公園 いなげの浜 船橋市運動公園 手賀沼 支部 支部 支部 支部 支部	- - - - - - - 15名 7名 2名 5名 - - 1名 1名 0名 2名 0名	臨時救護 臨時救護等【外部団体協力依頼】 臨時救護等【外部団体協力依頼】 臨時救護等【外部団体協力依頼】 OB分団 OB分団 OB分団（誘導担当）

(3) 千葉県赤十字安全奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月15日(土)	支部	23人	R4活動報告、R5活動計画、規約の改正、役員改選他
(2)総会	4月15日(土)	支部 オンライン	65人 12人	R4活動報告、R5活動計画、規約の改正、役員改選他
(3)第2回委員会	9月10日(日)	支部	15人	R5活動進捗報告、R5下半期活動計画他
(4)第3回委員会	2月25日(日)	オンライン 支部	2人 16人	R5活動報告、R6活動計画他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月26日(金)	支部	1人	R4活動報告、R5活動計画他
(2)第2回支部委員会	11月29日(水)	支部	1人	R5上半期活動報告、R5下半期活動計画他
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月28日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
(1)第1回研修会	7月1日(土)	支部	52人	三角巾の手技確認
(2)第2回研修会	1月28日(日)	支部	56人	「千葉PUSHで実施している救命講習の受講を通じて救命活動の理解を深めてみよう」
(3)県外研修会	-	-		
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月18日(日)	支部	0人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	12月12日(火) ～13日(水)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月7日(木) ～8日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 各部会活動関係				
(1)総務部会				
ア 臨時総務部会	5月21日(火)	支部	8人	総務・広報
イ 第1回総務部会	9月10日(日)	支部 オンライン	6人 1人	総務・広報
ウ 臨時総務部会	2月4日(日)	支部	7人	50周年記念誌打ち合わせ等
エ 第2回総務部会	2月25日(日)	支部	6人	広報・振返り・次年度の活動について
(2)研修部会				
ア 臨時研修部会	5月21日(火)	支部	2人	研修会の企画
イ 第1回研修部会	9月10日(日)	支部	4人	研修会の企画
ウ 第2回研修部会	2月25日(日)	支部	4人	振返り・次年度の活動について
(3)事業部会				
ア 臨時事業部会	5月21日(火)	支部	6人	活動内容の検討
イ 第1回事業部会	9月10日(日)	支部	4人	活動内容の検討
ウ 第2回事業部会	2月25日(日)	支部	4人	振返り・次年度の活動について
4 行事・活動関係				
【団活動関係】				
(1)ジュニア・ライフセービング教室	7月23日(日)	いなげの浜海浜公園	2人	安全水泳奉仕団との共同
【ブロック活動関係】				
(1)ブロック活動	通年	各ブロック	別紙	県内6ブロックにおける救急法等普及活動
【救急法フェスタ2023関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月8日(木)	支部	4人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月18日(火)	支部	5人	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者①)	9月9日(土)	支部	-	台風の影響により中止
(4)救急法フェスタ2023	10月5日(木)	千葉県総合スポーツセンター武道館	20人	※午前中に準備を実施
(5)反省会	11月29日(水)	支部	3人	
(6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	3月14日(木)	支部	3人	

行事名	期日	会場	人数	内容
【支部等主催イベント関係】				
(1)赤十字ふれあいまつり	11月23日(木)	支部	11人	救急法体験・応急手当体験コーナーを担当
【救護関係】				
(1)千葉市民花火大会	8月5日(土)	幕張海浜公園	4人	※臨時救護活動の実施
(2)松戸市音楽フェスティバル	10月28日(土)	松戸市文化会館	0人	調整不可
(3)手賀沼エコマラソン	10月29日(日)	柏ふるさと公園周辺	3人	
(4)松戸市七草マラソン	1月7日(土)	松戸市運動公園	2人	
(5)松戸市成人式	1月8日(日)	松戸市文化会館	3人	
(6)我孫子新春マラソン	1月28日(土)	我孫子市湖北台中周辺	1人	
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	9月2日(土)	我孫子市	4人	救急法体験コーナーを担当
イ 千葉市会場	8月27日(日)	千葉市役所	4人	救急法体験コーナーを担当
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月18日(木)	明治神宮会館	1人	式典
【広報関係】				
(1)会報第48号の発行	3月末			3月31日発行
(2)安奉ずの発行	通年			未発行
【全奉仕団共通】				
(1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	9人 7人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施
5 周年記念行事関係				
(1)千葉県赤十字安全奉仕団 創設50周年記念 ア 救急法関連イベント「救急法レベルアップ」 イ 周年記念誌作成	1月28日(日)	支部	20人	参加者11人 ※R6年度発行に向け作成
(2)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第6回実行委員会	5月26日(金)	支部	2人	
イ 第7回実行委員会	6月29日(木)	支部	4人	
ウ 第8回実行委員会・会場見学	10月2日(月)	千葉市民会館・支部	0人	
エ 第9回実行委員会	10月2日(月)	支部	6人	
オ 大会前日準備	11月6日(月)	千葉市民会館	5人	
カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	千葉市民会館	13人	スタッフ6人、参会者8人
キ 反省会	11月29日(水)	支部	2人	

(4) 千葉県赤十字看護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (5)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【委員長出席行事】 (1)地域奉仕団市区町村委員長会議	5月16日(火) 5月16日(火) 9月25日(月) 2月29日(木) 5月26日(金) 11月29日(水) 4月28日(金)	支部 支部 オンライン 支部 支部 支部 支部 支部	5人 7人 1人 6人 5人 1人 1人 1人	R4活動報告、R5活動計画、規約の改正 他 R4活動報告、R5活動計画 他 R5活動進捗報告、R5下半期活動計画 他 R5活動報告、R6活動計画 他 R4活動報告、R5活動計画 R5活動進捗報告、R5下半期活動計画 特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係 (1)奉仕団研修会 ア 第1回研修会 イ 第2回研修会 ウ 第3回研修会 (2)他奉仕団主催研修会 ア 安全奉仕団第2回研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会	5月16日(火) 9月25日(月) 2月29日(木) 1月28日(日) 6月18日(日) 12月12日(火) ～13日(水) 9月7日(木) ～8日(金) 7月7日(金)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	13人 - 10人 1人 1人 0人 0人 0人 0人	一次救命講習、千葉市民花火大会の臨時救護活動を想定した模擬訓練 中止 能登半島地震災害救護活動報告受講、災害に役立つ技術講習（リラクゼーション、エコノミークラス症候群の予防、口腔ケア） 「千葉PUSHで実施している救命講習の受講を通じて救命活動の理解を深めてみよう」 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上
3 臨時救護・活動関係 【臨時救護関係】 (1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室 (2)千葉市民花火大会 (3)その他臨時救護 ア 千葉県忠霊塔拝礼 イ 千葉みなとさんばしまつり ウ 千葉県戦没者追悼式 エ 赤十字ふれあい祭り オ 統計功労者表彰式及び統計調査員研修会 【健康相談関係】 (1)市川市地区赤十字運動月間キャンペーン	7月23日(日) 8月5日(土) 通年 8月15日(火) 8月20日(日) 11月2日(木) 11月23日(木) 1月25日(木) 6月17日(土)	いなげの浜海浜公園 幕張海浜公園 県内各所等 千葉市中央区 千葉みなと 千葉県文化会館大ホール 支部 青葉の森公園芸術文化ホール ニッケコルトンプラザ	1人 10人 1人 7人 2人 2人 2人 2人	健康相談
4 行事・活動関係 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 【救急法フェスタ2023関係】 (1)第2回実行委員会(役員②、主任①) (2)第3回実行委員会(役員③、主任②) (3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④) (4)救急法フェスタ2023 (5)反省会 (6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	5月18日(木) 6月8日(木) 7月18日(火) 9月9日(土) 10月5日(木) 11月29日(水) 3月14日(木)	本社 支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター武道館 支部 支部	1人 1人 1人 - 2人 1人 1人	式典 台風の影響により中止 ※午前中に準備を実施、臨時救護活動

行事名	期日	会場	人数	内容
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター				
ア 山武地区	8月1日(火) ～2日(水)	東金青少年自然の家	2人	臨時救護
イ 印旛地区	8月2日(火)	佐倉草ぶえの丘	1人	臨時救護
(2)青少年赤十字国際交流事業	11月23日(木) ～26日(日)	国立オリンピック記念青少年総合センター	6人	臨時救護
(3)JRCスタディー・センター	12月26日(火) ～28日(木)	千葉市少年自然の家（長柄町）	2人	臨時救護
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練				
ア 千葉県会場	9月2日(土)	我孫子市	-	
イ 千葉市会場	8月27日(日)	千葉市	-	
【広報関係】				
(1)「こだま」第37号発行				3月31日発行
ア 広報委員会（第1回）	10月19日(水)	支部	3人	
イ 広報委員会（第2回）	2月29日(木)	支部	2人	
ウ 広報委員会（第3回）	3月21日(木)	支部	2人	
【全奉仕団共通】				
(1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	2人 4人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施
5 周年記念行事関係				
(1)看護奉仕団35周年記念				記念品作成予定
(2)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第6回実行委員会	5月26日(金)	支部	2人	
イ 第7回実行委員会	6月29日(木)	支部	3人	
ウ 第8回実行委員会・会場見学	10月2日(月)	千葉市民会館・支部	2人	
エ 第9回実行委員会	10月2日(月)	支部	1人	
オ 大会前日準備	11月6日(月)	千葉市民会館	2人	
カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	千葉市民会館	11人	スタッフ3人、参会者8人
キ 反省会	11月29日(水)	支部	2人	

ア 臨時救護実施状況

行事名（主催団体）	期日	開催地	傷病者数	救護員名
ジュニアライフセービング教室	7月23日(日)	稲毛海浜公園	1人	井花
JRC地区トレーニングセンター 山武地区	8月2日(火) ～3日(水)	東金青少年自然の家	3人	長島、室谷
JRC地区トレーニングセンター 印旛地区	8月2日(火)	佐倉草ぶえの丘	0人	植木
千葉市民花火大会	8月6日(土)	幕張海浜公園	29人	長島、澁谷、登坂、秋田、内田、大木（百）、小堀、齋藤、多田、吉岡
千葉県忠霊塔拝礼	8月15日(月)	千葉県忠霊塔	0人	井花
千葉みなとさんばしまつり	9月4日(日)	千葉みなと	8人	長島、植木、澁谷、秋田、齋藤、大木（正）、高久
赤十字救急法フェスタ2023	10月5日(木)	千葉県総合スポーツセンター	0人	長島、高久
千葉県戦没者追悼式	11月2日(水)	青葉の森公園芸術文化ホール	0人	井上、佐々木
千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	千葉市民会館	1人	登坂、内田
赤十字ふれあい祭り	11月23日(木)	千葉県支部	2人	澁谷、井上
青少年赤十字国際交流事業	11月23日(木) ～26日(日)	国立オリンピック記念青少年総合センター	1人	長島、植木、秋田、大木（百）、齋藤
千葉県青少年赤十字スタディー・センター	12月26日(月) ～28日(木)	千葉市少年自然の家（長柄町）	3人	室谷、幡野
統計功労者表彰式及び統計調査員研修会	1月19日(木)	青葉の森公園芸術文化ホール	0人	井上、高久

(5) 千葉県赤十字語学奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【委員長出席行事】 (1)地域奉仕団市区町村委員長会議	5月13日(土) 5月13日(土) 10月15日(日) 2月18日(日) 5月26日(金) 11月29日(水) 4月28日(金)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	7人 16人 7人 5人 1人 1人 1人	R4活動報告、R5活動計画、役員改選、規約の改正他 R4活動報告、R5活動計画、役員改選、規約の改正他 R5活動進捗報告、R5下半期活動計画 他 R5活動報告、R6活動計画 他 R4活動報告、R5活動計画 他 R5活動進捗報告、R5下半期活動計画 他 特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 (3)語学勉強会 (4)外国の方等への対応等に関連した研修会及び講演会 等 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会	5月13日(土) 2月18日(日) 通年 1回/月 通年 6月18日(日) 12月12日(火) ~13日(水) 9月7日(木) ~8日(金) 7月7日(金)	支部 支部 オンライン 支部ほか 成田赤十字病院、オンライン 支部 支部 支部 支部	16人 10人 1人 4人 1人 0人 0人	「青少年赤十字国際交流における通訳活動について」 赤十字救急法（一次救命処置）及び講習における外国語での対応について 英語・スペイン語教室 ※別紙のとおり 基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係 【通訳・翻訳関係】 (1)成田赤十字病院通訳・患者補助 (2)県内病院語学通訳 (3)翻訳 (4)JRC国際交流事業 ア 事前研修会① イ 事前研修会② ウ 事前研修会③ エ 国際交流 (5)ほかJRC関係 ア 高校メンバー協議会 イ 青少年のつどい ウ JRC国際交流受け入れ事業 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会	7月～開始 通年 通年 通年 7月22日(土) 8月4日(金) 8月8日(火) 8月21日(月) 6月16日(金) 11月18日(土) 11月20日(月) ~21日(火)、 23日(木) 5月19日(木)	成田赤十字病院 県内病院 支部(オンライン) 支部(オンライン) 支部(オンライン) 支部(オンライン) 支部 支部 県内 明治神宮会館	2人 5人 6人 2人 5人 2人 5人 3人 -	外来及び病棟での通訳・翻訳等 講話「在日外国人の方との交流を通じた多様性の理解と尊重」 ベトナムからのメンバー受け入れにかかる通訳・翻訳 ベトナムからのメンバー受け入れにかかる通訳・翻訳 式典（感染対策のため、参加者は大幅減の見込み）

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2023関係】 (1)第2回実行委員会(役員②、主任①) (2)第3回実行委員会(役員③、主任②) (3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④) (4)救急法フェスタ2023 (5)反省会 (6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	6月8日(木) 7月18日(火) 9月9日(土) 10月5日(木) 11月29日(水) 3月14日(木)	支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター武通館 支部 支部	2人 2人 - 3人 1人 1人	台風の影響により中止 ※午前中に準備を実施、スタッフとして参加
【訓練関係】 (1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場 イ 千葉市会場	9月2日(土) 8月27日(日)	我孫子市 千葉市役所	- -	
【広報関係】 (1)Newsletterかわら版 (2)Facebookによる広報	通年 通年			広報誌発行 H28年度開設
【全奉仕団共通】 (1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	3人 2人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施
4 周年記念行事関係 (1)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第6回実行委員会 イ 第7回実行委員会 ウ 第8回実行委員会・会場見学 エ 第9回実行委員会 オ 大会前日準備 カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会 キ 反省会	5月26日(金) 6月29日(木) 10月2日(月) 10月2日(月) 11月6日(月) 11月7日(火) 11月29日(水)	支部 支部 千葉市民会館・支部 支部 千葉市民会館 千葉市民会館 支部	2人 3人 3人 3人 3人 6人 1人	スタッフ3人、参会者3人

ア 病院通訳・翻訳活動実績

活動場所	活動日	対応団員	内容
成田赤十字病院	7月～3月 延べ45日	伊東、村山 (医療通訳資格所持団員)	・ 外来受診補助 ・ 病棟患者訪問 ・ 院内文書等英訳作業 ・ 患者アンケート英訳、和訳 等

イ その他通訳・翻訳活動実績

No.	通訳実施日	依頼元	種別	対象者 国籍	言語	対応団員	備考
1	7月22日(土)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村、 キザ、中田	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会①における通訳
2	8月4日(金)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村、真鍋 キザ、中田	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会②における通訳
3	8月8日(火)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、木村	JRC国際交流事業（オンライン交流） 事前研修会③における通訳
4	8月21日(月)	千葉県支部	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村、 キザ、中田	JRC国際交流事業（オンライン交流） における通訳
5	11月18日(土)	千葉県支部 本社	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村 真鍋、ザヤー	青少年赤十字大会（青少年のつどい） JRC国際交流受け入れ事業
6	11月20日(月) 21日(火) 23日(木)	本社	通訳	ベトナム	英語	寺島、松本、木村	JRC国際交流受け入れ事業
延べ協力人数		26名					

ウ 令和5年度千葉県赤十字語学奉仕団勉強会

No.	日時	語学	対応団員	会場	参加人数
1	4月19日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
2	5月17日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
3	6月21日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
4	7月19日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人
5	8月16日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人
6	9月20日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
7	10月18日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	5人
8	11月15日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
9	12月20日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
10	1月17日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	4人
11	2月21日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人
12	3月20日(水)	スペイン語	松本	オンライン開催	3人
合計					45人

(6) 成田赤十字病院ボランティア会活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)定期総会	4月21日(木)	成田赤十字病院	23人	R4活動報告、R5活動計画、規約の改正
(2)役員会				
ア 第1回	4月17日(月)	成田赤十字病院	7人	R4活動報告、R5活動計画
イ 第2回	5月8日(月)	成田赤十字病院	4人	活動報告、活動計画
ウ 第3回		成田赤十字病院	-	中止
エ 第4回		成田赤十字病院	-	中止
オ 第5回		成田赤十字病院	-	中止
カ 第6回	9月25日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
キ 第7回		成田赤十字病院	-	中止
ク 第8回		成田赤十字病院	-	中止
ケ 第9回	12月4日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
コ 第10回	1月29日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
サ 第11回	2月26日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
シ 第12回	3月18日(月)	成田赤十字病院	6人	活動報告、活動計画
【成田市ボランティア連絡協議会関係】				
(1)定期総会	5月25日(木)	成田市保健福祉館	1人	R4活動報告、R5活動計画
(2)運営委員会 第1回		成田市保健福祉館	延べ2人	行事調整
定例運営委員会	通年	成田市保健福祉館		行事調整
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月26日(金)	支部	1人	R4活動報告、R5活動計画
(2)第2回支部委員会	11月29日(水)	支部	1人	R5活動進捗報告、R5下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月28日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長も出席
2 研修会関係				
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月18日(日)	支部	2人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	12月12日(火) ～13日(水)	支部	1人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月7日(木) ～8日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
(1)ふれあい広場		成田赤十字病院	-	中止
(2)外来患者様満足度調査	7月10日～14日	成田赤十字病院	8人	調査表配布・回収
(3)七夕祭り	7月	成田赤十字病院	54人	七夕飾り
(4)パパママスクール		成田赤十字病院	-	中止
(5)救急の日キャンペーン		成田赤十字病院	-	中止
(6)四季のおたより	通年	成田赤十字病院	56人	作成・配布
(7)チャリティーコイン整理	2ヶ月1回	支部	21人	コイン整理／年6回

行事名	期日	会場	人数	内容
(8)病棟活動 アー小児科夏祭り イー小児科クリスマス会 ウー小児科お誕生会 エー産婦人科壁面飾り オーホスピタル・クラウン カー国際医療福祉大学医学生 キー病棟コンサート	通年	成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院 成田赤十字病院	- - - - - - - -	中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止 中止
(9)外来活動	月曜日 ～金曜日	成田赤十字病院	616人	
(10)公開健康講座	通年	成田赤十字病院	19人	
(11) 外来用ファイル消毒	通年	成田赤十字病院	292人	ファイル消毒
(12) 外来用車椅子消毒	通年	成田赤十字病院	62人	車椅子消毒
(13) 資料整理	通年	成田赤十字病院	51人	資料整理・配布準備等
【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)NHK海外助け合いキャンペーン	5月19日(木) 12月1日(木) ～25日(日)	明治神宮会館	- -	式典
【救急法フェスタ2023関係】 (1)第2回実行委員会(役員②、主任①) (2)第3回実行委員会(役員③、主任②) (3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④)ー (4)救急法フェスタ2023 (5)反省会 (6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	6月8日(木) 7月18日(火) 9月9日(土) 10月5日(木) 11月29日(水) 3月14日(木)	支部 支部 支部 千葉県総合スポーツセンター武蔵館 支部 支部	1人 1人 - 2人 1人 1人	台風の影響により中止 ※午前中に準備を実施、スタッフとして参加
【全奉仕団共通】 (1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	4人 3人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施
4 広報関係 (1)ボランティアたより (2)ボランティアのつどい	毎月 2月17日(土)	成田赤十字病院 成田市保健福祉館	8人 2人	作成・発送
5 周年記念行事関係 (1)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第6回実行委員会 イ 第7回実行委員会 ウ 第8回実行委員会・会場見学 エ 第9回実行委員会 オ 大会前日準備 カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会 キ 反省会	5月26日(金) 6月29日(木) 10月2日(月) 10月2日(月) 11月6日(月) 11月7日(火) 11月29日(水)	支部 支部 千葉市民会館・支部 支部 千葉市民会館 千葉市民会館 支部	1人 1人 2人 2人 2人 14人 2人	スタッフ4人、参会者10人

(7) 千葉県赤十字特殊救護奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月22日(土)	支部	12人	R4活動報告、R5活動計画、役員改選、規約の改正他
(2)総会	4月22日(土)	支部	19人	R4活動報告、R5活動計画 他
(3)臨時委員会	7月2日(日)	成東中央公民館	9人	支援員登録について、千葉市民花火大会における活動体制 他
(4)第2回委員会	9月16日(土)	支部	10人	R5活動進捗報告・R5下半期活動計画
(5)第3回委員会	2月17日(土)	支部	10人	R5活動報告、R6活動計画
(6)臨時委員会	3月8日(金)	山武市下町青年館	7人	規約の改正について
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月26日(金)	支部	1人	R4活動報告、R5活動計画
(2)第2回支部委員会	11月29日(水)	支部	1人	R5活動進捗報告、R5下半期活動計画
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月28日(金)	支部	1人	特別奉仕団委員長 出席
2 研修会関係				
(1)研修会	4月22日(土)	支部	19人	
(2)救護訓練	4月22日(土)	支部	19人	
ア 第1回前日準備	6月3日(土)	山武市成東中央公民館	4人	
第1回訓練	6月4日(日)	山武市成東中央公民館	17人	※救急法講習会：山武市地域奉仕団及び公民館と合同で実施
イ 第2回	9月16日(土)	支部	13人	
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月18日(日)	支部	2人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	12月12日(火) ～13日(水)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月7日(木) ～8日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 行事・活動関係				
【無線通信訓練関係】				
(1)機動通信訓練				
ア—第1回訓練				※臨時委員会実施のため中止
イ—第2回訓練				※令和6年能登半島地震災害義援金募金活動実施のため中止
(2)他県支部全国無線通信訓練	通年		別紙	
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月18日(水)	明治神宮会館	-	式典
【救急法フェスタ2023関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月8日(木)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月18日(火)	支部	1人	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④)―	9月9日(土)	支部	-	台風の影響により中止
(4)救急法フェスタ2023	10月5日(木)	千葉県総合スポーツセンター 武道館	14人	※午前中に準備を実施、スタッフとして参加
(5)反省会	11月29日(水)	支部	1人	
(6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	3月14日(木)	支部	1人	
【青少年赤十字関係】				
(1)JRC地区トレーニングセンター				
ア 山武地区	8月2日(水)	東金青少年自然の家	7人	ウォークラリー巡回、情報収集等
(2)JRCスタディーセンター	12月28日(木)	千葉市少年自然の家(長柄町)	8人	野外活動安全確保、臨時救護等

行事名	期日	会場	人数	内容
【救護関係】				
(1)松戸市こどもまつり	5月3日(水)	松戸市21世紀の森	8人	※臨時救護活動の実施 傷病者6名対応
(2)千葉市民花火大会	8月5日(土)	幕張海浜公園	16人	傷病者29名対応
(3)松戸音楽フェスティバル	10月28日(土)	松戸市21世紀の森と広場	3人	傷病者1名対応
(4)手賀沼エコマラソン	10月29日(日)	柏ふるさと公園周辺	15人	傷病者2名対応
(5)NARITA花火大会	11月4日(土)	成田NTスポーツ広場	15人	傷病者5名対応
(6)松戸市七草マラソン大会	1月7日(土)	松戸運動公園周辺	9人	傷病者15名
(7)松戸市成人式	1月8日(日)	森のホール21	3人	傷病者なし
(8)我孫子市新春マラソン	1月28日(土)	我孫子市立湖北台中学校他	9人	傷病者4名
【訓練関係】				
(1)九都県市合同防災訓練 ア 千葉県会場	9月2日(土)	川村学園女子大学グランド*	7人	情報収集訓練、応急救護訓練
イ 千葉市会場	8月27日(日)	千葉市役所	7人	情報通信訓練、救護所運営訓練
【周年記念行事関係】				
(1)奉仕団創設75周年記念大会 ア 第6回実行委員会	5月26日(金)	支部	2人	
イ 第7回実行委員会	6月29日(木)	支部	1人	
ウ 第8回実行委員会・会場見学	10月2日(月)	千葉市民会館・支部	2人	
エ 第9回実行委員会	10月2日(月)	支部	1人	
オ 大会前日準備	11月6日(月)	千葉市民会館	1人	
カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	千葉市民会館	14人	
キ 反省会	11月29日(水)	支部	1人	
【全奉仕団共通】				
(1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	4人 10人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施

ア 全国無線通信訓練実績

依頼元	実施日	対応隊員	対応数	備考
山口県支部	4月9日	向後、高木	2名	交信確認（高木）
熊本県支部	4月16日	向後、高木、宇田川	3名	交信不可
鹿児島県支部	5月28日	向後、高木	2名	交信確認（高木・WIRES）
北海道支部	7月16日	向後	1名	交信不可
鳥取県支部	9月2日	高木、池田	2名	交信不可
栃木県支部	9月3日	高木	1名	交信不可
兵庫県支部	10月28日	向後	1名	交信不可
東京都支部	11月26日	向後	1名	交信不可
福岡県支部	3月17日	小野、永藤	2名	交信不可

(8) 千葉県赤十字安全水泳奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係				
(1)第1回委員会	4月9日(日)	支部	7人	R4活動報告、R5活動計画 他
(2)総会	4月9日(日)	支部	12人	R4活動報告、R5活動計画 他
(3)第2回委員会	10月7日(土)	支部	6人	R5活動進捗報告、R5下半期活動計画他
(4)第3回委員会	2月4日(日)	支部	7人	R5活動報告、R6活動計画 他
(5)定例会	4月9日(日)	支部	11人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	5月14日(日)	C A C 会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	6月11日(日)	C A C 会議室	7人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	7月9日(日)	C A C 会議室	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	9月10日(日)	一修	8人	着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
	11月12日(日)	C A C 会議室	5人	着衣泳講習について
	1月14日(日)	C A C 会議室	7人	着衣泳講習について
	2月4日(日)	一修	7人	着衣泳講習について
	3月10日(日)	C A C 会議室	5人	R6着衣泳講習、ジュニアライフセービング教室について他
【奉仕団共通関係】				
(1)第1回支部委員会	5月26日(金)	支部	1人	R4活動報告、R5活動計画 他
(2)第2回支部委員会	11月29日(水)	支部	1人	R5活動進捗報告、R5下半期活動計画他
【委員長出席行事】				
(1)地域奉仕団市区町村委員長会議	4月28日(金)	支部	-	
2 研修会関係				
(1)研修会(総会終了後)	4月9日(日)	支部	12人	能登半島地震災害救護活動報告について
(2)救急法・水上安全法等練習会	通年	C A C ほか		
【系統研修関係】				
(1)特別奉仕団基礎研修会	6月18日(日)	支部	0人	基礎研修
(2)レッドクロス・ボランティアスクール	12月12日(火) ～13日(水)	支部	0人	中級研修
(3)リーダー研修会	9月7日(木) ～8日(金)	支部	0人	上級研修
(4)リーダーフォローアップ研修会	7月7日(金)	支部	0人	リーダーの質の維持・向上
3 講習会関係				
(1)赤十字ジュニア・ライフセービング教室	7月23日(日)	いなげの浜海浜公園	12人	
(2)着衣泳講習会	中止	千葉国際総合水泳場	-	
(3)学校での着衣泳指導	夏季	県内八千代市立小学校		9校からの依頼(参加児童合計延べ670名)
	6月16日(金)	村上東小学校	4人	屋内、参加児童数：114名(5年生)
	6月20日(火)	安蘇米本学園	3人	屋内、参加児童数：46名(6年生)
	6月20日(火)	睦小学校	3人	屋内、参加児童数：37名(6年生)
	6月26日(月)	村上北小学校	3人	屋内、参加児童数：83名(5・6年生)
	7月3日(月)	高津小学校	5人	プール、参加児童数：74名(3・4年生)
	7月7日(金)	新木戸小学校	5人	プール、参加児童数：88名(6年生)
	7月10日(月)	勝田台南小学校	5人	屋内、参加児童数：47名(6年生)
	7月12日(水)	勝田台小学校	5人	プール、参加児童数：96名(6年生)
	7月14日(金)	西高津小学校	4人	屋内、参加児童数：85名(6年生)
4 行事・活動関係				
【赤十字思想の普及】				
(1)全国赤十字大会	5月18日(木)	明治神宮会館	-	式典

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2023関係】				
(1)第2回実行委員会(役員②、主任①)	6月8日(木)	支部	1人	
(2)第3回実行委員会(役員③、主任②)	7月18日(火)	支部	1人	
(3)第4回実行委員会(役員④、主任③、担当者④)	9月9日(土)	支部	-	台風の影響により中止
(4)救急法フェスタ2023	10月5日(木)	千葉県総合スポーツセンター武蔵館	1人	※午前中に準備を実施、スタッフとして参加
(5)反省会	11月29日(水)	支部	1人	
(6)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	3月14日(木)	支部	1人	
【広報関係】				
(1)会報「道」第23号	3月末			3月31日発行
【全奉仕団共通】				
(1)令和6年能登半島地震災害義援金募金活動	2月8日(木) 2月17日(土)	JR千葉駅周辺	4人 1人	千葉県赤十字奉仕団合同で実施
【周年記念行事関係】				
(1)奉仕団創設75周年記念大会				
ア 第6回実行委員会	5月26日(金)	支部	2人	
イ 第7回実行委員会	6月29日(木)	支部	3人	
ウ 第8回実行委員会・会場見学	10月2日(月)	千葉市民会館・支部	2人	
エ 第9回実行委員会	10月2日(月)	支部	2人	
オ 大会前日準備	11月6日(月)	千葉市民会館	1人	
カ 千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	千葉市民会館	3人	
キ 反省会	11月29日(水)	支部	1人	

(9) 千葉県青少年赤十字賛助奉仕団活動報告

行事名	期日	会場	人数	内容
1 会議関係 【正副委員長会議】 (1)第1回正副委員長会議 (2)第2回正副委員長会議 【総会・委員会】 (1)第1回委員会 (2)総会 (3)第2回委員会 (4)第3回委員会 【奉仕団共通関係】 (1)第1回支部委員会 (2)第2回支部委員会 【委員長出席行事】 (1)青少年赤十字採用校校長会 (2)地域奉仕団市町村委員長会議 【全国・2ブロック関係】 (1)全国青少年赤十字賛助奉仕団協議会 総会 (2)第2ブロック青少年赤十字賛助奉仕団協議会	6月20日(火) 1月10日(水) 5月10日(水) 5月10日(水) 9月12日(火) 2月7日(水) 5月26日(金) 11月29日(水) 4月18日(火) 4月28日(金) 7月11日(火)・12(水) 2日間 10月31日(火)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 本社 茨城県支部	3名 3名 13名 20名 11名 13名 1名 1名 1名 1名 1名 1名	第2回委員会事前打ち合わせ 第3回委員会事前打ち合わせ、広報活動について R4活動報告、R5活動計画、総会の運営 R4活動報告、R5活動計画 上半期活動報告、下半期行事計画 R5活動報告、R5活動計画、総会の運営 R4活動報告、R5活動計画 R4活動報告、R5活動計画 (JRC) R4活動報告、R5活動計画 (地奉) R4活動報告、R5活動計画 R4活動報告、R5活動計画、情報交換 第2ブロック各都県活動紹介、情報交換
2 研修会関係 (1)第1回研修会 (2)第2回研修会 【系統研修関係】 (1)特別奉仕団基礎研修会 (2)レッドクロス・ボランティアスクール (3)リーダー研修会 (4)リーダーフォローアップ研修会 (5)赤十字ボランティアリーダー研修会 (6)赤十字奉仕団支部指導講師研修会 (7)赤十字奉仕団指導技術研修会	5月10日(水) 10月17日(火) 6月18日(日) 12月12日(火)・13日(水) 2日間 9月7日(木)・8日(金) 2日間 7月7日(金) 1月 3日間 2月 6月27日(火)	支部 千葉県消防学校 支部 支部 支部 支部 本社 本社 支部	20名 12名 1名 1名 0名 0名 0名 0名 0名	基礎研修 中級研修 上級研修 リーダーの質の維持・向上 本社研修 養成及びフォローアップ研修 福祉体験学習のための指導技術研修
3 各部会活動関係 (1)活動推進部会 ア 第1回活動推進部会 イ 第2回活動推進部会 ウ 第3回活動推進部会 (2)研修部会 ア 第1回研修部会 イ 第2回研修部会 ウ 第3回研修部会 (3)広報部会 ア 第1回広報部会 イ 第2回広報部会 ウ 第3回広報部会 エ 広報部会（編集作業） オ 広報部会（編集作業） カ 広報部会（編集作業） キ 広報部会（編集作業） ク 広報部会（編集作業）	5月10日(水) 9月12日(火) 2月7日(水) 5月10日(水) 9月12日(火) 2月7日(水) 5月10日(水) 9月12日(火) 2月7日(水) 6月14日(水) 9月6日(水) 12月6日(水) 3月5日(火) 3月19日(火)	支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部 支部	5名 5名 4名 5名 3名 4名 3名 3名 4名 4名 4名 4名 4名 2名	奉仕団活動の企画・運営 “ R6活動計画 奉仕団研修の企画・運営 “ R6活動計画 奉仕団広報の企画・運営 会報及び活動だよりの編集等 会報及び活動だよりの編集等R5活動計画 活動だよりの編集等 活動だよりの編集等 会報の編集等 会報の編集等
4 行事・活動関係 【青少年赤十字(JRC)関係】 (1)青少年赤十字採用校校長会 (2)青少年赤十字活動用資材発送作業 (3)加盟登録式 (4)トレーニング・センターへの協力 (5)千葉県青少年赤十字のつどい (6)青少年赤十字 公開研究会 (7)スタディー・センターへの協力 (8)学校訪問活動 (9)指導者協議会との連携 (10)加盟推進委員としての活動 ア 第1回加盟推進委員会議 イ 第2回加盟推進委員会議 ウ 第3回加盟推進委員会議 【赤十字思想の普及】 (1)全国赤十字大会 (2)千葉県赤十字会館案内ボランティア (3)奉仕団合同 能登半島地震募金活動	4月18日(火) 5月15日(月) 4月～6月 7月～8月 11月18日(土) 11月16日(木) 12月26(火)～28日(木)、3月16日 通年 3日間 5月17日(水) 10月11日(水) 2月22日(木) 5月18日(木) 7月11日(火) 2月8日(木)、17日(土)	支部 支部 採用校 各地区 支部 銚子市立明神小学校 支部 各地区内 支部 支部 支部 支部 明治神宮会館 支部 千葉駅前	1名 4名 1名 3名 3名 3名 3名 3名 7名 4名 7名 1名 1名 9名	採用校への資材発送作業 講演、挨拶等 開講式・閉講式挨拶等 応援訪問等 未採用校の採用促進、採用校への支援 等 教師のための指導力アップセミナー 等 加盟推進委員の委嘱、年間計画 等 活動進捗報告・情報交換 等 活動総括、助成金の精算 等 式典 君津市上総地区民生委員24名

行事名	期日	会場	人数	内容
【救急法フェスタ2023関係】				
(1)第1回主任者会（第2回役員会）	6月8日(木)	支部	2名	台風接近のため
(2)第2回主任者会（第3回役員会）	4月14日(金)	支部	2名	
(3)担当者会（第4回役員会、第3回主任者会）	9月9日(土)	支部	中止	
(4)前日準備	10月4日(水)	県総合スポーツセンター 武道館	中止	
(5)救急法フェスタ2023	10月5日(木)	県総合スポーツセンター 武道館	9名	
(6)反省会	11月29日(水)	支部	1名	
(7)救急法フェスタ2024第1回実行委員会(役員会)	3月14日(火)	支部	1名	
【広報関係】				
(1)会報第35号の発行	3月31日(日)			
(2)活動だよりの発行	9月30日(土)			
【講習会関係】				
(1)救急法講習	通年	支部、成田赤十字病院		
5 周年記念行事関係				
【奉仕団創設75周年記念大会】				
(1)第6回実行委員会	5月26日(金)	支部	2名	
(2)第7回実行委員会	6月29日(木)	支部	4名	
(3)第8回実行委員会	8月30日(水)	支部	1名	
(4)第9回実行委員会	10月2日(月)	支部	1名	
(5)大会前日準備	11月6日(月)	支部	5名	
(6)千葉県赤十字奉仕団創設75周年記念大会	11月7日(火)	支部	5名	
(7)反省会	11月29日(水)	支部	2名	

8 青少年赤十字活動

(1) 教材・資料の提供

期日	会場	対象	参加人数	内容
5月19日(金)	千葉県立佐原白楊高等学校	高校生	30人	ハイゼックス袋
5月22日(月)	千葉県立佐原高等学校	高校生	50人	ハイゼックス袋
5月24日(水)	千葉県立銚子高等学校	高校生	30人	ハイゼックス袋
9月15日(金)	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校	教員	5人	高齢者疑似体験セット
11月6日(月)	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校	中学生	400人	高齢者疑似体験セット
11月14日(火)	いすみ市立長者小学校	小学生	17人	高齢者疑似体験セット
11月18日(土)	長生村立八積小学校	小学生	120人	高齢者疑似体験セット
12月8日(金)	鎌ヶ谷市立第五中学校	中学生	200人	高齢者疑似体験セット
12月18日(月)	船橋市立大穴中学校	中学生	200人	高齢者疑似体験セット
1月24日(水)	いすみ市立大原小学校	小学生	58人	高齢者疑似体験セット
3月8日(金)	いすみ市東海小学校	小学生	33人	高齢者疑似体験セット

(2) 防災・福祉体験学習、防災講話等

期日	会場	対象	参加人数	内容
4月4日(火)	旭市立豊畑小学校	教員	15人	救急法短期講習
4月4日(火)	銚子市立豊里小学校	教員	14人	救急法短期講習
4月4日(火)	銚子市立第三中学校	教員	13人	救急法短期講習
4月5日(水)	旭市立第一中学校	教員	18人	救急法短期講習
4月5日(水)	銚子市立双葉小学校	教員	22人	救急法短期講習
4月6日(木)	旭市立干潟中学校	教員	20人	救急法短期講習
4月6日(木)	銚子市立明神小学校	教員	16人	救急法短期講習
4月6日(木)	香取市立小見川東小学校	教員	10人	救急法短期講習
4月6日(木)	銚子市立銚子中学校	教員	35人	救急法短期講習
4月7日(金)	銚子市立銚子西中学校	教員	27人	救急法短期講習
4月13日(木)	銚子市立清水小学校	教員	15人	救急法短期講習
4月19日(水)	旭市立干潟中学校	中学生	149人	救急法短期講習
4月20日(木)	銚子市立第一中学校	教員	29人	救急法短期講習
4月24日(月)	銚子市立第二中学校	中学生	62人	救急法短期講習
4月24日(月)	銚子市立第二中学校	教員	15人	救急法短期講習
4月25日(火)	銚子市立第三中学校	中学生	12人	救急法短期講習
4月26日(水)	匝瑳市立平和小学校	小学生	22人	救急法短期講習
5月1日(月)	銚子市立春日小学校	小学生	23人	救急法短期講習
5月9日(火)	千葉県立蘇我中学校	中学生	900人	講話 青少年赤十字について(賛助奉仕団員)
5月9日(火)	銚子市立銚子西中学校	中学生	115人	救急法短期講習
5月9日(火)	銚子市立本城小学校	小学生	24人	救急法短期講習
5月9日(火)	銚子市立本城小学校	教員	14人	救急法短期講習
5月11日(木)	匝瑳市立平和小学校	教員	15人	救急法短期講習
5月16日(火)	銚子市立椎葉小学校	教員	24人	救急法短期講習
5月16日(火)	銚子市立椎葉小学校	教員	12人	救急法短期講習
5月17日(水)	銚子市立銚子高等学校	教員	20人	救急法短期講習
5月18日(木)	千葉県立千草台東小学校	教員	13人	救急法短期講習
5月22日(月)	銚子市立飯沼小学校	教員	15人	救急法短期講習
5月23日(火)	千葉県立白井小学校	小学生	36人	救急法短期講習
5月24日(水)	銚子市立第一中学校	中学生	60人	救急法短期講習
5月25日(木)	銚子市立高神小学校	小学生	34人	救急法短期講習
5月25日(木)	山武市立山武北小学校	教員	12人	救急法短期講習
5月25日(木)	八街市立八街南中学校	教員	58人	救急法短期講習
6月1日(木)	山武教育会館	教員	13人	講話 青少年赤十字と国際人道法(支部職員)
6月1日(木)	銚子市立船木小学校	教員	11人	救急法短期講習
6月1日(木)	千葉県立あやめ台小学校	教員	17人	救急法短期講習
6月1日(木)	千葉県立更科中学校	中学生	10人	救急法短期講習
6月5日(月)	香取市立わらびが丘小学校	教員	11人	救急法短期講習

期日	会場	対象	参加人数	内容
6月7日(水)	鎌ヶ谷市立第五中学校	中学生	156人	講話 青少年赤十字について（支部職員）
6月7日(水)	千葉市立大森小学校（アフタースクール）	小学生	50人	きけんはっけん！指導（青年奉仕団員、君津市赤十字奉仕団員）
6月8日(木)	東金市立東小学校	教員	24人	救急法短期講習
6月12日(月)	夷隅教育会館	教員 奉仕団員	20人	講話 トルコ・シリア地震への日本赤十字社の支援と防災（支部職員）
6月12日(月)	匝瑳市立豊和小学校	小学生	15人	救急法短期講習
6月12日(月)	匝瑳市立豊和小学校	教員	11人	救急法短期講習
6月14日(水)	銚子市立海上小学校	小学生	75人	救急法短期講習
6月14日(水)	銚子市立海上小学校	教員	17人	救急法短期講習
6月16日(金)	千葉県赤十字会館	高校生	70人	講話 赤十字の活動について（支部職員）
6月16日(金)	旭市立滝郷小学校	小学生	13人	救急法短期講習
6月16日(金)	旭市立滝郷小学校	教員	15人	救急法短期講習
6月16日(金)	八街市立八街南中学校	中学生	75人	救急法短期講習
6月21日(水)	千葉県総合スポーツセンター	教員	150人	防災講話（指導者協議会常任運営委員、支部職員）
6月21日(水)	銚子市立明神小学校	小学生	51人	救急法短期講習
6月22日(木)	銚子市立豊里小学校	小学生	24人	救急法短期講習
6月26日(月)	旭市立共和小学校	小学生	35人	救急法短期講習
6月26日(月)	旭市立共和小学校	小学生	42人	救急法短期講習
6月26日(月)	旭市立共和小学校	小学生	17人	救急法短期講習
7月4日(火)	銚子市立船木小学校	小学生	11人	救急法短期講習
7月5日(水)	香取市立わらびが丘小学校	小学生	40人	救急法短期講習
7月7日(金)	千葉県立市川高等学校	教員	29人	救急法短期講習
7月7日(金)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	76人	救急法短期講習
7月7日(金)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	28人	救急法短期講習
7月10日(月)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	66人	救急法短期講習
7月10日(月)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	26人	救急法短期講習
7月11日(火)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	28人	救急法短期講習
7月12日(水)	千葉県立茂原樟陽高等学校	高校生	29人	救急法短期講習
7月15日(土)	千葉県青少年赤十字西部地区指導者協議会	高校生	6人	救急法基礎講習
7月16日(日)	千葉県青少年赤十字西部地区指導者協議会	高校生	6人	救急法救急員養成講習
7月20日(木)	千葉県立千葉東高等学校	高校生	40人	救急法短期講習
7月25日(火)	千葉市立蘇我中学校	中学生	10人	千葉市地区リーダーシップ・トレーニング・センター学習支援 救急法短期講習
8月1日(火)	東金青少年自然の家	小学生	35人	山武地区リーダーシップ・トレーニング・センター学習支援（支部職員） 救急法短期講習・献血セミナー
8月1日(火)	千葉県赤十字会館	中学生	20人	東葛飾地区・葛南地区リーダーシップ・トレーニングセンター学習支援（支部職員） 救急法・赤十字と青少年赤十字
8月2日(水)	鎌ヶ谷市立初富小学校	小学生	36人	東葛飾地区リーダーシップ・トレーニング・センター学習支援 （支部職員）救急法短期講習・講話 赤十字と青少年赤十字
8月2日(水)	佐倉草ぶえの丘	小学生 中学生	40人	印旛地区リーダーシップ・トレーニング・センター学習支援（支部職員） 救急法短期講習
8月8日(火)	千葉県教育会館	教員	88人	防災講話（賛助奉仕団員、支部職員）
8月8日(火)	千葉県立松尾高等学校	高校生	15人	救急法基礎講習
8月9日(水)	千葉県立松尾高等学校	高校生	15人	救急法救急員養成講習
8月21日(月)	千葉市立土気南中学校	教員	25人	救急法短期講習
8月25日(金)	千葉県安房西高等学校	高校生	12人	救急法基礎講習
8月26日(土)	千葉県安房西高等学校	高校生	12人	救急法救急員養成講習
9月12日(火)	千葉市立土気南中学校	中学生	115人	救急法短期講習
9月14日(木)	中央学院高等学校	教員	82人	救急法短期講習
9月15日(金)	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校	教員	5人	高齢者疑似体験（鎌ヶ谷市赤十字奉仕団、船橋市赤十字奉仕団）
10月3日(火)	千葉県立銚子商業高等学校	高校生	207人	救急法短期講習
10月19日(木)	千葉県立多古高等学校	教員	29人	救急法短期講習
10月23日(月)	千葉県立小見川高等学校	教員	15人	救急法短期講習
10月24日(火)	千葉県立銚子高等学校	高校生	149人	救急法短期講習
10月31日(火)	銚子市立銚子高等学校	高校生	80人	救急法短期講習

期日	会場	対象	参加人数	内容
11月1日(水)	銚子市立銚子高等学校	高校生	118人	救急法短期講習
11月2日(木)	千葉県立九十九里高等学校	高校生	35人	救急法短期講習
11月2日(木)	千葉県立多古高等学校	高校生	61人	救急法短期講習
11月6日(月)	千葉県立津田沼高等学校	高校生	50人	防災講話（賛助奉仕団員）
11月9日(木)	千葉県立小見川高等学校	高校生	133人	救急法短期講習
11月14日(火)	いすみ市立長者小学校	小学生	17人	高齢者疑似体験（いすみ市赤十字奉仕団）
11月15日(水)	千葉県立佐原白楊高等学校	高校生	160人	救急法短期講習
11月16日(木)	千葉県立佐原白楊高等学校	高校生	40人	救急法短期講習
11月18日(土)	長生村立八積小学校	小学生 保護者	120人	高齢者疑似体験（茂原市赤十字奉仕団）
11月22日(水)	旭市立第一中学校	中学生	64人	救急法短期講習
11月22日(水)	旭市立海上中学校	中学生	99人	救急法短期講習
11月24日(金)	旭市立海上中学校	中学生	99人	救急法短期講習
12月6日(水)	旭市立第一中学校	中学生	56人	救急法短期講習
12月7日(木)	旭市立第一中学校	中学生	48人	救急法短期講習
12月8日(金)	鎌ケ谷市立第五中学校	中学生	200人	高齢者疑似体験（鎌ケ谷市赤十字奉仕団、船橋市赤十字奉仕団）
12月8日(金)	銚子市立春日小学校	小学生	69人	救急法短期講習
12月8日(金)	千葉県立銚子商業高等学校	教員	17人	救急法短期講習
12月12日(火)	銚子市立清水小学校	小学生	48人	救急法短期講習
12月19日(火)	千葉県立船橋古和釜高等学校	高校生	650人	防災講話（支部職員）
1月16日(火)	銚子市立飯沼小学校	小学生	40人	救急法短期講習
1月23日(火)	銚子市立銚子中学校	中学生	153人	救急法短期講習
1月24日(水)	いすみ市立大原小学校	小学校	58人	高齢者疑似体験（いすみ市赤十字奉仕団）
2月9日(金)	船橋市立海神中学校	中学生	250人	防災講話（支部職員）
3月8日(金)	いすみ市立東海小学校	小学生	33人	高齢者疑似体験（いすみ市赤十字奉仕団）
3月16日(土)	千葉県赤十字会館	中学生	17人	千葉県青少年赤十字スター・センター学習支援 救急法短期講習
3月21日(木)	千葉県立検見川高等学校	高校生	630人	人権講話 国際人道法の視点から（支部職員）

9 義肢製作所の事業実績

(1) 出張・訪問相談の推移（過去5年間）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実施回数（回）	279	250	311	252	314
延べ人数（人）	1,216	901	1,061	915	1,253

(2) 補装具等の製作・修理状況の推移（過去5年間）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
延べ取扱者数（人）	641	509	557	495	590
新規製作件数（件）	421 (46)	326 (41)	362 (28)	311 (25)	386 (28)
修理件数（件）	220 (14)	183 (13)	195 (10)	184 (8)	204 (10)

※新規製作件数・修理件数総数のうち、()内の件数が義手・義足・装具以外の件数となります。

(3) 補装具別取扱件数の推移（過去5年間）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
大腿義足（件）	31	36	41	41	42
下腿義足（件）	106	89	98	77	94
義手（件）	27	22	24	18	14
装具（件）	417	308	356	326	403
その他（件）	60	54	38	33	37
合計（件）	641	509	557	495	590

※上記には無料で行った修理・メンテナンス等は人数、件数に含まれません。

10 社資及び会員・協力会員募集の実績

(1) 社資募集実績

(令和6年3月31日現在)

地区・区分名	募集目標	一般社資			法人社資			計	目標達成率
	: 円 (A)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (B)	地区区分扱い	本社扱い	: 円 (C)	: 円 (D=B+C)	(D/A)
中央区地区	10,271,430	4,244,546	1,817,200	6,061,746	421,263	35,000	456,263	6,518,009	63.46%
花見川区地区	7,025,460	2,539,907	691,000	3,230,907	47,057	10,000	57,057	3,287,964	46.80%
稲毛区地区	6,629,510	2,559,189	919,185	3,478,374	54,000	100,000	154,000	3,632,374	54.79%
若葉区地区	5,577,180	3,490,279	2,603,000	6,093,279	211,000	0	211,000	6,304,279	113.04%
緑区地区	4,253,810	1,611,201	710,000	2,321,201	46,000	10000	56,000	2,377,201	55.88%
美浜区地区	5,837,610	1,866,787	600,005	2,466,792	45,500	120,000	165,500	2,632,292	45.09%
千葉市地区本部計	39,595,000	16,311,909	7,340,390	23,652,299	824,820	275,000	1,099,820	24,752,119	62.51%
銚子市地区	6,157,000	4,903,270	1,288,000	6,191,270	929,000	0	929,000	7,120,270	115.65%
市川市地区	23,148,000	13,644,277	4,443,500	18,087,777	910,138	172,000	1,082,138	19,169,915	82.81%
船橋市地区	31,465,000	16,643,635	3,924,322	20,567,957	1,276,474	20,000	1,296,474	21,864,431	69.49%
館山市地区	6,574,000	5,973,914	289,000	6,262,914	33,000	0	33,000	6,295,914	95.77%
木更津市地区	9,229,000	6,054,317	374,000	6,428,317	820,500	0	820,500	7,248,817	78.54%
松戸市地区	26,195,000	19,640,272	4,168,035	23,808,307	251,000	1,463,000	1,714,000	25,522,307	97.43%
野田市地区	19,155,000	12,042,622	617,000	12,659,622	807,000	0	807,000	13,466,622	70.30%
茂原市地区	7,774,000	5,326,759	664,500	5,991,259	676,000	36,000	712,000	6,703,259	86.23%
成田市地区	10,520,000	6,988,590	1,642,000	8,630,590	673,000	30,000	703,000	9,333,590	88.72%
佐倉市地区	17,378,000	13,974,906	1,599,000	15,573,906	531,447	35,000	566,447	16,140,353	92.88%
東金市地区	6,930,000	3,878,799	149,000	4,027,799	1,449,000	0	1,449,000	5,476,799	79.03%
旭市地区	9,127,000	7,243,614	429,000	7,672,614	1,308,500	50,000	1,358,500	9,031,114	98.95%
習志野市地区	11,452,000	9,459,549	1,184,100	10,643,649	134,000	0	134,000	10,777,649	94.11%
柏市地区	26,124,000	17,829,053	4,089,056	21,918,109	780,963	40,000	820,963	22,739,072	87.04%
勝浦市地区	3,219,000	2,441,210	160,000	2,601,210	469,500	0	469,500	3,070,710	95.39%
市原市地区	16,447,000	10,271,912	2,262,000	12,533,912	4,003,112	30000	4,033,112	16,567,024	100.73%
流山市地区	10,587,000	5,677,021	1,407,500	7,084,521	740,500	24,000	764,500	7,849,021	74.14%
八千代市地区	8,641,000	3,383,088	1,004,000	4,387,088	110,000	5,000	115,000	4,502,088	52.10%
我孫子市地区	8,061,000	6,021,683	628,000	6,649,683	365,000	0	365,000	7,014,683	87.02%
鴨川市地区	4,674,000	2,849,040	201,000	3,050,040	929,000	0	929,000	3,979,040	85.13%
鎌ヶ谷市地区	7,207,000	4,897,134	652,000	5,549,134	538,000	60,000	598,000	6,147,134	85.29%
君津市地区	9,583,000	6,969,893	113,000	7,082,893	2,463,099	0	2,463,099	9,545,992	99.61%
富津市地区	5,927,000	5,382,598	69,000	5,451,598	287000	2000	289000	5,740,598	96.86%
浦安市地区	6,628,000	2,685,760	2,747,670	5,433,430	964,500	168,000	1,132,500	6,565,930	99.06%
四街道市地区	8,378,000	6,870,007	411,151	7,281,158	628,000	0	628,000	7,909,158	94.40%
袖ヶ浦市地区	6,263,000	4,561,950	161,000	4,722,950	821,000	0	821,000	5,543,950	88.52%
八街市地区	7,782,000	5,611,283	166,000	5,777,283	669,500	2000	671,500	6,448,783	82.87%
印西市地区	6,177,000	3,157,796	473,400	3,631,196	132000	2000	134000	3,765,196	60.96%
白井市地区	3,650,000	1,657,472	353,000	2,010,472	345,000	38,000	383,000	2,393,472	65.57%
富里市地区	3,267,000	1,673,645	298,000	1,971,645	0	30000	30000	2,001,645	61.27%
南房総市地区	6,983,000	5,854,234	130,000	5,984,234	1,024,500	0	1,024,500	7,008,734	100.37%
匝瑳市地区	5,212,000	4,653,000	29,000	4,682,000	541,000	0	541,000	5,223,000	100.21%
香取市地区	8,675,000	7,474,470	315,000	7,789,470	88000	4,000	92,000	7,881,470	90.85%
山武市地区	6,260,000	4,311,480	1,269,000	5,580,480	501,500	0	501,500	6,081,980	97.16%
いすみ市地区	6,890,000	4,662,700	237,000	4,899,700	1,750,500	0	1,750,500	6,650,200	96.52%
大網白里市地区	5,025,000	3,673,378	121,000	3,794,378	0	0	0	3,794,378	75.51%
酒々井町区分	1,840,000	1,405,950	113,000	1,518,950	170,000	0	170,000	1,688,950	91.79%
栄町区分	1,662,000	984,900	209000	1,193,900	205,000	0	205,000	1,398,900	84.17%
神崎町区分	691,000	609,500	0	609,500	48,000	0	48,000	657,500	95.15%
多古町区分	2,372,000	1,867,000	80,000	1,947,000	518,000	0	518,000	2,465,000	103.92%
東庄町区分	1,857,000	1,580,153	892,000	2,472,153	3,000	60,000	63,000	2,535,153	136.52%
九十九里町区分	2,363,000	1,838,720	166,000	2,004,720	454,000	0	454,000	2,458,720	104.05%
芝山町区分	1,203,000	1,117,503	70,000	1,187,503	101,000	0	101,000	1,288,503	107.11%
横芝光町区分	2,866,000	2,520,750	5000	2,525,750	274,000	0	274,000	2,799,750	97.69%
一宮町区分	1,768,000	1,546,751	72,000	1,618,751	201,000	0	201,000	1,819,751	102.93%
睦沢町区分	1,133,000	801,500	5,000	806,500	281,008	0	281,008	1,087,508	95.98%
長生村区分	2,131,000	138,030	0	138,030	0	0	0	138,030	6.48%
白子町区分	1,431,000	1,260,094	0	1,260,094	64,000	0	64,000	1,324,094	92.53%
長柄町区分	1,000,000	938,705	15,000	953,705	10000	0	10000	963,705	96.37%
長南町区分	1,458,000	1,296,500	20,000	1,316,500	137,000	0	137,000	1,453,500	99.69%
大多喜町区分	2,021,000	1,286,500	5000	1,291,500	651,000	0	651,000	1,942,500	96.12%
御宿町区分	1,262,000	806,751	52,000	858,751	230,500	0	230,500	1,089,251	86.31%
鋸南町区分	1,583,000	1,274,600	20,000	1,294,600	252,000	0	252,000	1,546,600	97.70%
地区区分計	395,405,000	269,618,238	39,792,234	309,410,472	31,550,241	2,271,000	33,821,241	343,231,713	86.81%
支部直報社資	185,000,000	189,252,204	203,000	189,455,204	65,671,898	0	65,671,898	255,127,102	137.91%
合計	620,000,000	475,182,351	47,335,624	522,517,975	98,046,959	2,546,000	100,592,959	623,110,934	100.50%

* 本社扱い＝口座振替、クレジット支払及びJ-Coin Payの項目の合計

(2) 赤十字会員・協力会員募集実績

(令和6年3月31日現在)

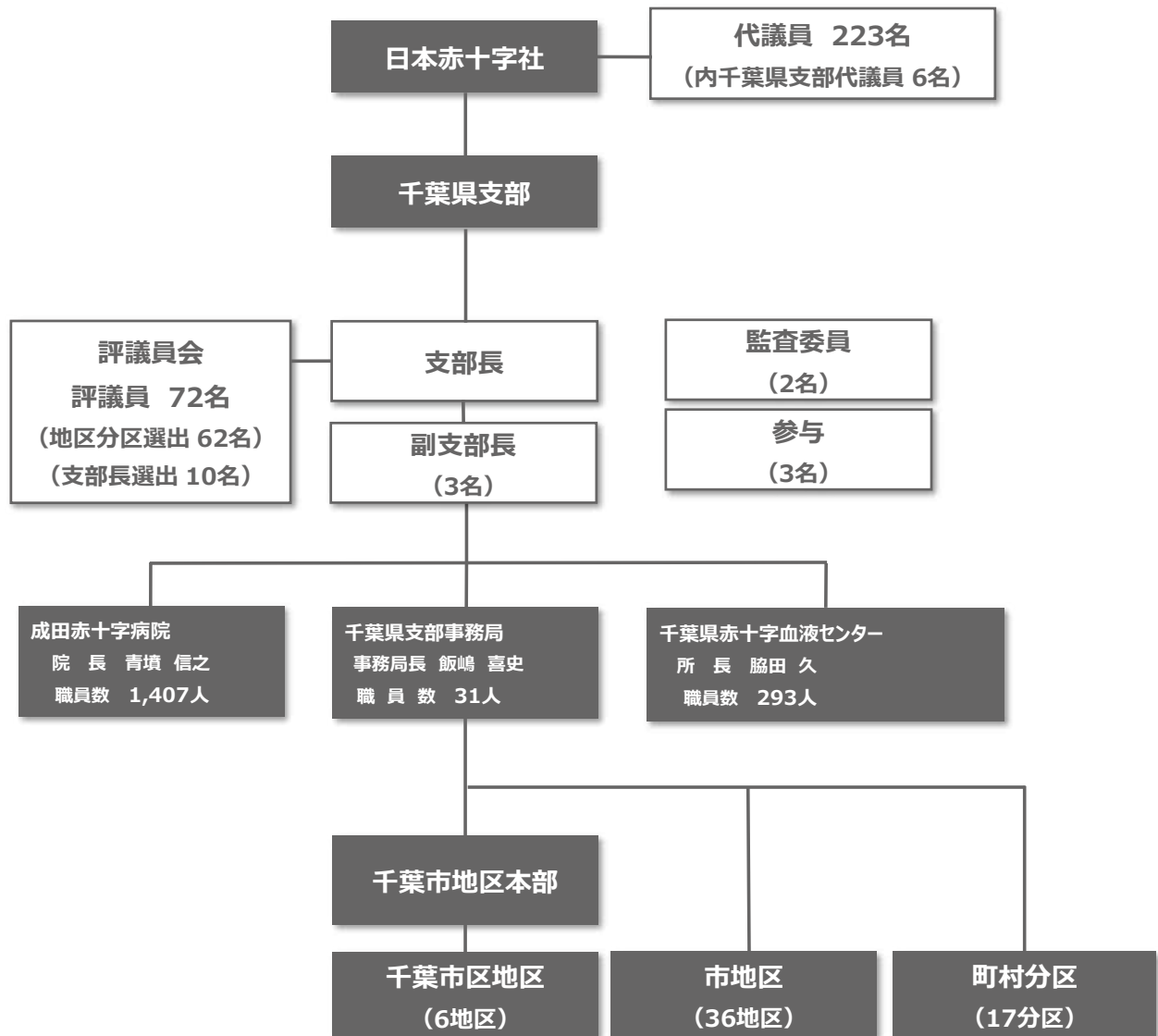
地区区分名	会員			協力会員		
	一般社資 ：円	法人社資 ：円	合計 ：円	一般社資 ：円	法人社資 ：円	合計 ：円
中央区地区	399	25	424	44,007	39	44,046
花見川区地区	248	3	251	34,492	7	34,499
稲毛区地区	192	6	198	34,566	5	34,571
若葉区地区	216	24	240	31,573	16	31,589
緑区地区	135	5	140	14,523	8	14,531
美浜区地区	166	6	172	26,391	3	26,394
千葉市地区本部計	1,366	69	1,435	185,552	78	185,630
銚子市地区	77	124	201	19,896	0	19,896
市川市地区	745	176	921	133,980	27	134,007
船橋市地区	797	177	974	167,496	56	167,552
館山市地区	124	9	133	2,841	0	2,841
木更津市地区	97	218	315	26,669	46	26,715
松戸市地区	659	82	741	150,873	2	150,875
野田市地区	198	149	347	32,553	3	32,556
茂原市地区	112	81	193	10,652	2	10,654
成田市地区	202	87	289	26,648	1	26,649
佐倉市地区	362	19	381	51,337	1	51,338
東金市地区	74	393	467	15,742	2	15,744
旭市地区	55	387	442	14,451	50	14,501
習志野市地区	221	14	235	18,919	0	18,919
柏市地区	650	99	749	58,014	11	58,025
勝浦市地区	45	127	172	4,526	19	4,545
市原市地区	239	3	242	59,007	1	59,008
流山市地区	424	140	564	182	9	191
八千代市地区	184	15	199	27,507	0	27,507
我孫子市地区	115	36	151	30,728	1	30,729
鴨川市地区	59	222	281	5,698	18	5,716
鎌ヶ谷市地区	64	99	163	24,174	7	24,181
君津市地区	22	412	434	22,826	189	23,015
富津市地区	29	74	103	16,162	0	16,162
浦安市地区	414	200	614	3,443	25	3,468
四街道市地区	67	139	206	17,651	13	17,664
袖ヶ浦市地区	7	228	235	11,185	9	11,194
八街市地区	65	1	66	0	0	0
印西市地区	163	29	192	6,315	1	6,316
白井市地区	66	86	152	9,546	17	9,563
富里市地区	7,414	1	7,415	141	0	141
南房総市地区	34	291	325	11,708	45	11,753
匝瑳市地区	127	165	292	8,443	8	8,451
香取市地区	68	18	86	15,473	0	15,473
山武市地区	28	149	177	9,710	6	9,716
いすみ市地区	48	407	455	9,319	122	9,441
大網白里市地区	34	0	34	11,439	0	11,439
酒々井町分区	45	34	79	2,542	24	2,566
栄町分区	11	49	60	1,966	5	1,971
神崎町分区	3	7	10	1,218	0	1,218
多古町分区	18	152	170	3,734	1	3,735
東庄町分区	42	13	55	3,119	0	3,119
九十九里町分区	72	136	208	4	7	11
芝山町分区	45	40	85	2,058	0	2,058
横芝光町分区	5	45	50	5,097	0	5,097
一宮町分区	14	53	67	3,131	7	3,138
睦沢町分区	5	49	54	1,603	4	1,607
長生村分区	19	0	19	69	0	69
白子町分区	8	18	26	2,468	0	2,468
長柄町分区	12	1	13	1,854	0	1,854
長南町分区	4	41	45	2,556	0	2,556
大多喜町分区	5	137	142	2,573	4	2,577
御宿町分区	14	47	61	1,605	6	1,611
鋸南町分区	8	71	79	2,549	6	2,555
地区・分区計	14,419	5,750	20,169	1,073,400	755	1,074,155
支部直扱社資	4,060	1,322	5,382	431	140	571
合計	19,485	7,141	26,986	1,259,383	973	1,260,356

(3) 地域奉仕団扱い社資募集実績(再掲)

(令和6年3月31日現在)

地区区分名	奉仕団扱い法人社資				奉仕団扱い一般社資				奉仕団扱い 実績額合計
	募集目標額	件数	実績額	達成率	募集目標額	件数	実績額	達成率	
	: 円 (A)	: 件	: 円 (D)	: % (B/A)	: 円 (C)	: 件	: 円 (D)	: % (D/C)	
中央区地区	1,219,680	121	409,263	33.6%	9,051,750	644	990,000	10.9%	1,399,263
花見川区地区	508,200	14	47,057	9.3%	6,517,260	69	184,100	2.8%	231,157
稲毛区地区	474,320	21	54,000	11.4%	6,155,190	142	338,000	5.5%	392,000
若葉区地区	508,200	57	211,000	41.5%	5,068,980	213	853,500	16.8%	1,064,500
緑区地区	271,040	13	46,000	17.0%	3,982,770	36	87,800	2.2%	133,800
美浜区地区	406,560	9	45,500	11.2%	5,431,050	104	209,900	3.9%	255,400
千葉市地区本部計	3,388,000	235	812,820	24.0%	36,207,000	1,208	2,663,300	7.4%	3,476,120
銚子市地区	645,000	115	693,000	107.4%	5,512,000	0	0	0.0%	693,000
市川市地区	1,768,000	194	910,138	51.5%	21,380,000	0	0	0.0%	910,138
船橋市地区	2,424,000	230	1,276,474	52.7%	29,041,000	0	0	0.0%	1,276,474
館山市地区	222,000	0	0	0.0%	6,352,000	0	0	0.0%	0
木更津市地区	1,090,000	169	445,000	40.8%	8,139,000	8,164	1,701,760	20.9%	2,146,760
松戸市地区	1,577,000	43	191,000	12.1%	24,618,000	31	84,000	0.3%	275,000
野田市地区	995,000	150	802,000	80.6%	18,160,000	0	0	0.0%	802,000
茂原市地区	772,000	71	676,000	87.6%	7,002,000	0	0	0.0%	676,000
成田市地区	1,005,000	26	103,000	10.2%	9,515,000	32	19,500	0.2%	122,500
佐倉市地区	698,000	11	396,447	56.8%	16,680,000	4	24,000	0.1%	420,447
東金市地区	2,011,000	395	1,449,000	72.1%	4,919,000	43	178,000	3.6%	1,627,000
旭市地区	1,514,000	0	0	0.0%	7,613,000	0	0	0.0%	0
習志野市地区	476,000	14	134,000	28.2%	10,976,000	18,919	9,459,549	86.2%	9,593,549
柏市地区	1,630,000	85	551,000	33.8%	24,494,000	94	194,000	0.8%	745,000
勝浦市地区	592,000	146	469,500	79.3%	2,627,000	142	94,000	3.6%	563,500
市原市地区	751,000	0	0	0.0%	15,696,000	0	0	0.0%	0
流山市地区	910,000	135	736,500	80.9%	9,677,000	58	123,000	1.3%	859,500
八千代市地区	1,429,000	14	110,000	7.7%	7,212,000	21	88,102	1.2%	198,102
我孫子市地区	476,000	0	0	0.0%	7,585,000	17	50,000	0.7%	50,000
鴨川市地区	1,111,000	240	929,000	83.6%	3,563,000	0	0	0.0%	929,000
鎌ヶ谷市地区	635,000	106	538,000	84.7%	6,572,000	45	185,000	2.8%	723,000
君津市地区	2,361,000	601	2,462,099	104.3%	7,222,000	0	0	0.0%	2,462,099
富津市地区	444,000	0	0	0.0%	5,483,000	0	0	0.0%	0
浦安市地区	1,355,000	120	423,500	31.3%	5,273,000	0	0	0.0%	423,500
四街道市地区	688,000	1	3,000	0.4%	7,690,000	0	0	0.0%	3,000
袖ヶ浦市地区	751,000	216	700,000	93.2%	5,512,000	0	0	0.0%	700,000
八街市地区	751,000	289	669,500	89.1%	7,031,000	369	511,500	7.3%	1,181,000
印西市地区	656,000	0	0	0.0%	5,521,000	0	0	0.0%	0
白井市地区	412,000	90	345,000	83.7%	3,238,000	0	0	0.0%	345,000
富里市地区	296,000	0	0	0.0%	2,971,000	0	0	0.0%	0
南房総市地区	1,185,000	336	1,024,500	86.5%	5,798,000	0	0	0.0%	1,024,500
匝瑳市地区	656,000	56	246,000	37.5%	4,556,000	0	0	0.0%	246,000
香取市地区	412,000	17	88,000	21.4%	8,263,000	0	0	0.0%	88,000
山武市地区	815,000	151	487,500	59.8%	5,445,000	0	0	0.0%	487,500
いすみ市地区	1,990,000	529	1,750,500	88.0%	4,900,000	0	0	0.0%	1,750,500
大網白里市地区	211,000	0	0	0.0%	4,814,000	3	0	0.0%	0
酒々井町分区分	169,000	57	170,000	100.6%	1,671,000	154	201,000	12.0%	371,000
栄町分区分	201,000	54	205,000	102.0%	1,461,000	0	0	0.0%	205,000
神崎町分区分	42,000	0	0	0.0%	649,000	0	0	0.0%	0
多古町分区分	529,000	153	518,000	97.9%	1,843,000	0	0	0.0%	518,000
東庄町分区分	52,000	0	0	0.0%	1,805,000	0	0	0.0%	0
九十九里町分区分	338,000	143	454,000	134.3%	2,025,000	0	0	0.0%	454,000
芝山町分区分	105,000	0	0	0.0%	1,098,000	0	0	0.0%	0
横芝光町分区分	211,000	0	0	0.0%	2,655,000	0	0	0.0%	0
一宮町分区分	211,000	60	201,000	95.3%	1,557,000	0	0	0.0%	201,000
睦沢町分区分	264,000	53	281,008	106.4%	869,000	0	0	0.0%	281,008
長生村分区分	116,000	0	0	0.0%	2,015,000	0	0	0.0%	0
白子町分区分	84,000	5	21,000	25.0%	1,347,000	8	12,000	0.9%	33,000
長柄町分区分	74,000	0	0	0.0%	926,000	1	4,295	0.5%	4,295
長南町分区分	169,000	0	0	0.0%	1,289,000	0	0	0.0%	0
大多喜町分区分	751,000	141	651,000	86.7%	1,270,000	0	0	0.0%	651,000
御宿町分区分	307,000	53	230,500	75.1%	955,000	1,613	806,751	84.5%	1,037,251
鋸南町分区分	275,000	77	252,000	91.6%	1,308,000	0	0	0.0%	252,000
地区区分計	39,612,000	5,346	21,593,166	54.5%	355,793,000	29,718	13,736,457	3.9%	35,329,623
合計	43,000,000	5,581	22,405,986	52.1%	392,000,000	30,926	16,399,757	4.2%	38,805,743

1 1 日本赤十字社千葉県支部機構図



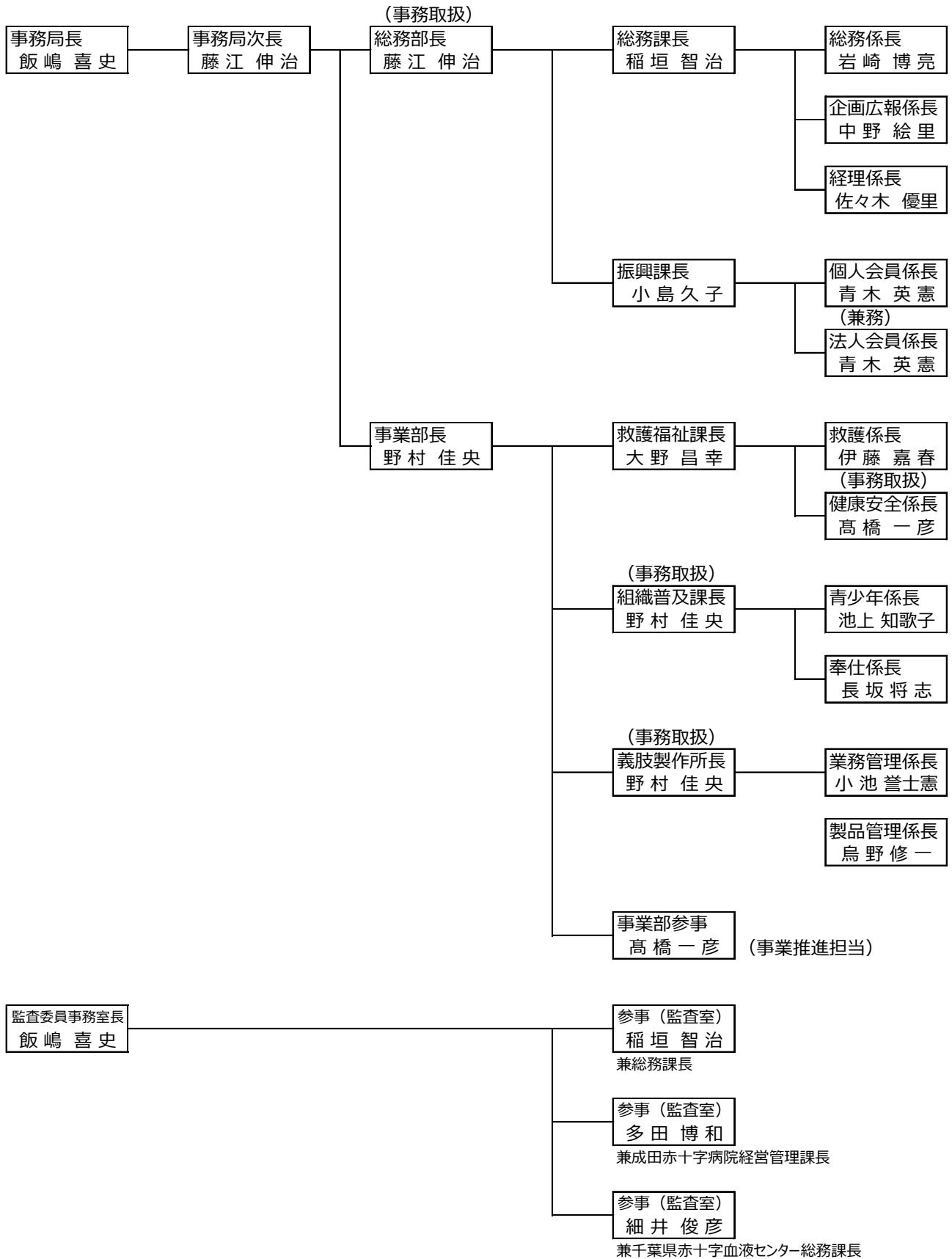
(人)

施設名	正職員	嘱託及び臨時		計
		常勤	非常勤	
支部事務局（義肢製作所含む）	26	5	0	31
成田赤十字病院	1,213	136	58	1,407
千葉県赤十字血液センター	199	70	24	293
合 計	1,438	211	82	1,731

(令和6年3月31日現在)

1 2 日本赤十字社千葉県支部事務局組織図

令和6年3月31日現在



成田赤十字病院
組織図
(令和6年3月31日)

院長	青埴 信之
副院長	石井 隆之 森尾 比呂志 中西 加寿也 進合 潔 清水 善明
病院管理会議	

各種委員会・会議

診療部門 診療管理部長：喜多恒次、五十嵐俊次、中村道夫、大木健正 野口 靖	医療技術部門 医療技術管理部長：喜多 恒次 血液腫瘍科部（第一、第二） 第一放射線技術課 ・第一係～第六係 第二放射線技術課 ・第一係、第二係 放射線治療科部 リハビリテーション科部 第一リハビリテーション科部 ・第一係、第二係 第二リハビリテーション科部 ・第一係 検査部 第一検体検査課 ・血液検査係、生化学・免疫検査係 第二検体検査課 ・微生物検査係、一般検査係 輸血課 ・輸血検査係 生理検査課 ・第一生理検査係、第二生理検査係 病理部 病理検査課 ・第一係、第二係 健診部	看護部門 看護部長：武田 加代 看護部 A 3 東 A 3 西 A 4 東 A 4 西 A 5 東 A 5 西 A 6 東 A 6 西 A 7 東 A 7 西 新生児センター ICU HCU F 3 F 4 G 2 G 3 G 4 OP 室 外来 救急室 内視鏡室 血管内治療室	医療社会事業部門 医療社会事業部長：伊藤 正明 医療社会事業部 医療社会事業課 ・医療社会事業係、医療連携相談係、医療福祉相談係 精神保健福祉係、臨床心理係 社会課 ・社会係、健診係 地域連携患者支援課 ・連携推進係、医療連携係 入院連携係 国際診療支援室 ・国際診療係	事務部門 事務部長：増田 文仁 事務部 総務課 ・総務係、秘書係、臨床研究係 人事課 ・人事係、給与係 経営管理課 ・管理係、経営分析係、経理係 管財課 ・管財係、調度係、施設係 医事管理課 ・医事管理係、相談係、医療係 入院医事業務課 ・第一入院係、第二入院係、病棟係 外来医事業務課 ・外来管理係、外来医事係 医療支援課 ・診療事務業務係、診療事務文書係 医療情報管理課 ・医療情報係、システム管理係、診療録管理係 参事 ・苦情相談担当（医療紛争含む） ・働き方改革担当	労働安全管理室
---	---	--	--	---	--------------------

令和5年度

令和6年3月31日現在

院長	副院長	診療管理部長
青墳 信之	石井 隆之	喜多 恒次
	森尾 比呂志	五十嵐 俊次
	中西 加寿也	中村 道夫
	澁谷 潔	大木 健正
	清水 善明	野口 靖

各種センター	センター長		副センター長	
救命救急センター	青墳 信之	兼		
造血細胞移植センター	宇津 欣和	兼	植木 英亮	兼
アレルギー膠原病センター	平栗 雅樹	兼		
脳卒中センター	中村 道夫	兼		
脊椎脊髄センター	萬納寺 誓人	兼		
通院治療センター	寺田 二郎	兼		
健康管理センター	森尾 比呂志	兼		

診療部門

診療科部	部長		副部長	
血液腫瘍科部	増田 真一			
	宇津 欣和	兼	新井 宏典	兼
腫瘍内科部	宇津 欣和		新井 宏典	
総合内科部	森尾 比呂志	兼		
リウマチ・アレルギー内科部	平栗 雅樹		福田 匡志	
	横田 雅也			
腎臓内科部	倉本 充彦			
糖尿病・内分泌代謝内科部	橘 香穂里			
消化器内科部	福田 和司		万代 恭史	
	鹿島 励		安井 伸	
			若松 徹	
循環器内科	橋口 直貴		山田 興	
	青木 康大		大野 祐司	
呼吸器内科部	寺田 二郎			
精神神経科部	齋賀 孝久		小池 香	
	赤田 弘一		佐藤 茂樹	顧問
脳神経内科部	吉川 由利子			
小児科部	五十嵐 俊次		櫻井 彩子	
	野口 靖		高橋 聡子	
	植木 英亮		木川 崇	
	池田 弘之		土持 太一郎	
新生児科部	戸石 悟司			
外科部	清水 善明	兼		
消化器外科部	近藤 英介		横山 航也	
	西谷 慶		清水 公雄	
	伊藤 勝彦		中田 泰幸	
			米浦 直子	
乳腺外科部	清水 善明	兼	尾内 康英	
脳神経外科部	中村 道夫		足立 明彦	
	米山サーネギー智子			
脳血管内治療科部	宮崎 格			
整形外科部	喜多 恒次		府川 泰輔	
	川口 佳邦		星 裕子	
	萬納寺 誓人			

診療科部	部長		副部長	
心臓血管外科部	渡邊 裕之		丸山 拓人	
血管内治療外科部	大津 正義			
形成外科部	(欠)		石井 健太郎	
呼吸器外科部	澁谷 潔	兼	石橋 史博	
眼科部	白戸 勝		清水 規宏	
皮膚科部	(欠)		栗田 遼二	
泌尿器科部	大木 健正			
	細木 茂			
	吉田 一樹			
耳鼻咽喉科部	根本 俊光		松島 可奈	
			三田 恭義	
産婦人科部	小幡 新太郎		山ノ内 美紀	
	塙 真輔		真田 道夫	
婦人腫瘍科部	海野 洋一			
麻酔科部	木島 正人		波照間 友基	
	佐野 誠			
歯科口腔外科部	林 幸雄			
救急集中治療科部	(欠)		林 洋輔	
			齋藤 大輝	
感染症科部	馳 亮太		村中 絵美里	
緩和診療科部	齊藤 理			
国際診療科部	浅香 朋美			

医療技術管理部長 喜多 恒次

診療科	部長		副部長	
放射線科部長	東出 高至		東辻 由雅	
	島 英樹		眞山 靖史	
放射線治療科部長	町田 南海男			
リハビリテーション科部	板寺 英一			
検査部長	野口 博史			
病理部長	河上 牧夫		梶 幸子	
健診部長	横山 三尚			

医療技術部門

医療技術管理部長 喜多 恒次

部長	副部長 技師長	課長		係長	
放射線科部長 東出 高至 島 英樹	副部長 東辻 由雅 眞山 靖史	第一放射線技術課長	室井 康	第一係長	川城 修
				第二係長	福崎 剛
				第三係長	太田 雅之
				第四係長	大竹 寛
				第五係長	櫻井 靖之
				第六係長	稲垣 秀徳
	技師長 鈴木 立彦	第二放射線技術課長	仁平 康弘	第一係長	山本 洋史
				第二係長	横関 真波
放射線治療科部長 町田 南海男					
リハビリテーション 科部長 板寺 英一	副部長 —	第一リハビリテーション課長	秋葉 佳浩	第一係長	花澤 学
		第二リハビリテーション課長	秋葉 佳浩（兼）	第二係長	石神 章
検査部長 野口 博史	副部長 —	第一検体検査課長	伊藤 真澄	血液検査係長	齋藤 忠
				生化学・免疫検査係長	高橋 直樹
	技師長 柴田 義則	第二検体検査課長	遠藤 康伸	微生物検査係長	坪 隆之
				一般検査係長	遠藤 康伸（兼）
		輸血課長	細井 美栄	輸血検査係長	御園生 和裕
		生理検査課長	吉田 有紀	第一生理検査係長	伊藤 昭久
病理部長 河上 牧夫	梶 幸子	病理検査課長	加瀬 大輔	第二生理検査係長	細谷 杏里
				第一係長	藤河 潤
健診部長 横山 三尚				第二係長	岡田 裕子
薬剤部長 君和田 貢	薬剤副部長 藤崎 良一	薬事管理課長	藤崎 良一 （兼）	薬事管理係長	滑川 加織
				麻薬係長	木村 知明
				感染管理係長	藤澤 宗央
				注射薬係長	三村 治
		医薬品情報課長	須鎌 建	医薬品情報係長	井上 直子
				服薬指導係長	井上 陽平
		調剤課長	飯田 綾	調剤係長	内田 純子
				入院連携調剤係長	高田 勝利
医療技術部長 喜多 恒次（兼）	副部長 —	栄養課長	（欠）	入退院支援係長	野々宮 修
				調剤係長	加藤 雄也
				製剤係長	
		臨床工学課長	平岡 裕之	栄養係長	川尻 美和
				第一調理係長	川尻 通昭
				第二調理係長	櫻井 城規夫
				臨床工学係長	岡田 一

看護部門

部長	副部長	部署	師長	看護係長
武田 加代	鈴木 佳代子 稲葉 麻美 菱木 美和子 上野 眞知子	A 3 東	佐藤 重子	野田 祥子 藤井 聡子
		A 3 西	吉田 敦子	榊原 麗子 椎名 昭江
		A 4 東	杉山 早苗	平山 美加
		A 4 西	村田 智子	土居 則子 板倉 絵美子
		A 5 東	根本 里美	若松 智裕 畠山 正美
		A 5 西	柴田 知見	鈴木 美枝 神山 慶恵
		A 6 東	富樫 寛子	猪野 亜希子 明妻 実穂
		A 6 西	深瀬 梢	瀧本 小百合 児玉 由香
		A 7 東	黒川 真弓	服部 信 加藤 雅子
		A 7 西	武田 千代子	澤田 花香里 重川 朋美 山岡 鮎美
		新生児センター	中川 仁知子	花澤 映子 増田 理沙
		I C U	古庄 陽子	榊原 理恵 齊藤 文明
		H C U	小野 靖子	長橋 友香理 武藤 洋子
		F 3	服部 那美子	大見謝 真澄 青木 智恵
		F 4	西山 晴奈	深作 はるな 増古 加奈
		G 2	齋藤 安則 (兼)	伊藤 和美 浅野 尚子
		G 3	横田 修二	根本 栄子 岡崎 広子
		G 4	富樫 寛子 (兼)	高花 久美子
		O P 室	小竹 英子	湯浅 真愛美 齋藤 有美
		外来	齋藤 安則	田中 深雪 小倉 君枝 徳川 絵美 菅澤 美和 宮田 幸子
		救急室	柴田 恒子	島津 優子
		内視鏡室	柴田 恒子 (兼)	森 千秋
		血管内治療室	柴田 恒子 (兼)	湯浅 直樹
		業務・教育担当	荻野 里実	大久保 明菜 (育休) 担当看護師：大野 真由美 (褥瘡)

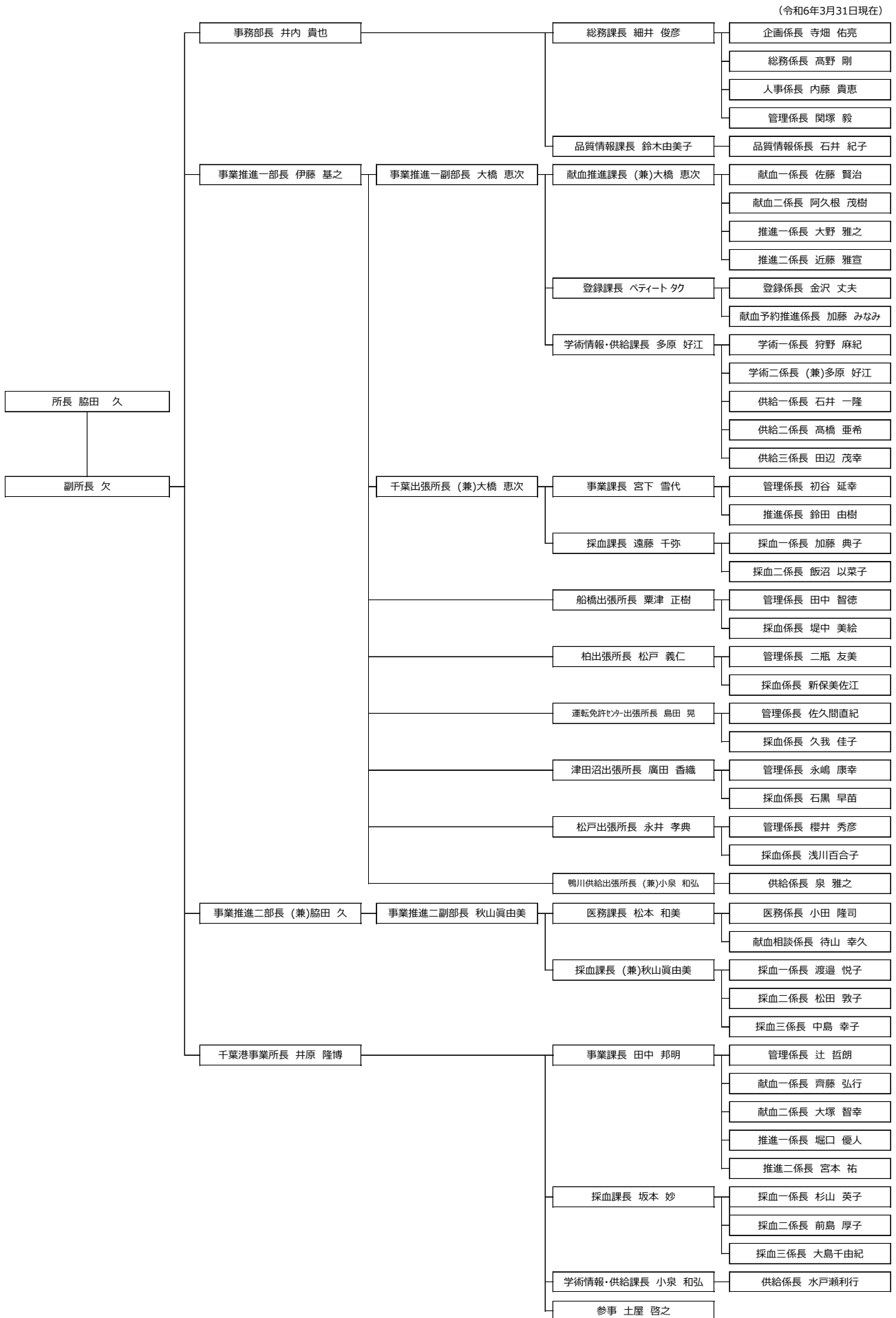
(再掲・看護師のみ掲載)

医療安全部門	菱木 美和子		飯田 紀代子	
医療安全推進室				
教育推進部門	上野 眞知子			
教育研修推進室	(兼)			
感染管理部門	感染管理室	小川 綾子	栗山 秀子	
患者支援部門 患者支援センター	入院支援	平中 さつき	藤方 昌子 菊地 早苗	
	病床調整	赤間 由美子		
	退院支援	清水 美奈	高橋 敏枝 吉田 師子	

事務部門・医療社会事業部門

部長	副部長	課長		係長	
事務部長 増田 文仁	事務副部長 伊藤 正明	総務課長	(兼) 柴崎 孝幸	総務係	齊郷 裕行
				秘書係	齋藤 美雪
				臨床研究係	(兼) 齋藤 美雪
	事務副部長 柴崎 孝幸	人事課長	岡田 牧子	人事係	上野 佑樹
				給与係	及川 純江
		経営管理課長	多田 博和	管理係	中川原 明
				経営分析係	(兼) 中川原 明
				経理係	黄野 尚美
		管財課長	椎名 佐都美	管財係	大友 順平
				調度係	(兼) 椎名 佐都美
				施設係	佐藤 恭史
		医事管理課長	(兼) 伊藤 正明	医事管理係	富山 浩太
				相談係	(兼) 長谷川 久
				医療係	牛山 大規
		入院医事業務課長	福田 操	第一入院係	平岩 晴実
				第二入院係	齋藤 沙由理
				病棟係	久保木 智子
		外来医事業務課長	甲斐 祐美子	外来管理係	佐藤 栄華
				外来医事係	小林 誠
		医療支援課長	宮川 文枝	診療事務業務係	西宮 千恵子
				診療事務文書係	原 大介
		医療情報管理課長	三田 雅嘉	医療情報係	角田 義勝
				システム管理係	岡崎 博和
				診療録管理係	田中 和子
		参事	長谷川 久 村田 淳	(苦情相談) ※医療紛争含む	
				(働き方改革)	
医療社会事業部長 伊藤 正明 (兼)	医療社会事業課長		関 理枝子	医療社会事業係	(兼) 関 理枝子
				医療連携相談係	下嶋 史樹
				医療福祉相談係 (患者支援センター)	岩崎 真由美
				精神保健福祉係	浅野 慎治
				臨床心理係	橘 稚佳子
	社会課長		豊根浮文子	社会係	木島 淳
				健診係	(兼) 豊根 浮文子
	地域連携患者支援課長 (患者支援センター事務部門)		西宮 昌弘	連携推進係	伊藤 優祐
				医療連携係	(兼) 原 明美
				入院連携係	原 明美
	国際診療支援室		(兼) 浅香 朋美	国際診療係長	(兼) 浅香 朋美

14 千葉県赤十字血液センター組織図



15 赤十字奉仕団役員名簿

1 赤十字奉仕団

(令和6年3月31日現在)

(1) 地域奉仕団

ア 正副委員長・常任委員

(敬称略)

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
委 員 長	大 坪 紘 子	常 任 委 員	森 元 秧
副 委 員 長	秋 山 咲智子		皆 川 洋 子
	関 野 敬 子		藤 崎 美津江
	江野澤 眞利子		山 口 栄 子
			林 和 子

イ 地区委員長

(敬称略)

地 区 名	委 員 長 名	地 区 名	委 員 長 名
千 葉 市 中 央 区	梅 野 貢 美	四 街 道 市	相 澤 佳 子
千 葉 市 花 見 川 区	加 納 昇	袖 ケ 浦 市	出 口 文 子
千 葉 市 稲 毛 区	森 元 秧	八 街 市	鈴 木 美佐子
千 葉 市 若 葉 区	豊 田 清 子	印 西 市	大 野 栄美子
千 葉 市 緑 区	内 山 芳 江	白 井 市	伊 藤 千恵子
千 葉 市 美 浜 区	山 本 文 子	富 里 市	秋 元 和 子
銚 子 市	白 土 勝 子	南 房 総 市	木 下 千鶴子
市 川 市	秋 元 幸 子	匝 瑳 市	加 瀬 全 代
船 橋 市	渡 邊 千代美	香 取 市	永 作 成 子
館 山 市	栗 岩 澄 江	山 武 市	矢 光 素 子
木 更 津 市	早 川 律 子	い す み 市	坂 間 範 子
松 戸 市	松 葉 壽 子	大 網 白 里 市	鈴 木 由 枝
野 田 市	秋 山 咲智子	酒 々 井 町	藤 崎 美津江
茂 原 市	船 木 易 子	栄 町	石 川 幸 枝
成 田 市	高 木 璽 子	神 崎 町	椿 千 春
佐 倉 市	佐 野 智佳子	多 古 町	加賀原 文 子
東 金 市	大 坪 紘 子	東 庄 町	-
旭 市	海 上 敏 子	九 十 九 里 町	小宮山 洋 子
習 志 野 市	鈴 木 とし江	芝 山 町	山 口 栄 子
柏 市	望 田 八重子	横 芝 光 町	鈴 木 幸 子
勝 浦 市	関 野 敬 子	一 宮 町	長 島 豊 美
市 原 市	鳥 海 慶 子	睦 沢 町	服 部 恵 子
流 山 市	山 梨 美代子	長 生 村	駒 井 喜美子
八 千 代 市	江野澤 眞利子	白 子 町	竹 澤 敏 子
我 孫 子 市	山 崎 操 子	長 柄 町	吹 野 美 才
鴨 川 市	小 滝 久 子	長 南 町	田 中 公 子
鎌 ケ 谷 市	皆 川 洋 子	大 多 喜 町	米 本 真由美
君 津 市	林 和 子	御 宿 町	山 崎 桃 子
富 津 市	大 野 泰 代	鋸 南 町	岩 崎 弘 美
浦 安 市	大 塚 三枝子		

(2) 青年奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名	所属分団
委 員 長	杉田 大晃	淑徳大学 学生分団
副 委 員 長	柳田 恵輔	千葉分団
	川戸 康香	帝京平成大学 学生分団
	市川 慶人	千葉県青少年赤十字OB分団
委 員	濱田 生希	江戸川学園おおたかの森専門学校 学生分団
	捧 宏平	
	堀海 由良	淑徳大学 学生分団
	沼田 まな	
	松本 大輝	帝京平成大学 学生分団
	関 隼人	
	ブイ・フォンザン	松山福祉専門学校 学生分団
	チャンティー・キムオワイン	
	赤堀 一琉	千葉県青少年赤十字OB分団
	保坂 隆裕	
	廣瀬 伽耶	千葉大学 学生分団
	館山 慶	
	森川 萌々子	
	菅野 雄太	
顧 問		千葉分団

(3) 安全奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	加瀬秀樹
副 委 員 長	高橋秀輝・岩内元男・下辻正孝
委 員	伊藤弥生子・櫻井裕樹・花澤修志・加藤幸子・花島京子・島 晴代・三橋孝一
	椎名 弘子・三上よしみ・出島武文・齋藤哲夫・荒木秀樹・塩田 美和子
会 計	阿部美紀
会 計 監 査	小林美恵子・高柳善江
顧 問	清水重彦

(4) 看護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	長島文子
副 委 員 長	澁谷さよ子・植木理知子
委 員	陣内計枝・井上美枝・大塚とし子・登坂静子

(5) 語学奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	中田美紀子
副 委 員 長	高野和生・寺島昭夫
委 員	松本憲造・木村知子・中嶋 滋
会 計	高野和生(兼)
会 計 監 査	宮川和子・田中雪子

(6) 病院ボランティア会 役員会

(敬称略)

役 職	氏 名
会 長	中山昭子
副 会 長	佐藤 満・阿部純子
役 員	秋葉道子・佐藤 満・但野順子
会 計	高橋幸子・松木僚子
会 計 監 査	米良順子・池田文子
成田市ボランティア 連絡協議会担当	中山昭子(兼)

(7) 特殊救護奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	関 俊之
副 委 員 長	永藤久視・竹村幸作・向後光男・菅野雄太
委 員	関川和宏・山鳥敏夫・白石喜好・近藤久男・森 修治・戸津弘明・山本勝伸
総 務 担 当	関川和宏(兼)
通 信 担 当	向後光男(兼)
顧 問	関 義則

(8) 安全水泳奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	伊藤和江
副 委 員 長	磯濱 岬・小松千賀子
委 員	須藤由利子・中松洋三・嶋崎美恵子
会 計 監 査	峯岸昭子
参 与	斉藤恭子

(9) 青少年赤十字賛助奉仕団 委員会

(敬称略)

役 職	氏 名
委 員 長	奥田 誠
副 委 員 長	新井和人・鈴木吉久・押塚 尚
委 員	山岸信和・浅野幸子・宮島誠一・小川美由紀・越川文晴 吹野恭一・高山佳久・松崎孝一・市原伊佐雄・三上雄二・齊藤二三夫
会 計	吉野康彦
会 計 監 査	根本 徹・安藤博正
参 与	鈴木祥枝・石井惟四

2 各種奉仕団及び団員数

奉 仕 団 名	団 の 構 成	登 録 団 員 数	創 設 年 月 日
地 域 奉 仕 団	59団	5,013人	昭和23年 4月 1日
青 年 奉 仕 団	1団	176人	昭和38年12月25日
安 全 奉 仕 団	1団	303人	昭和48年 4月 1日
看 護 奉 仕 団	1団	35人	昭和63年 6月27日
語 学 奉 仕 団	1団	49人	平成 元年10月18日
成田赤十字病院ボランティア会	1団	34人	平成 6年 9月21日
特 殊 救 護 奉 仕 団	1団	30人	平成12年 2月 1日
安 全 水 泳 奉 仕 団	1団	18人	平成12年 3月26日
青 少 年 赤 十 字 賛 助 奉 仕 団	1団	197人	平成12年 5月26日
合 計	67団	5,855人	

16 千葉県赤十字有功会役員名簿

(敬称略)

役 職	氏 名
会長	諸 岡 靖 彦
副会長	風 間 新太郎
	秋 草 米 子
会計	内 田 きみゑ
	(兼) 秋 草 米 子
監事	土 屋 津以子
	大 坪 紘 子
常任委員	柳 内 光 子
	綿 貫 弘 一
	池 澤 秀 夫
	千 葉 敏
	加 藤 誠

17 赤十字奉仕団支部指導講師名簿

(敬称略)

氏 名	所 属
小 林 保 弘	赤十字安全奉仕団
高 柳 善 江	赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
林 三和子	香取市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
稲 積 修	松戸市赤十字奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
石 井 惟 四	青少年赤十字賛助奉仕団
平 澤 つぎ子	旭市赤十字奉仕団
石 川 安 子	赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団
林 和子	君津市赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団
齋 正 美恵子	九十九里町赤十字奉仕団、赤十字安全奉仕団、青少年赤十字賛助奉仕団

18 千葉県赤十字防災ボランティア役員名簿

(1) 推進協議会

(敬称略)

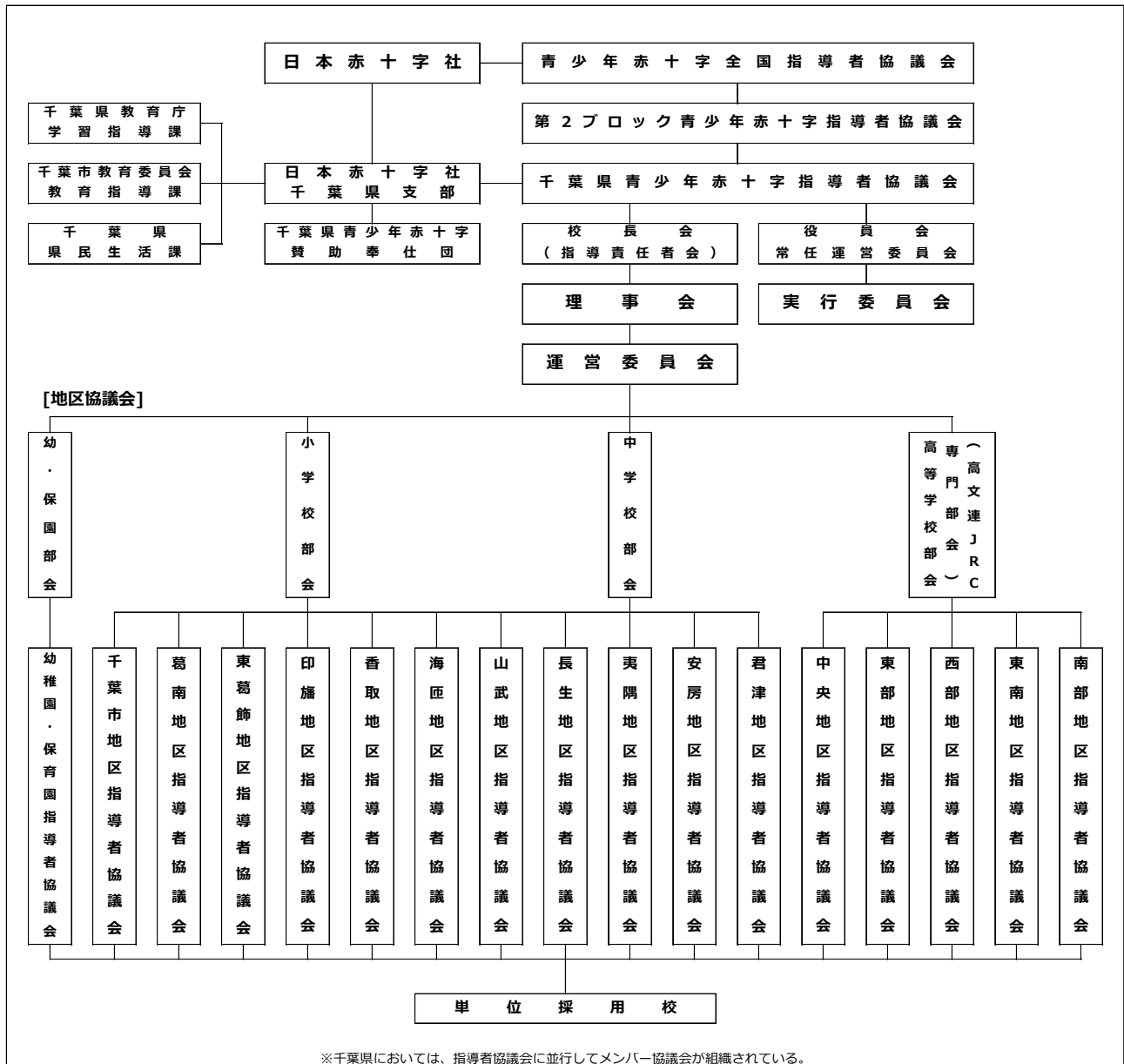
役職名	氏名	所属
会 長	伊藤 弥生子	リーダー協議会
副会長	清水 重彦	リーダー協議会
副会長	荒木 英彦	リーダー協議会
副会長	藤田 治	第2ブロック協議会（代表）
幹 事	萬羽 真幸	リーダー協議会
幹 事	山岸 俊一郎	第7ブロック協議会（代表）
委 員	林 泰子	リーダー協議会
委 員	池田 佳正	第1ブロック協議会（代表）
委 員	森田 正邦	第3ブロック協議会（代表）
委 員	高木 健	第4ブロック協議会（代表）
委 員	宇田 一正	第5ブロック協議会（代表）
委 員	米倉 忠史	第6ブロック協議会（代表）

(2) リーダー協議会

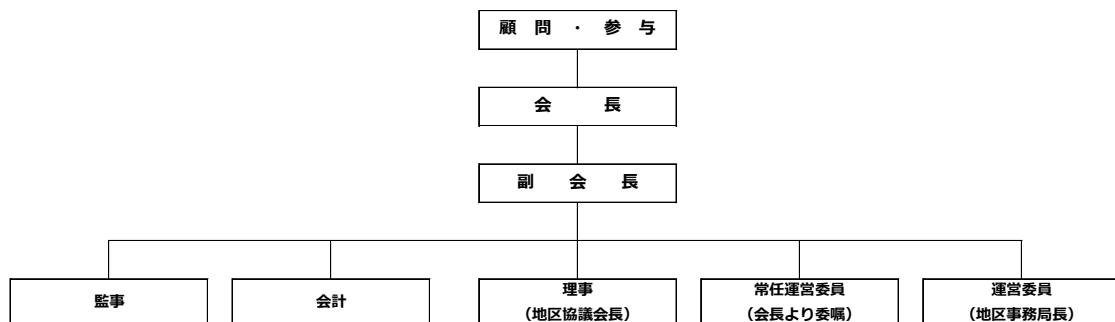
(敬称略)

役職名	氏名	所属ブロック
代 表	伊藤 弥生子	第1ブロック
副代表	清水 重彦	第2ブロック
副代表	荒木 英彦	第1ブロック
幹 事	萬羽 真幸	第1ブロック
幹 事	林 泰子	第1ブロック
委 員	小林 美恵子	第1ブロック
委 員	小林 政男	第1ブロック
委 員	古川 正美	第1ブロック
委 員	伊藤 和江	第1ブロック
委 員	吉原 進	第1ブロック
委 員	岡田 徹	第1ブロック
委 員	橋本 奈緒美	第1ブロック
委 員	菅野 雄太	第1ブロック
委 員	二村 富義	第2ブロック
委 員	加瀬 秀樹	第4ブロック
委 員	石井 利治	第5ブロック
委 員	齋藤 哲夫	第6ブロック
委 員	屋代 洋一	第6ブロック
委 員	河野 昌雄	第6ブロック
委 員	下辻 正孝	第7ブロック

19 千葉県青少年赤十字組織図



千葉県青少年赤十字指導者協議会役員構成図



20 千葉県青少年赤十字採用校一覧

(1) 幼稚園・保育所 (園)

No.	地区名	学園名
1	千葉市	学校法人畠山学園 認定こども園 はまの幼稚園
2	葛南	学校法人畑佐学園 神明幼稚園
3	葛南	学校法人船橋雙葉学園 若松幼稚園
4	葛南	学校法人川見学園 吹上幼稚園
5	東葛飾	学校法人みに学園 認定こども園 みに学園
6	東葛飾	学校法人みに学園 認定こども園 みくになかよしこども園
7	東葛飾	学校法人山本学園 かまがや幼稚園
8	東葛飾	学校法人長浜学園 鎌ヶ谷さくら幼稚園
9	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ幼稚園
10	東葛飾	学校法人皆川学園 鎌ヶ谷ふじ第二幼稚園
11	東葛飾	学校法人石神学園 鎌ヶ谷ひかり幼稚園
12	東葛飾	学校法人光秀学園 さつま幼稚園
13	東葛飾	学校法人千宏学園 みちる幼稚園
14	東葛飾	東京聖栄大学附属 わたなべ幼稚園
15	東葛飾	学校法人一色学園 鎌ヶ谷みどり幼稚園
16	海匝	社会福祉法人啓愛園 銚子中央保育園

(2) 小学校

No.	地区名	学校名	No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立登戸小学校	31	印旛	香取市立小見川東小学校
2	千葉市	千葉市立白井小学校	32	香取	香取市立わらびが丘小学校
3	千葉市	千葉市立小中台小学校	33	香取	多古町立久賀小学校
4	千葉市	千葉市立あやめ台小学校	34	香取	多古町立中村小学校
5	千葉市	千葉市立星久喜小学校	35	香取	東庄町立東庄小学校
6	千葉市	千葉市立大蔵寺小学校	36	香取	銚子市立清水小学校
7	千葉市	千葉市立千草台東小学校	37	海匝	銚子市立飯沼小学校
8	千葉市	千葉市立みつわ台南小学校	38	海匝	銚子市立明神小学校
9	千葉市	千葉市立幕張南小学校	39	海匝	銚子市立本城小学校
10	千葉市	千葉市立越智小学校	40	海匝	銚子市立春日小学校
11	千葉市	千葉市立土気南小学校	41	海匝	銚子市立高神小学校
12	千葉市	千葉市立西の谷小学校	42	海匝	銚子市立海上小学校
13	千葉市	千葉市立大椎小学校	43	海匝	銚子市立船木小学校
14	千葉市	千葉市立あすみが丘小学校	44	海匝	銚子市立椎柴小学校
15	千葉市	千葉市立幸町小学校	45	海匝	銚子市立豊里小学校
16	葛南	船橋市立坪井小学校	46	海匝	銚子市立双葉小学校
17	東葛飾	松戸市立六実第三小学校	47	海匝	旭市立琴田小学校
18	東葛飾	聖徳大学附属小学校	48	海匝	旭市立干潟小学校
19	東葛飾	柏市立柏第一小学校	49	海匝	旭市立富浦小学校
20	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷小学校	50	海匝	旭市立共和小学校
21	東葛飾	鎌ヶ谷市立東部小学校	51	海匝	旭市立豊畑小学校
22	東葛飾	鎌ヶ谷市立南部小学校	52	海匝	旭市立中和小学校
23	東葛飾	鎌ヶ谷市立北部小学校	53	海匝	旭市立萬歳小学校
24	東葛飾	鎌ヶ谷市立西部小学校	54	海匝	旭市立古城小学校
25	東葛飾	鎌ヶ谷市立中部小学校	55	海匝	旭市立鶴巻小学校
26	東葛飾	鎌ヶ谷市立初富小学校	56	海匝	旭市立滝郷小学校
27	東葛飾	鎌ヶ谷市立道野辺小学校	57	海匝	旭市立嚶鳴小学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立五本松小学校	58	海匝	旭市立飯岡小学校
29	印旛	佐倉市立千代田小学校	59	海匝	匝瑳市立平和小学校
30	印旛	印西市立六合小学校	60	海匝	匝瑳市立八日市場小学校

No.	地区名	学校名
61	海匝	匝瑳市立豊栄小学校
62	海匝	匝瑳市立須賀小学校
63	海匝	匝瑳市立共興小学校
64	海匝	匝瑳市立豊和小学校
65	海匝	匝瑳市立野田小学校
66	山武	東金市立東小学校
67	山武	山武市立成東小学校
68	山武	山武市立鳴浜小学校
69	山武	山武市立大平小学校
70	山武	山武市立松尾小学校
71	山武	山武市立山武北小学校
72	山武	大網白里市立瑞穂小学校
73	山武	九十九里町立片貝小学校
74	山武	横芝光町立上堺小学校
75	長生	長生村立一松小学校
76	長生	長生村立八積小学校
77	長生	長生村立高根小学校

No.	地区名	学校名
78	夷隅	勝浦市立上野小学校
79	夷隅	勝浦市立興津小学校
80	夷隅	勝浦市立勝浦小学校
81	夷隅	勝浦市立総野小学校
82	夷隅	勝浦市立豊浜小学校
83	夷隅	いすみ市立浪花小学校
84	夷隅	いすみ市立大原小学校
85	夷隅	いすみ市立東海小学校
86	夷隅	いすみ市立東小学校
87	夷隅	いすみ市立長者小学校
88	夷隅	いすみ市立中根小学校
89	夷隅	いすみ市立太東小学校
90	夷隅	いすみ市立古沢小学校
91	夷隅	いすみ市立夷隅小学校
92	夷隅	大多喜町立大多喜小学校
93	夷隅	御宿町立御宿小学校
94	夷隅	布施学校組合立布施小学校
95	君津	市原市立鶴舞小学校

(3) 中学校

No.	地区名	学校名
1	千葉市	千葉市立蘇我中学校
2	千葉市	千葉市立轟町中学校
3	千葉市	千葉市立白井中学校
4	千葉市	千葉市立更科中学校
5	千葉市	千葉市立土気中学校
6	千葉市	千葉市立こてはし台中学校
7	千葉市	千葉市立高浜中学校
8	千葉市	千葉市立泉谷中学校
9	千葉市	千葉市立土気南中学校
10	千葉市	千葉大学教育学部附属中学校
11	千葉市	千葉県立千葉中学校・高等学校
12	葛南	船橋市立宮本中学校
13	葛南	船橋市立若松中学校
14	葛南	船橋市立行田中学校
15	葛南	船橋市立旭中学校
16	葛南	船橋市立高根台中学校
17	葛南	船橋市立古和釜中学校
18	葛南	船橋市立坪井中学校
19	葛南	船橋市立大穴中学校
20	葛南	習志野市立第一中学校
21	葛南	八千代市立睦中学校
22	東葛飾	松戸市立小金中学校
23	東葛飾	松戸市立古ヶ崎中学校
24	東葛飾	松戸市立河原塚中学校
25	東葛飾	光英VERITAS中学校・高等学校
26	東葛飾	流山市立東部中学校
27	東葛飾	我孫子市立湖北中学校
28	東葛飾	鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校
29	東葛飾	鎌ヶ谷市立第二中学校
30	東葛飾	鎌ヶ谷市立第三中学校
31	東葛飾	鎌ヶ谷市立第四中学校
32	東葛飾	鎌ヶ谷市立第五中学校
33	印旛	佐倉市立佐倉中学校

No.	地区名	学校名
34	印旛	八街市立八街中央中学校
35	印旛	八街市立八街南中学校
36	印旛	八街市立八街北中学校
37	印旛	印西市立印西中学校
38	印旛	印西市立木刈中学校
39	印旛	印西市立小林中学校
40	印旛	富里市立富里北中学校
41	印旛	酒々井町立酒々井中学校
42	香取	香取市立山田中学校
43	香取	東庄町立東庄中学校
44	海匝	銚子市立第一中学校
45	海匝	銚子市立第二中学校
46	海匝	銚子市立第三中学校
47	海匝	銚子市立銚子西中学校
48	海匝	銚子市立銚子中学校
49	海匝	旭市立第一中学校
50	海匝	旭市立第二中学校
51	海匝	旭市立干潟中学校
52	海匝	旭市立海上中学校
53	海匝	旭市立飯岡中学校
54	海匝	匝瑳市立八日市場第一中学校
55	海匝	匝瑳市立八日市場第二中学校
56	海匝	匝瑳市立野栄中学校
57	山武	九十九里町立九十九里中学校
58	長生	茂原市立本納中学校
59	夷隅	勝浦市立勝浦中学校
60	夷隅	いすみ市立国吉中学校
61	夷隅	いすみ市立大原中学校
62	夷隅	いすみ市立岬中学校
63	夷隅	大多喜町立大多喜中学校
64	夷隅	御宿町立御宿中学校
65	君津	暁星国際中学校・高等学校

(4) 高等学校

No.	地区名	学校名
1	中央	千葉県立千葉女子高等学校
2	中央	千葉県立千葉東高等学校
3	中央	千葉県立千葉商業高等学校
4	中央	千葉県立京葉工業高等学校
5	中央	千葉県立千葉工業高等学校
6	中央	千葉県立千葉南高等学校
7	中央	千葉県立検見川高等学校
8	中央	千葉県立千城台高等学校
9	中央	千葉県立泉高等学校
10	中央	千葉県立土気高等学校
11	中央	敬愛学園高等学校
12	中央	千葉聖心高等学校
13	中央	千葉モードビジネス専門学校 高等課程
14	中央	わせがく高等学校稲毛海岸学習センター
15	中央	一ツ葉高等学校 千葉キャンパス
16	中央	千葉県立白井高等学校
17	中央	千葉県立成田西陵高等学校
18	中央	千葉県立富里高等学校
19	中央	千葉県立佐倉高等学校
20	中央	千葉県立佐倉東高等学校
21	中央	千葉県立八街高等学校
22	中央	千葉県立四街道高等学校
23	中央	千葉県立四街道北高等学校
24	中央	千葉敬愛高等学校
25	中央	愛国学園大学附属四街道高等学校
26	西部	千葉県立八千代東高等学校
27	西部	千葉県立津田沼高等学校
28	西部	千葉県立船橋高等学校
29	西部	千葉県立薬園台高等学校
30	西部	千葉県立船橋二和高等学校
31	西部	千葉県立船橋豊富高等学校
32	西部	千葉県立船橋北高等学校
33	西部	船橋市立船橋高等学校
34	西部	千葉県立行徳高等学校
35	西部	千葉県立市川昂高等学校
36	西部	国府台女子学院高等部
37	西部	千葉県立松戸六実高等学校
38	西部	千葉県立松戸向陽高等学校

No.	地区名	学校名
39	西部	光英VERITAS中学校・高等学校
40	西部	千葉県立東葛飾高等学校
41	西部	千葉県立柏南高等学校
42	西部	千葉県立柏の葉高等学校
43	西部	千葉県立流山おおたかの森高等学校
44	西部	千葉県立野田中央高等学校
45	西部	千葉県立清水高等学校
46	西部	千葉県立我孫子東高等学校
47	西部	中央学院高等学校
48	東部	千葉県立佐原高等学校
49	東部	千葉県立佐原白楊高等学校
50	東部	千葉県立小見川高等学校
51	東部	千葉県立多古高等学校
52	東部	千葉県立銚子高等学校
53	東部	千葉県立銚子商業高等学校
54	東部	銚子市立銚子高等学校
55	東部	千葉県立旭農業高等学校
56	東部	千葉県立東総工業高等学校
57	東部	千葉県立匝瑳高等学校
58	東部	敬愛大学八日市場高等学校
59	東南	千葉県立松尾高等学校
60	東南	千葉県立東金高等学校
61	東南	千葉県立九十九里高等学校
62	東南	千葉県立長生高等学校
63	東南	千葉県立茂原高等学校
64	東南	千葉県立茂原樟陽高等学校
65	東南	千葉県立一宮商業高等学校
66	東南	千葉県立大原高等学校
67	南部	千葉県安房西高等学校
68	南部	木更津総合高等学校
69	南部	暁星国際中学校・高等学校
70	南部	千葉県立君津商業高等学校

2 1 千葉県青少年赤十字指導者協議会役員名簿

(1) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 役員

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
顧問	石川 康浩	千葉県教育庁 教育振興部 学習指導課長
顧問	八斗 孝之	千葉市教育委員会 学校教育部 教育指導課長
参与	新井 和人	千葉県青少年赤十字賛助奉仕団 委員長代行

(敬称略)

役職	氏名	勤務先職名
会 長	荒井 俊郎	千葉県立松戸向陽高等学校
副 会 長	石橋 由江	いすみ市立古沢小学校
副 会 長	横田 俊之	千葉市立蘇我中学校
副 会 長	荒川 英治	千葉県立柏南高等学校
監 事	榎本 正信	市原市立鶴舞小学校
監 事	鞠子 正弘	鎌ヶ谷市立第五中学校
監 事	伊藤 周	千葉県立茂原樟陽高等学校

(2) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 理事 (地区指導者協議会長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	横田 俊之	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	河上 俊和	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	小田川 精宏	鎌ヶ谷市立初富小学校
印旛地区	渡邊 義規	印西市立印西中学校
香取地区	増田 和幸	多古町立久賀小学校
海匠地区	竹中 修	銚子市立明神小学校
山武地区	佐久間 正明	九十九里町立片貝小学校
長生地区	益子 進一	茂原市立本納中学校
夷隅地区	長谷川 礼子	いすみ市立浪花小学校
安房地区	—	なし
君津地区	榎本 正信	市原市立鶴舞小学校
中央地区	張能 正昭	千葉県立四街道高等学校
東部地区	伊藤 和孝	千葉県立船橋北高等学校
西部地区	湯上 準一	千葉県立佐原白楊高等学校
東南地区	伊藤 周	千葉県立茂原樟陽高等学校
南部地区	森 豊巳	千葉県立君津商業高等学校

(3) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 常任運営委員会

(敬称略)

役職	氏名	学校名
運営委員長	三井 康一	千葉県立柏南高等学校
運営副委員長	高澤 学	鎌ヶ谷市立第三中学校
運営副委員長	船越 大志	富里市立七栄小学校
常任運営委員	鈴木 美映子	南房総教育事務所 (安房分室)
常任運営委員	廣瀬 恵美	横芝光町立上堺小学校
常任運営委員	五十島 りさ	八千代市立大和田南小学校
常任運営委員	櫻井 美雪	千葉市立若松中学校
常任運営委員	藤澤 隆次	千葉県立千葉中学校
常任運営委員	鈴木 将佑	流山市立南部中学校
常任運営委員	清宮 柚葉	鎌ヶ谷市立第五中学校
常任運営委員	長谷川 暁	東京学館浦安高等学校
常任運営委員	金子 麻理子	千葉県立銚子商業高等学校
常任運営委員	閑田 文人	千葉県立船橋北高等学校

(4) 千葉県青少年赤十字指導者協議会 運営委員 (地区指導者協議会事務局長)

(敬称略)

地区名	氏名	学校名
千葉市地区	岡田 直人	千葉市立蘇我中学校
葛南地区	辻 香奈	船橋市立坪井中学校
東葛飾地区	小野寺 真理	鎌ヶ谷市立初富小学校
印旛地区	東 健一	印西市立印西中学校
香取地区	依知川 皓彦	多古町立久賀小学校
海匝地区	木本 利行	銚子市立明神小学校
山武地区	鈴木 文乃	山武市立鳴浜小学校
長生地区	堀井 柚里	茂原市立本納中学校
夷隅地区	森田 章仁	いすみ市立浪花小学校
安房地区	—	なし
君津地区	増田 香奈恵	市原市立鶴舞小学校
中央地区	野々上 孝一	敬愛学園高等学校
東部地区	閑田 文人	千葉県立船橋北高等学校
西部地区	佐久間 聡美	千葉県立銚子高等学校
東南地区	橋本 好	千葉県立茂原樟陽高等学校
南部地区	野澤 あみ	千葉県安房西高等学校

22 千葉県青少年赤十字加盟推進委員名簿

(敬称略)

地区名	氏名	所 属
千葉市地区	—	なし
東葛飾地区	眞田 学	青少年赤十字賛助奉仕団
印旛地区	新井 和人	青少年赤十字賛助奉仕団
香取地区	小川 美由紀	青少年赤十字賛助奉仕団
海匝地区	越川 文晴	青少年赤十字賛助奉仕団
山武地区	大谷 秀敏	青少年赤十字賛助奉仕団
長生地区	狩野 直樹	青少年赤十字賛助奉仕団
夷隅地区	鈴木 誠二	青少年赤十字賛助奉仕団
君津地区	伊藤 直人	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	浅野 達也	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	田山 正人	青少年赤十字賛助奉仕団
高等学校	松本 吉充	木更津高等学校

施設一覧

施設名	所在地
日本赤十字社千葉県支部	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812
日本赤十字社千葉県支部 義肢製作所	〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 1階 TEL 043-241-7535 FAX 043-241-7586
成田赤十字病院	〒286-8523 成田市飯田町90-1 TEL 0476-22-2311 FAX 0476-22-6477
千葉県赤十字血液センター	〒274-0053 船橋市豊富町690 TEL 047-457-0711 FAX 047-457-7304
千葉港事業所	〒260-8507 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-8331 FAX 043-241-8813
モノレールちば駅献血ルーム	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-1-1 千葉都市モノレール千葉駅構内 TEL 043-224-0332
献血ルームフェイス	〒273-0005 船橋市本町1-3-1 Faceビル7階 TEL 047-460-0521
柏献血ルーム	〒277-0005 柏市柏2-2-3 榎本ビル5階 TEL 04-7167-8050
運転免許センター献血ルーム	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 千葉運転免許センター内 TEL 043-276-3641
津田沼献血ルーム	〒274-0825 船橋市前原西2-19-1 津田沼ビート6階 TEL 047-493-0322
松戸献血ルームPure	〒271-0092 松戸市松戸1307-1 松戸ビル1階 TEL 047-703-1006
鴨川供給出張所	〒296-0032 鴨川市花房57-3 TEL 04-7099-1611 FAX 04-7099-1613



千葉県支部



成田赤十字病院



千葉県赤十字血液センター

令和5年度 事業報告

令和6年6月

日本赤十字社千葉県支部

〒 260-8509
千葉県千葉市中央区千葉港 5 番7号
☎ 043-241-7531

■ 日本赤十字社千葉県支部ホームページ
<https://www.chiba.jrc.or.jp/>



■ 成田赤十字病院ホームページ
<https://www.narita.jrc.or.jp/>



■ 千葉県赤十字血液センターホームページ
<https://www.bs.jrc.or.jp/ktks/chiba/>

